Canon

Windows

画像閲覧／整理／編集用ソフトウェア

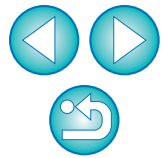
ZoomBrowser EX

Ver.6.7

使用説明書

- 本使用説明書では、名称の ZoomBrowser（ズームブラウザー） EX（イーエックス） を ZB と表記しています。
- 本使用説明書では、基本となる操作例に Windows 7 の画面を使用し、一部に他の OS の画面を使用して説明しています。
- 画面右下にある下記マークをクリックすることでページを移動できます。
  ：次ページに進む ：前ページに戻る
  ：ひとつ前に表示していたページに戻る
- 画面右端にある章見出しをクリックすると、各章の目次ページが表示されます。

はじめに
目　次
1 基本操作
2 応用操作
3 高度な機能
4 環境設定
5 インターネットの活用
資　料
やりたいことの検索
索　引



© CANON INC. 2011 CT1-7195ZBWJ-001

はじめに

ZB でできること

- **パソコンへの画像取り込み**
- **画像の確認**
- **画像の印刷**
- **画像の整理**
- **画像の編集**
  - 各種調整
  - トリミング
  - 文字挿入
  - 赤目補正
- **画像の活用**
  - 電子メールに添付
  - 壁紙／スクリーンセーバー
- **画像の変換**
  - 画像サイズ／画像タイプの変更
- **動画の再生**
- **CANON iMAGE GATEWAY の活用**

記号について

▶ ：パソコン画面上に表示されるメニューの選択順序
[ ]：パソコン画面上に表示される項目やメニュー、ボタン、画面などの名称
〈 〉：カメラのスイッチ名称やマーク、キーボードのキー名称
p.** ：参照ページ（クリックでそのページにジャンプ）

？：ヘルプ　　：ヒント
：注意事項　　：補足説明

各章の構成

1章　基本操作

- ZB の立ち上げと終了
- パソコンへの画像取り込み
- 画像の確認
- 動画の再生
- 画像の印刷

2章　応用操作

- 効率的な画像の確認
- 画像の整理
- 画像の編集
- 動画の編集
- 画像の活用
- インデックス印刷

3章　高度な機能

- 高度な機能を用いた画像の確認
- 高度な機能を用いた画像の整理
- 高度な画像の編集
- 他のソフトウェアを用いた印刷

4章　環境設定

- 各種機能の設定

5章　インターネットの活用

- CANON iMAGE GATEWAY の活用

資料

- 各種トラブルの解決方法
- ZB の削除方法
- 動作環境
- 対応画像
- 主要な画面の機能一覧

目　次

1 章　基本操作 6

ZB を立ち上げる 7

パソコンに画像を取り込む 7

カードリーダーで取り込む 9

画像を見る 11

メイン画面で画像を一覧する 11

目的のフォルダを拡大する 12

表示倍率を変えて表示する 13

画像を 1 枚ずつ拡大して見る 13

画像を画面いっぱいに表示する（全画面表示） 14

動画を再生する 15

画像をメモリーカードに書き戻す 16

印刷する 17

1 枚の用紙に 1 枚の画像を印刷 17

Easy-PhotoPrint EX を用いた印刷 18

ZB を終了する 20

2 章　応用操作 21

画像を確認／分類する 22

画像を大きく表示して 1 枚ずつ確認する 22

特定の箇所を拡大する 23

画像を分類する 23

メイン画面で画像を分類する 24

メイン画面の画像を並べ替える 24

表示する画像を絞り込む 25

効率良く確認／分類する 26

画像を整理する 27

画像を保存するためのフォルダを作る 27

画像を移動する 28

画像をフォルダ単位で移動する 29

画像のファイル名やフォルダ名を変える 29

画像を削除する 30

フォルダを削除する 30

よく使うフォルダをお気に入りフォルダとして登録する 31

お気に入りフォルダを削除する 32

画像を編集する 32

ZB まかせの自動補正 32

明るさ、色、コントラスト（明暗差）を調整する 34

画像を切り抜く（トリミング） 35

画像に文字を入れる 36

シャープネス（鮮鋭度）を調整する 37

赤目現象を自動補正する 38

赤目現象を手動で補正する 39

動画を編集する 40

動画を切り取る 43

ビデオスナップ画面を使う 45

ビデオスナップアルバムを再生する 45

ビデオスナップアルバムを編集する 46

ビデオスナップの順番を入れ替える 46

ビデオスナップアルバムに BGM を追加する 46

編集したビデオスナップアルバムを保存する 47

ビデオスナップアルバム画面を終了する 47

画像を活用する 48
スライドショーで画像を見る 48
電子メールに画像を添付して送る 49
画像を壁紙にする 50
画像をスクリーンセーバーにする 51
画像を CD に書き込む 53
1 枚の用紙に複数の画像を印刷する（インデックス印刷） .. 54

3 章　高度な機能 55

複数の画像を見比べる 56
フォルダ階層別に画像を一覧する 57
画像の撮影情報を見る 58
画像のサイズやタイプを変えて保存する 59
撮影情報を書き出す 60
動画を書き出す 61
動画から静止画を取り出す 63
高度な機能で画像を整理する 65
画像にキーワードを設定する 65
画像にコメントを入力する 65
複数の画像を新しいファイル名で保存する 66
画像を撮影日で分類する 67
画像を検索する 68
高度な編集をする 69
画像の色を RGB で調整する 69
輝度レベルを補正する 70
トーンカーブを補正する 70
アンシャープマスクをかける 71
別の画像編集用ソフトウェアに画像を転送する 72
画像を合成してパノラマ画像を作る 72
画像に音声を付ける／再生する 74
画像に音声を付ける 74
音声を再生する 74
他の印刷用ソフトウェアを使って印刷する 75

4 章　環境設定 76

環境設定 77
一般設定 77
選択設定 78
回転設定 78
印刷設定 79
撮影情報設定 79
テーマ設定 80
タスクボタンを表示／非表示にする 80

5章 インターネットの活用 81
YouTube へ動画をアップロードする 82
CANON iMAGE GATEWAY を利用する 83
会員登録をする 83
CANON iMAGE GATEWAY のトップページを見る 83
CANON iMAGE GATEWAY のアルバムへ画像を登録する 84
登録した CANON iMAGE GATEWAY のアルバムを見る 84
ソフトウェアを最新バージョンに更新する 85

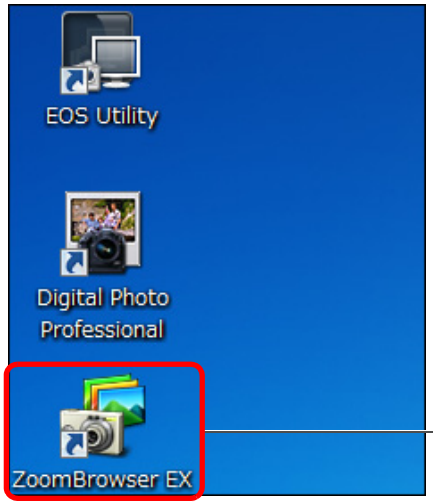
資 料 86
こんなときは 87
ソフトウェアを削除する（アンインストール） 87
動作環境 88
対応画像 88
メイン画面の機能一覧 89
ズームモード 89
スクロールモード 90
プレビューモード 91
ビューア画面の機能一覧 92
動画を切り取る画面の機能一覧 93
ビデオスナップ画面の機能一覧 94
画像を印刷する画面の機能一覧 95
インデックスを印刷する画面の機能一覧 96
やりたいことの検索 97
索 引 98
この使用説明書について 100
登録商標について 100

1 基本操作

ZB を立ち上げる 7
パソコンに画像を取り込む 7
カードリーダーで取り込む 9
画像を見る 11
メイン画面で画像を一覧する 11
目的のフォルダを拡大する 12
表示倍率を変えて表示する 13
画像を 1 枚ずつ拡大して見る 13
画像を画面いっぱいに表示する（全画面表示） 14
動画を再生する 15
画像をメモリーカードに書き戻す 16
印刷する 17
1 枚の用紙に 1 枚の画像を印刷 17
Easy-PhotoPrint EX を用いた印刷 18
ZB を終了する 20

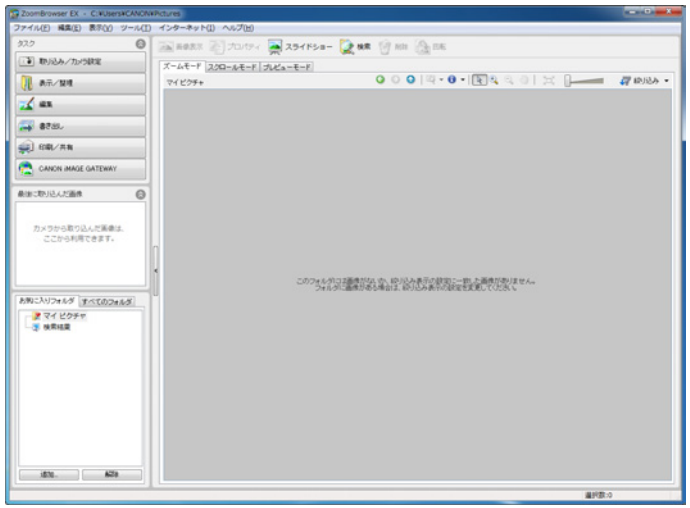
ZB を立ち上げる

デスクトップのアイコンをダブルクリック



➜立ち上がるとメイン画面が表示されます。

メイン画面

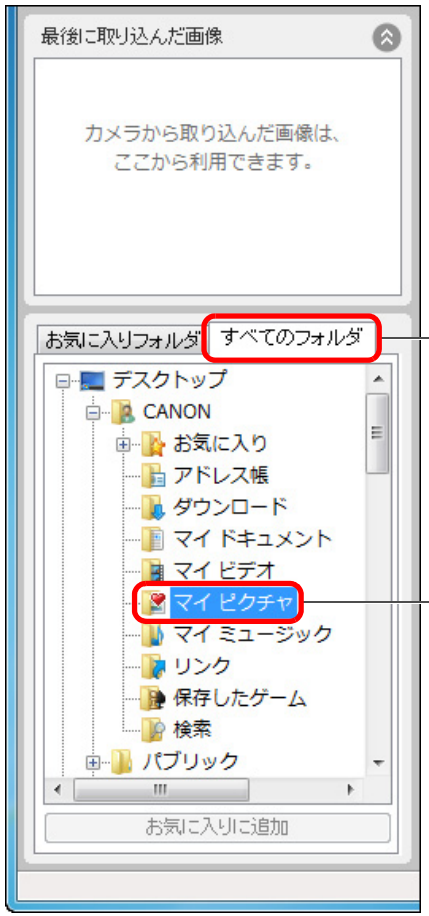


パソコンに画像を取り込む

カメラとパソコンを付属のケーブルで接続し、カメラ内のメモリーカードに保存された画像をパソコンに取り込みます。

なお、画像の取り込みには、カメラ用ソフトウェア「EOS Utility」を ZB から立ち上げて使います。

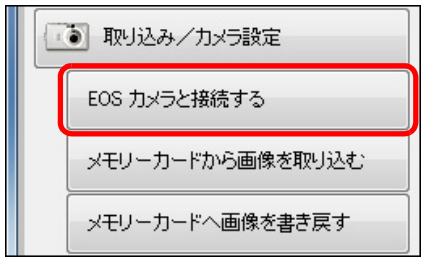
1 画像の保存先を選ぶ



●フォルダを作成するときは、p.27 を参照してください。

2 EOS Utility を立ち上げる

● **[取り込み／カメラ設定]** ▶ **[EOS カメラと接続する]** の順にボタンを押します。



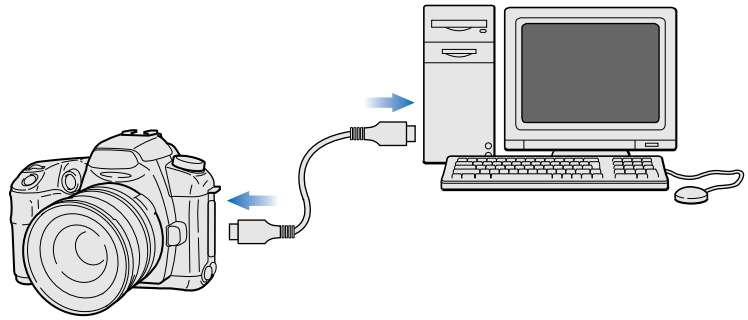
➜ EOS Utility が立ち上がります。

EOS Utility

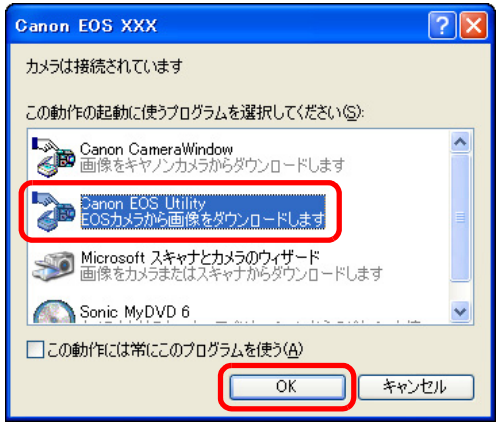
3 カメラとパソコンを接続してカメラの電源スイッチを入れる

● カメラに付属のインターフェースケーブルでカメラとパソコンを接続し、電源スイッチを〈ON〉にします。

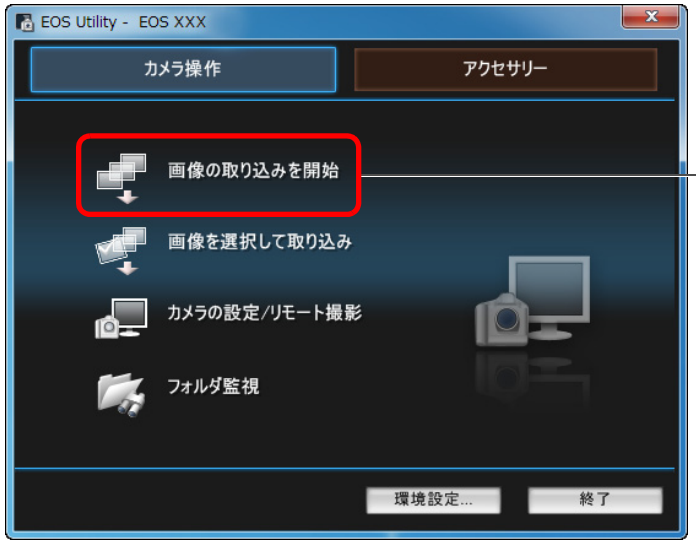
● カメラとパソコンの詳しい接続方法は、「EOS Utility 使用説明書」（PDF 形式の電子マニュアル）を参照してください。



● 下の画面が表示されたときは、**[Canon EOS Utility]** を選び、**[OK]** ボタンを押します。



4 画像を取り込む



➜画像の取り込みが始まります。

➜取り込まれた画像は、手順 1 で選んだフォルダ内に保存され、ZB のメイン画面に表示されます。

➜取り込まれた画像は、撮影日ごとのフォルダに分類されて保存されます。

●EOS Utility の**【終了】**ボタンを押して EOS Utility を終了し、カメラの電源スイッチを〈OFF〉にします。

EOS Utility を使って画像を取り込むメリット

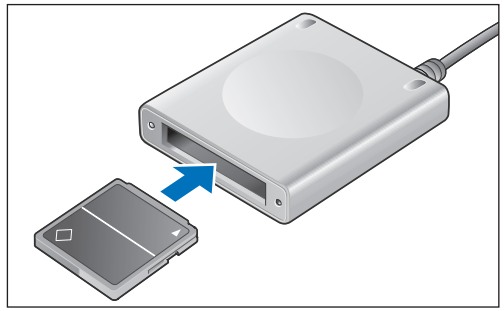
EOS Utility を使って画像を取り込むと、画像が撮影日ごとのフォルダに分類されて保存されるため、画像の整理がしやすくなります。

カードリーダーで取り込む

市販のカードリーダーをお持ちの方は、カードリーダーを使ってパソコンへ画像を取り込むこともできます。

1 画像の保存先を選ぶ (p.7)

2 メモリーカードをカードリーダーに差し込む



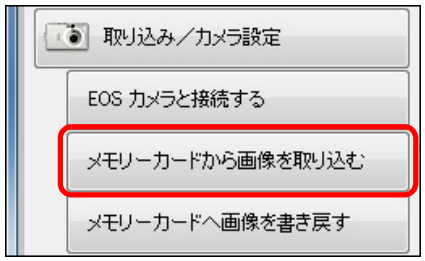
●下の画面が表示されたときは、**[画像を表示する・取り込む - Canon ZoomBrowser EX 使用]**を押すと、ZB が立ち上がります。

●お使いの OS によっては、**[画像を表示する・取り込む - Canon ZoomBrowser EX 使用]**を選び、**[OK]**ボタンを押すと ZB が立ち上がります。

➜手順 4 へ進んでください。

3 ZB を立ち上げる

● **[取り込み／カメラ設定] ▶ [メモリーカードから画像を取り込む]** の順にボタンを押します。



➜ 画像取り込み画面が表示されます。

4 画像を取り込む

画像取り込み画面

➜ 画像の取り込みが始まります。

➜ 取り込まれた画像は、手順 1 で選んだフォルダ内に保存され、ZB のメイン画面に表示されます。

➜ 取り込まれた画像は、撮影日ごとのフォルダに分類されて保存されます。

● **[終了]** ボタンを押して、画像取り込み画面を終了します。

ZB を使って画像を取り込むメリット

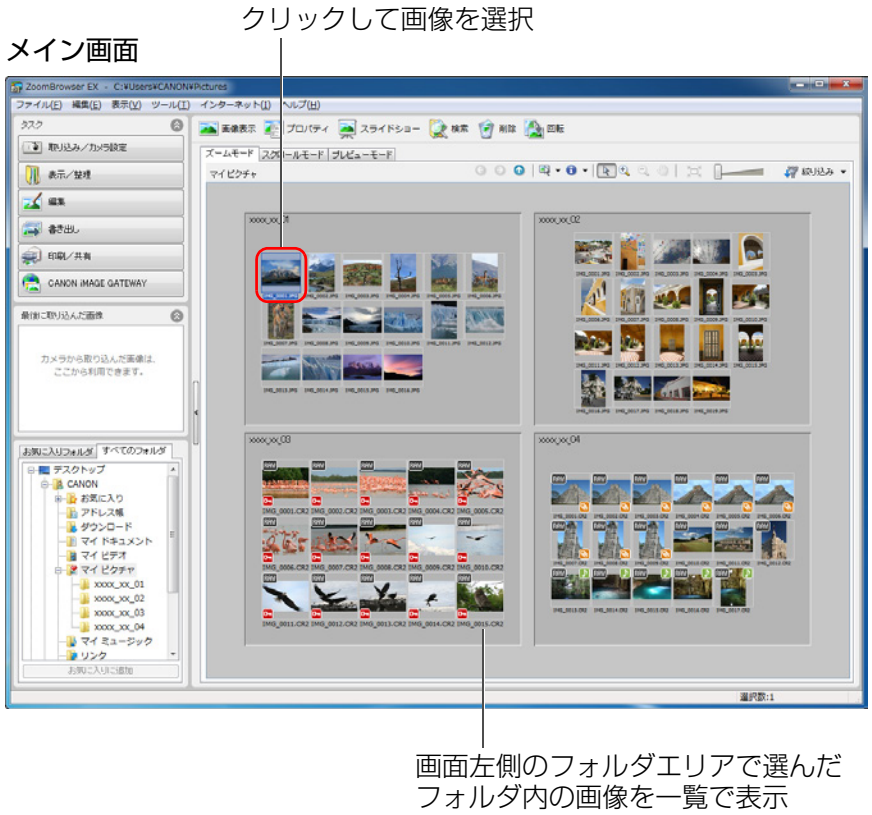
ZB を使って画像を取り込むと、画像が撮影日ごとのフォルダに分類されて保存されるため、画像の整理がしやすくなります。

お使いのカードリーダーや、パソコンの OS のバージョンによっては、SDXC カードをカードリーダーに差しても正しく認識されないことがあります。そのときは、カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続して画像を取り込んでください。

画像を見る

パソコンに取り込んだ画像や動画は、メイン画面にサムネイル画像として一覧表示されます。また、サムネイル画像をダブルクリックするとビューア画面が表示され、画像を大きく表示したり、動画を再生することができます。

メイン画面で画像を一覧する

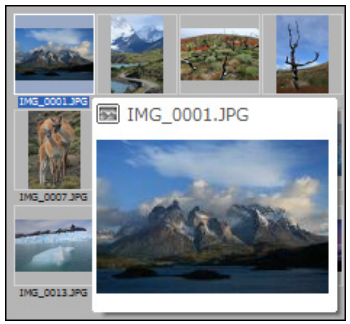


- 複数の画像を選ぶときは、キーボードの〈Ctrl〉キーを押しながら画像をクリックします。

簡易表示機能について

画像にマウスカーソルを合わせると、簡易表示画面（マウスオーバーウィンドウ）が表示され、画像を確認することができます。
なお、簡易表示を停止するには、画面上部の［ ］をクリックすると表示されるメニューで［**マウスオーバーウィンドウを表示**］を選び、チェックを外します。

簡易表示画面



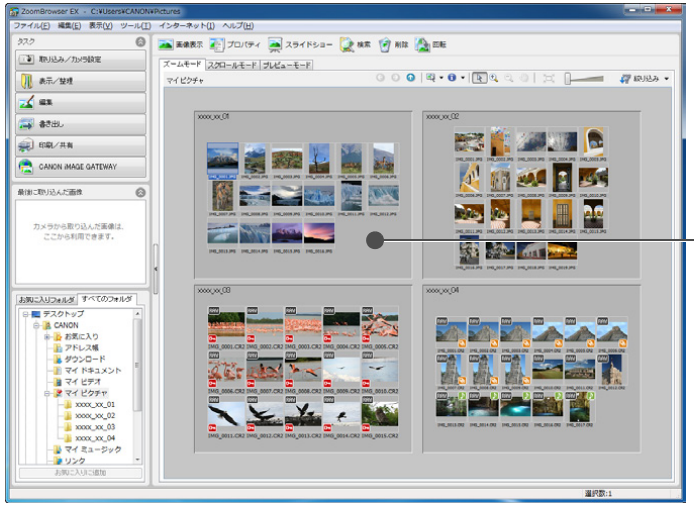
メイン画面の機能一覧は、p.89 を参照してください。

目的のフォルダを拡大する

パソコンに取り込んだ画像は、メイン画面上にフォルダ単位で表示されます。

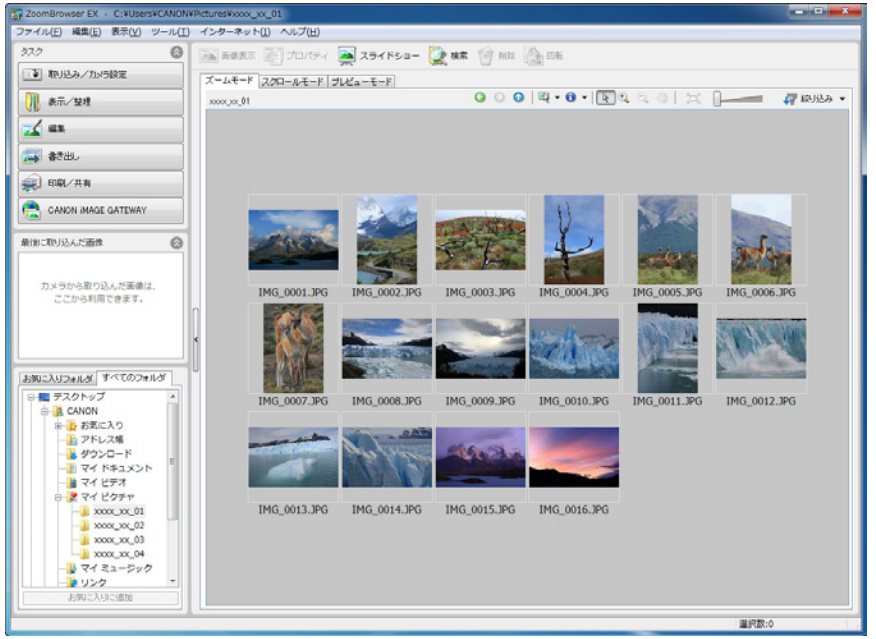
拡大したいフォルダの余白部をダブルクリックすると、ズームしてフォルダ内の画像を大きく表示することができます。

フォルダを拡大する



フォルダの余白部をダブルクリック

➔ダブルクリックしたフォルダがズームされます。



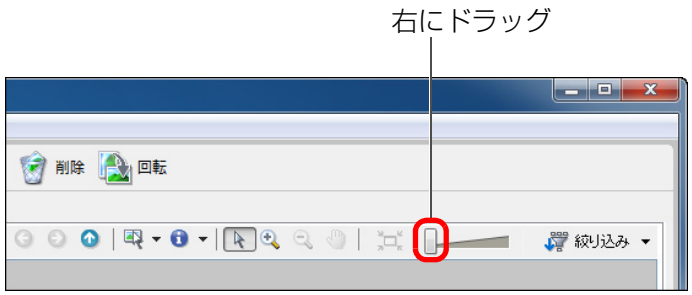
●拡大前の表示に戻すときは、画面上部の［ ］をクリックします。

フォルダをズームする速度を変えることができます。(p.77)

表示倍率を変えて表示する

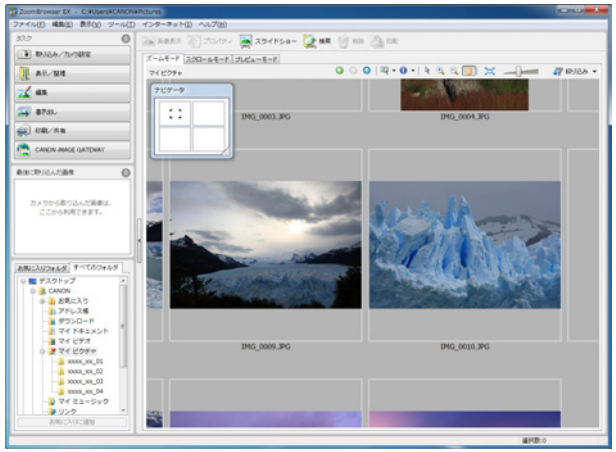
フォルダ内の画像数が多く、画像が小さくて見づらいときは、表示倍率を変えて画像を大きく表示することができます。

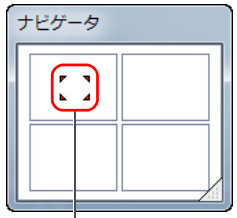
表示倍率を変える



- [🔍] または [🔍] をクリックして表示倍率を変えることもできます。

➜ 画像の表示倍率が変わります。

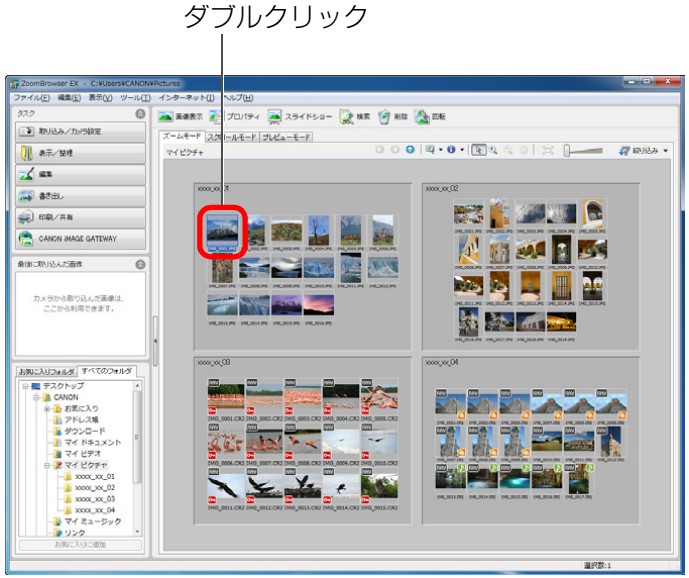




- **[ナビゲータ]** 画面が表示され、拡大表示位置の確認と移動ができます。
- 画面上部の [✋] をクリックしてから画面上をドラッグしても、拡大表示位置を移動することができます。
- 全体表示に戻すときは、画面上部の [⛶] をクリックします。

画像を１枚ずつ拡大して見る

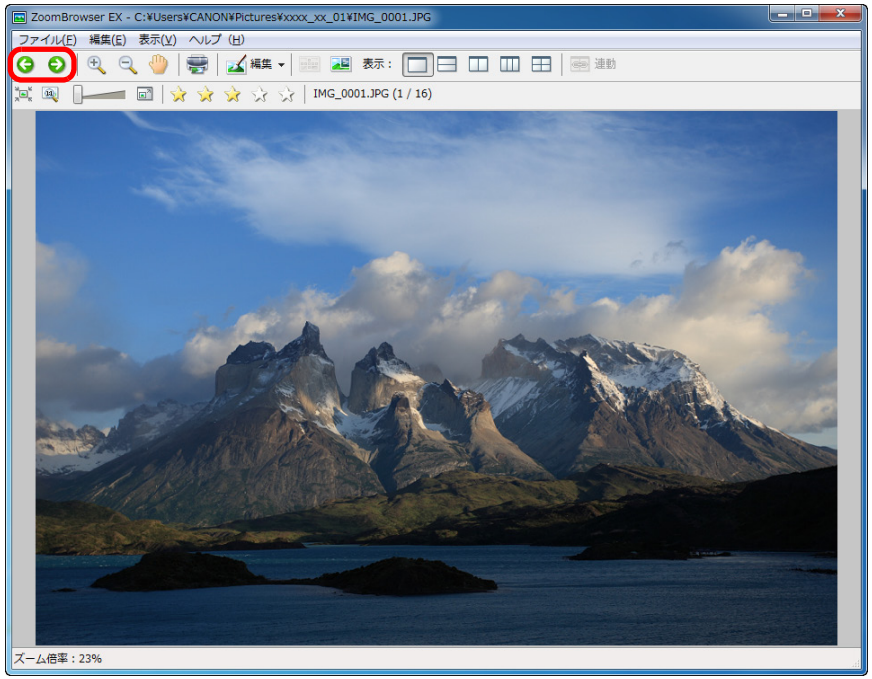
1 拡大する画像をダブルクリックする



➜ ビューア画面が表示されます。

2 [ ] または [ ] をクリックして、表示する画像を切り換える

ビューア画面



- 画面上部の [ ] をクリックすると、画像の撮影情報が表示されます。
- ビューア画面を終了するときは、画面右上の [ ] をクリックします。

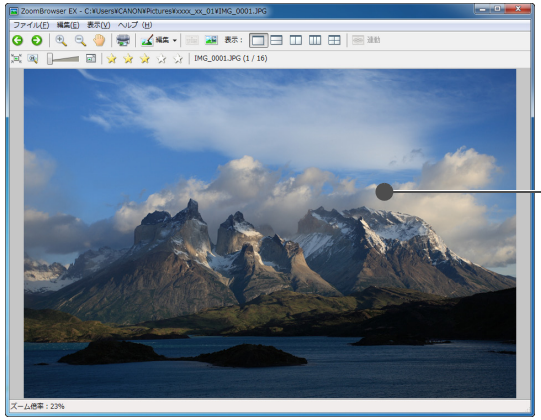
? RAW 画像をビューア画面に表示したときは

ビューア画面には、実際の RAW 画像ではなく、RAW 画像に埋め込まれた JPEG 画像が表示されます。そのため、実際の画像より粗く表示されることがあります。
実際の RAW 画像を確認するときは、付属のソフト Digital Photo Professional で表示してください。

ビューア画面の機能一覧は、p.92 を参照してください。

画像を画面いっぱいに表示する（全画面表示）

画面いっぱいに表示する画像をダブルクリックする



- 画面上部の [ ] をクリックしても、画面いっぱいに画像を表示することができます。

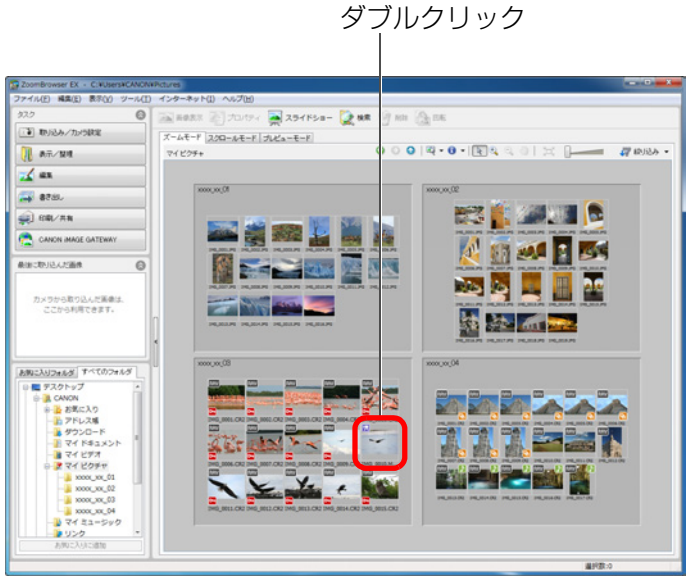
➜ 画面いっぱいに、画像が拡大表示されます。

- ビューア画面に戻るときは、画面上をクリックするか、キーボードの〈Esc〉キーを押します。

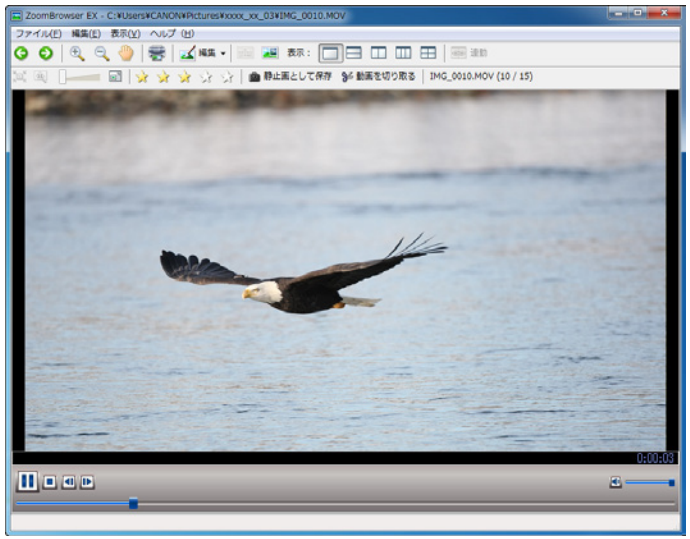
動画を再生する

撮影した動画、ビデオスナップアルバムを再生することができます。動画ファイルには［ ］マーク、ビデオスナップアルバムには［ ］マークが、メイン画面のサムネイル画像枠に表示されます。

メイン画面で、動画（［ ］マークの付いた画像）、またはビデオスナップアルバム（［ ］マークの付いた画像）をダブルクリックする



➜ビューア画面が表示され、動画が再生されます。



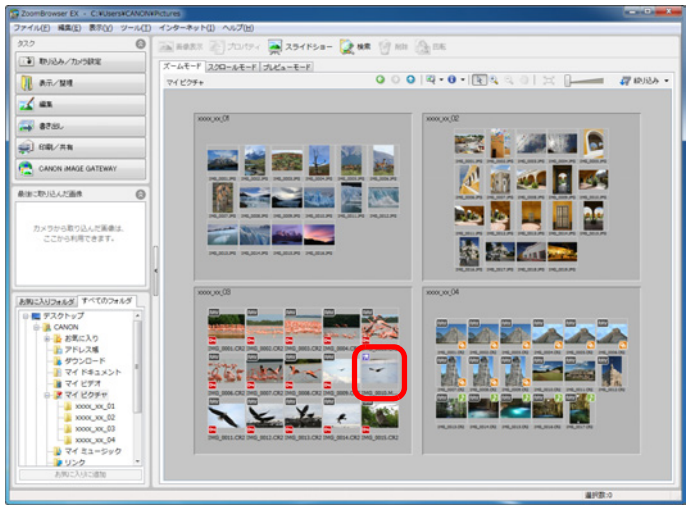
- 再生が終わると自動的に停止します。
- 同じ動画をもう一度再生するときは、［ ］ボタンを押します。
- **［静止画として保存］**ボタンを押すと、表示されているシーンを静止画として保存できます。

画像をメモリーカードに書き戻す

パソコンに保存した画像や MOV 形式の動画は、メモリーカードに書き戻してカメラで再生することができます。メモリーカードへの書き戻しは、市販のカードリーダーを使用してください。

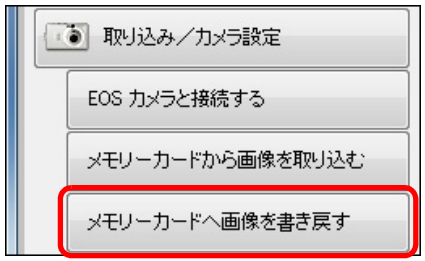
1 カメラで初期化したメモリーカードをカードリーダーに差し込む

2 書き戻す画像や動画を選ぶ

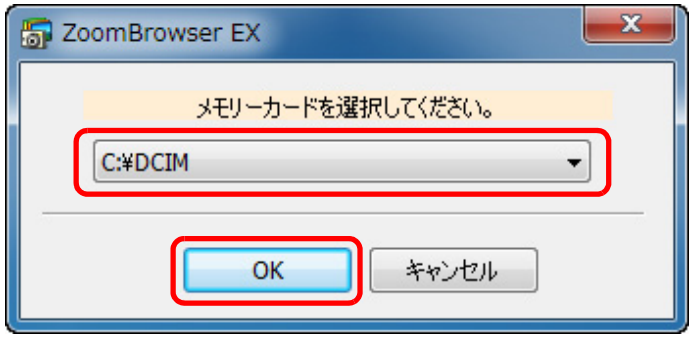


3 画像や動画を書き戻す

● **[取り込み／カメラ設定]** ▶ **[メモリーカードへ画像を書き戻す]** の順にボタンを押します。



4 書き戻し先のメモリーカードを選び、**[OK]** ボタンを押す



➜ 確認画面が表示されます。

5 確認画面で **[書き戻す]** ボタンを押す

➜ 画像や動画の書き出しが始まります。

● 動画の編集（p.40）、動画の書き出し（p.61）を行った MOV 形式の動画は、メモリーカードに書き戻せません。
● AVI 形式の動画は、メモリーカードに書き戻せません。

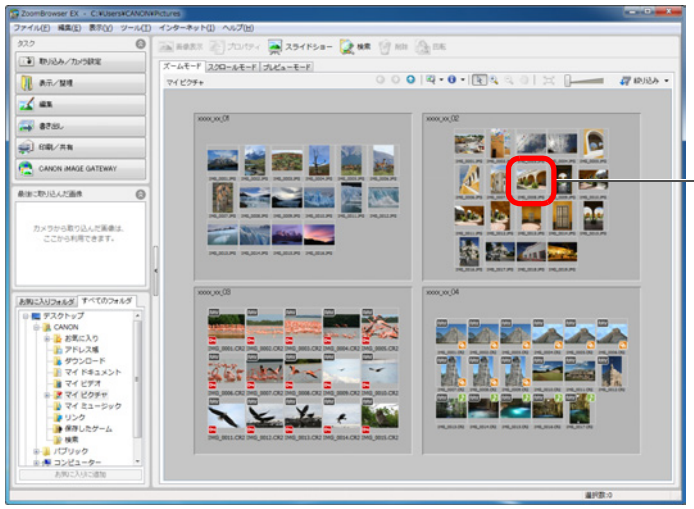
印刷する

ここでは、1 枚の用紙に 1 枚の画像を印刷する方法と、Easy-PhotoPrint EX を用いた画像の印刷方法を説明します。

1 枚の用紙に 1 枚の画像を印刷

1 枚の用紙に 1 枚の画像を印刷することができます。

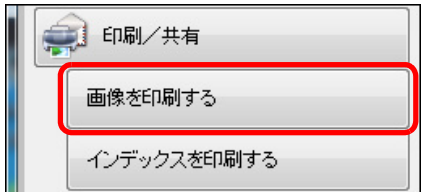
1 印刷する画像を選ぶ



- 複数の画像を選ぶときは、キーボードの〈Ctrl〉キーを押しながら画像をクリックします。
- フォルダの余白部をクリックすると、フォルダ内のすべての画像を選ぶことができます。

2 印刷設定画面を表示する

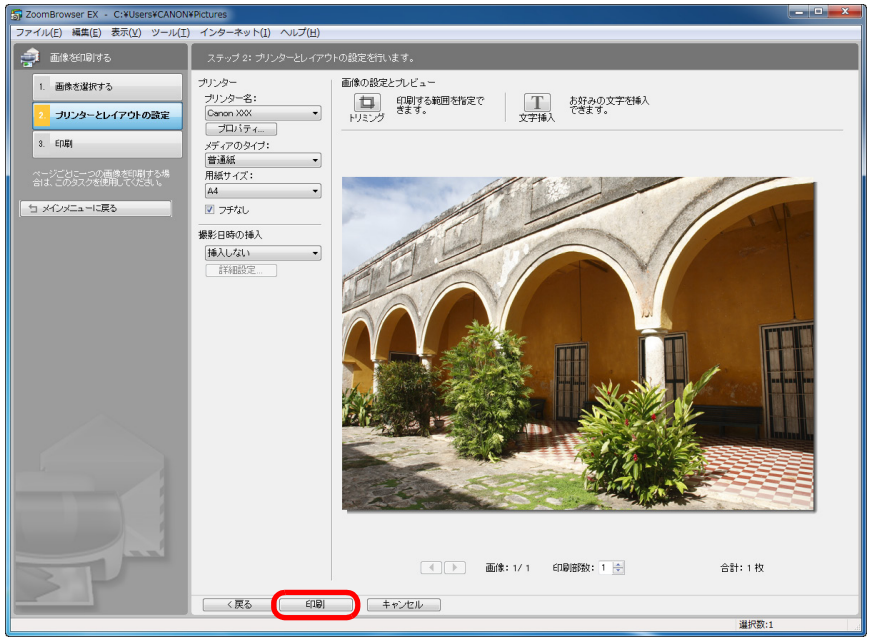
- **[印刷／共有]** ▶ **[画像を印刷する]** の順にボタンを押します。



➜ **[画像を印刷する]** 画面が表示されます。

3 用紙のサイズなどを設定して、[印刷] ボタンを押す

画像を印刷する画面



➜ 印刷が始まります。

RAW 画像を印刷するときは、実際の RAW 画像ではなく、RAW 画像に埋め込まれた JREG 画像が印刷されます。そのため、実際の画像より粗く印刷されることがあります。

画像を印刷する画面の機能一覧は、p.95 を参照してください。

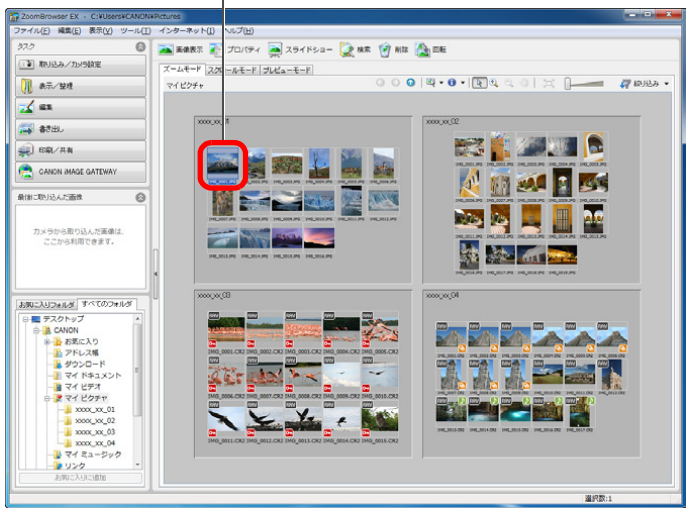
Easy-PhotoPrint EX を用いた印刷

キヤノン製印刷用ソフトウェアの Easy-PhotoPrint EX（以降 EPP EX と表記）に対応したインクジェットプリンターをお持ちの方は、ZB から EPP EX を立ち上げて、簡単に高品質な写真印刷をすることできます。なお、この印刷を行うには、事前にバージョン 1.0 以降の EPP EX がパソコンにインストールされている必要があります。

また、Easy-PhotoPrint をお使いの方は、手順 2 で **[Easy-PhotoPrint]** を選ぶと、同様の手順で印刷することができます。

1 印刷する画像を選ぶ

クリック



- 複数の画像を選ぶときは、キーボードの〈Ctrl〉キーを押しながら画像をクリックします。
- フォルダの余白部をクリックすると、フォルダ内のすべての画像を選ぶことができます。

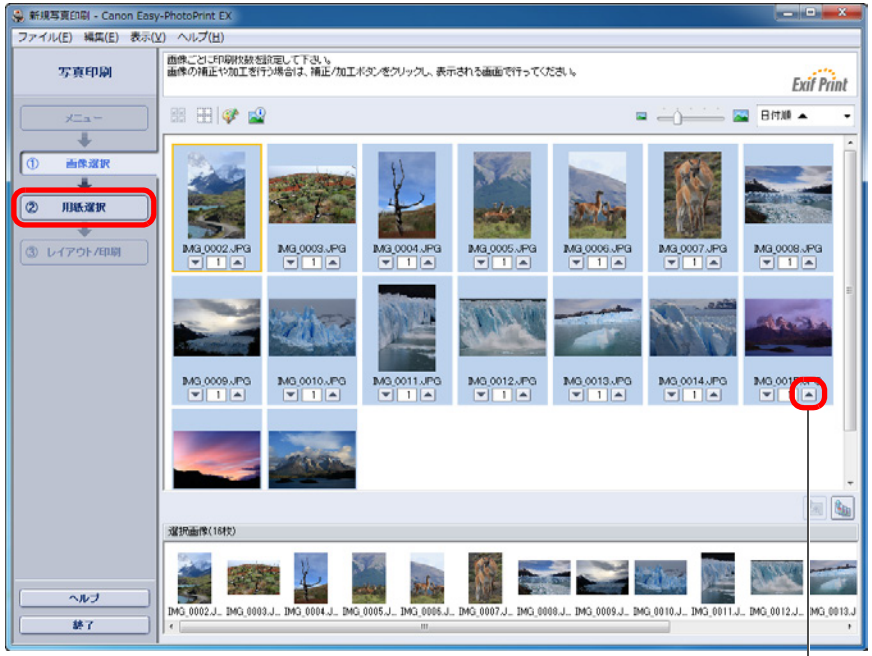
2 EPP EX を立ち上げる

- **[印刷／共有]** ▶ **[Easy-PhotoPrint EX 写真を印刷する]** の順にボタンを押します。

➔ EPP EX が立ち上がります。

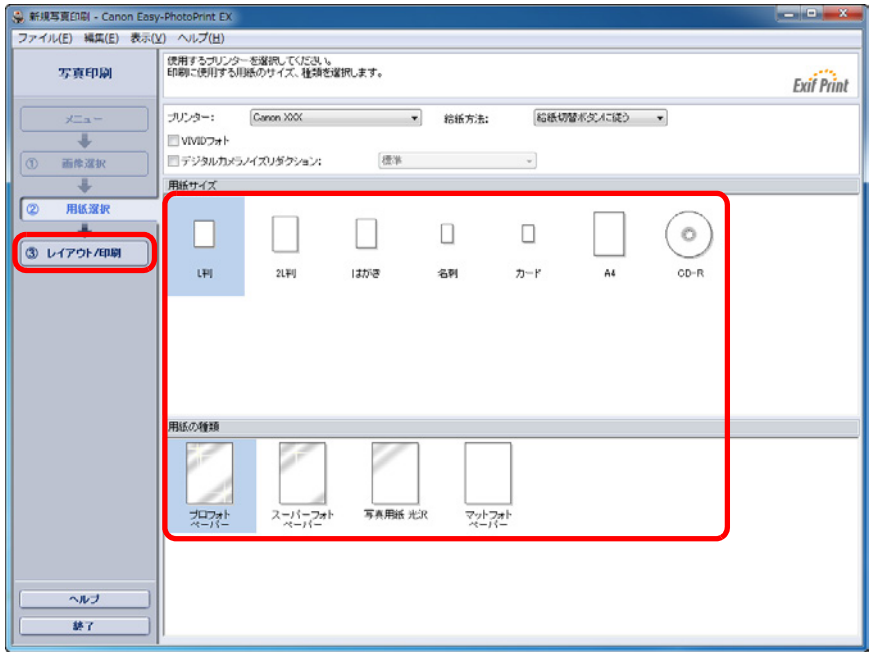
3 印刷枚数を指定して【用紙選択】をクリックする

Easy-PhotoPrint EX

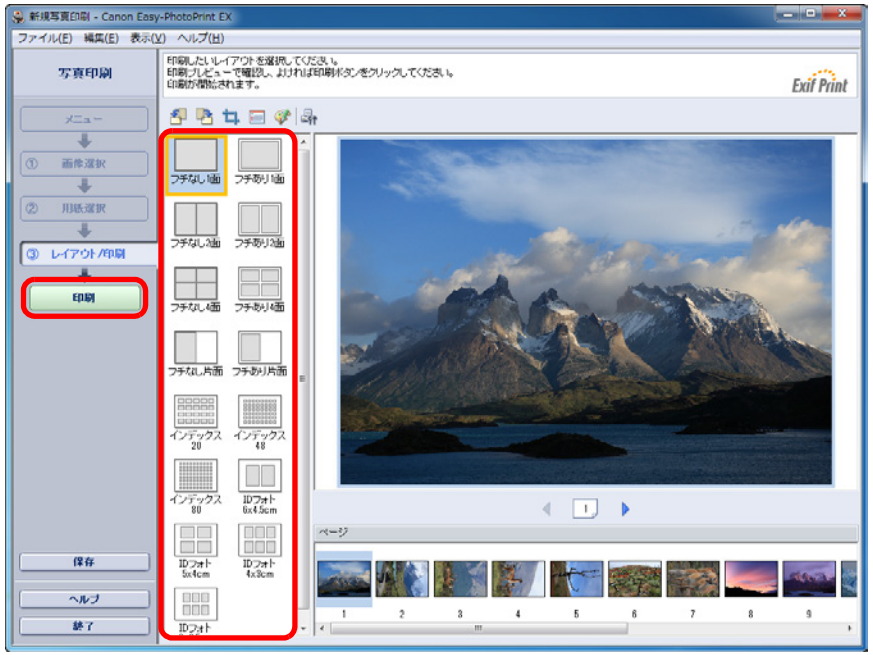


クリックで印刷枚数が増える

4 用紙を指定して［レイアウト／印刷］をクリックする



5 レイアウトを指定して［印刷］ボタンを押す



➜印刷が始まります。

手順2の画面で、［アルバムを作成して印刷する］ボタンを押すと、EPP EX でアルバムを作成することもできます。

ZB を終了する

メイン画面でメニューの【ファイル】▶【終了】を選ぶ

➜ ZB が終了します。

2 応用操作

画像を確認／分類する 22
画像を大きく表示して 1 枚ずつ確認する 22
特定の箇所を拡大する 23
画像を分類する 23
メイン画面で画像を分類する 24
メイン画面の画像を並べ替える 24
表示する画像を絞り込む 25
効率良く確認／分類する 26
画像を整理する 27
画像を保存するためのフォルダを作る 27
画像を移動する 28
画像をフォルダ単位で移動する 29
画像のファイル名やフォルダ名を変える 29
画像を削除する 30
フォルダを削除する 30
よく使うフォルダをお気に入りフォルダとして登録する 31
お気に入りフォルダを削除する 32
画像を編集する 32
ZB まかせの自動補正 32
明るさ、色、コントラスト（明暗差）を調整する 34
画像を切り抜く（トリミング） 35
画像に文字を入れる 36
シャープネス（鮮鋭度）を調整する 37
赤目現象を自動補正する 38
赤目現象を手動で補正する 39
動画を編集する 40
動画を切り取る 43
ビデオスナップ画面を使う 45
ビデオスナップアルバムを再生する 45
ビデオスナップアルバムを編集する 46
ビデオスナップの順番を入れ替える 46
ビデオスナップアルバムに BGM を追加する 46
編集したビデオスナップアルバムを保存する 47
ビデオスナップアルバム画面を終了する 47
画像を活用する 48
スライドショーで画像を見る 48
電子メールに画像を添付して送る 49
画像を壁紙にする 50
画像をスクリーンセーバーにする 51
画像を CD に書き込む 53
1 枚の用紙に複数の画像を印刷する（インデックス印刷） 54

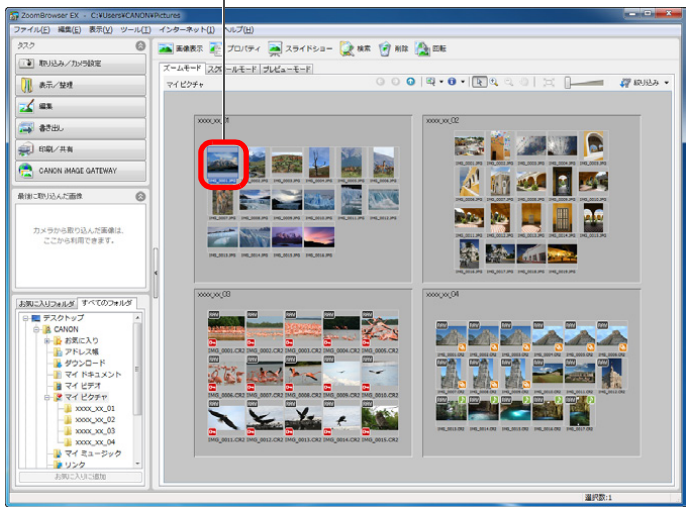
画像を確認／分類する

メイン画面で一覧表示されている画像を、1 枚ずつ大きく表示して写り具合を詳細に確認し、レーティング（お気に入り度）で画像を分類することができます。

画像を大きく表示して 1 枚ずつ確認する

1 メイン画面左上の画像をダブルクリックする

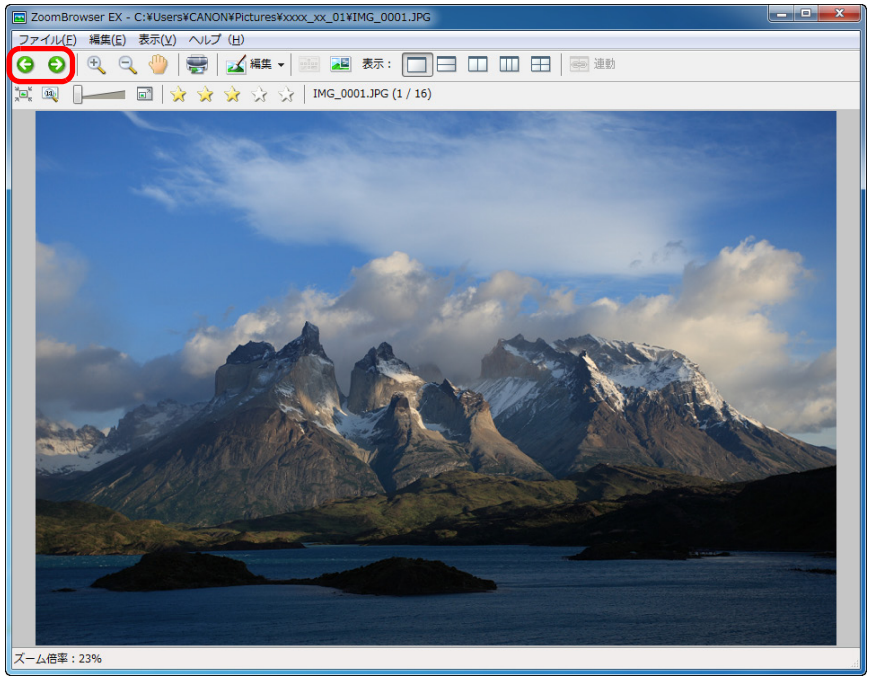
ダブルクリック



➜ビューア画面が表示されます。

2 [◀] または [▶] をクリックして、表示する画像を切り換える

ビューア画面



- 画面上部の [画像情報] をクリックすると、画像の撮影情報が表示されます。
- ビューア画面を終了するときは、画面右上の [X] をクリックします。
- RAW 画像をビューア画面に表示したときは、実際の RAW 画像ではなく、RAW 画像に埋め込まれた JPEG 画像が表示されます。そのため、実際の画像より粗く表示されることがあります。実際の RAW 画像を確認するときは、付属のソフト Digital Photo Professional で表示してください。

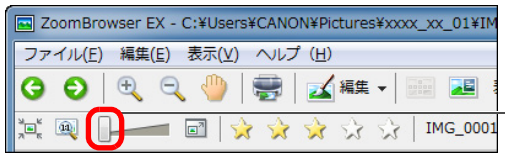
選んだ画像だけをビューア画面に表示するには

メイン画面で複数の画像を選び（p.11）、メイン画面左上の [画像表示]（p.89）をクリックすると、選んだ画像だけをビューア画面に表示することができます。

ビューア画面の機能一覧は、p.92 を参照してください。

特定の箇所を拡大する

1 画像を拡大する

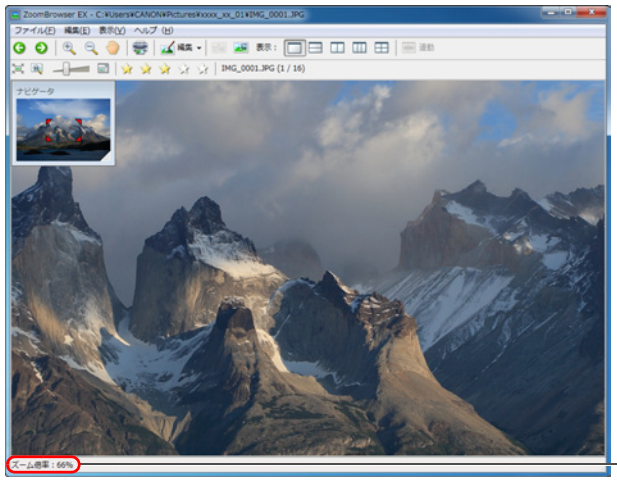


- [🔍+] または [🔍−] をクリックして表示倍率を変えることもできます。
  → 画像が拡大され、**[ナビゲータ]** 画面が表示されます。
- RAW 画像の拡大はできません。

2 確認したい箇所を表示する

- **[ナビゲータ]** 画面の拡大表示位置をドラッグして、確認したい箇所を表示します。

ナビゲータ画面



拡大表示位置
ドラッグして
拡大表示位置を
移動

拡大率

- 画面左上の [✋] をクリックして画面上をドラッグしても、拡大表示位置を移動することができます。
- 全体表示に戻すときは、画面左上の [⊡] をクリックします。

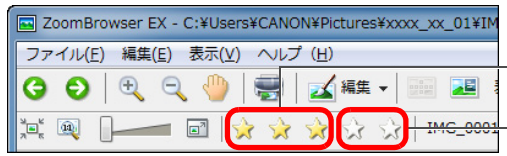
画像を分類する

被写体やテーマごとにレーティング（お気に入り度）を設定して、画像を7グループにわけることができます。

レーティングは、次の7種類の設定が可能です。

☆（なし）、[★]、[★★]、[★★★]、[★★★★]、[★★★★★]、**[除外]**

[★] を増やす／減らす



- ビューア画面では、**[除外]** の設定を行うことができません。**[除外]** の設定は、メイン画面で行ってください。

- ZB Ver.6.6 以降で設定したレーティングは、他の付属ソフトや EOS 60D、EOS Kiss X5、EOS Kiss X50 カメラ本体でも、表示や設定変更を行うことができます。
  - EOS Utility Ver.2.9 以降：
    ZB Ver.6.6 以降で設定したレーティングをビューワー画面の画像サムネイル上に表示します。ただし **[除外]** は表示されません。また、レーティングの設定変更をすることはできません。
  - Digital Photo Professional Ver.3.9 以降：
    ZB Ver.6.6 以降で、静止画に設定したレーティングをメイン画面の画像サムネイル上などに表示します。レーティングの設定変更をすることも可能です。
  - EOS 60D、EOS Kiss X5、EOS Kiss X50 カメラ本体：
    ZB Ver.6.6 以降で設定したレーティングが再生画面に表示されます。レーティングの設定変更も可能ですが、**[除外]** については、表示も設定変更もすることができません。
- Digital Photo Professional Ver.3.9 以降や、EOS 60D、EOS Kiss X5、EOS Kiss X50 カメラ本体で設定したレーティングは、ZB Ver.6.6 以降のバージョンで、表示や設定変更を行うことができます。

メイン画面で画像を分類する

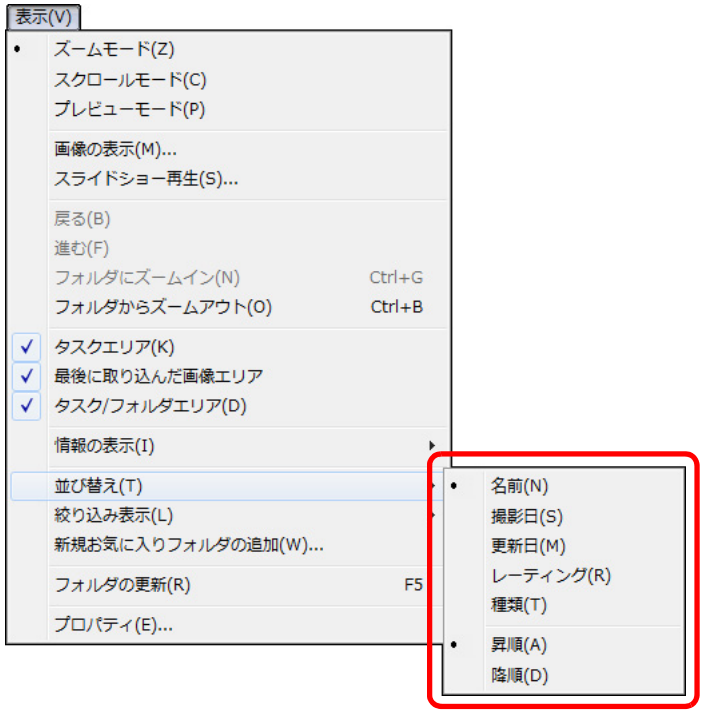
メイン画面で画像を選び、メニューの【編集】▶【レーティングの変更】▶設定内容を選ぶ

● メイン画面のサムネイル画像上でマウスの右ボタンをクリックし、表示されるメニューから**【レーティングの変更】▶**設定内容を選んで設定することもできます。

メイン画面の画像を並べ替える

画像に設定したレーティング（お気に入り度）や、撮影日時順に画像を並べ替えることができます。

メニューの【表示】▶【並び替え】▶目的の項目を選ぶ



➜ 選んだ項目順に画像が並び替わります。

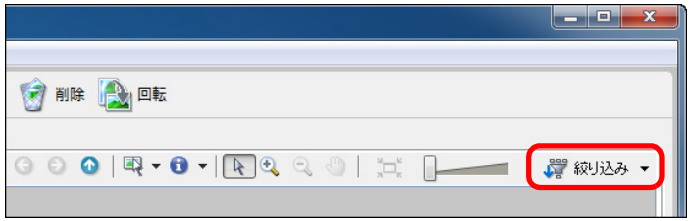
整列項目	内　容
レーティング（お気に入り度）	**[除外]**、☆（なし）、[★] の数が少ない順に画像が並びます。
名　前	画像のファイル名が 0 ～ 9 → a ～ z の順に並びます。
撮影日	画像の撮影日時が新しい順に並びます。
更新日	画像の更新日時が新しい順に並びます。
種　類	BMP 画像→ RAW 画像→ JPEG 画像→ MOV 動画→ TIFF 画像の順に並びます。

昇　順	整列項目順に上から下に並びます。
降　順	整列項目が昇順とは逆に並びます。

表示する画像を絞り込む

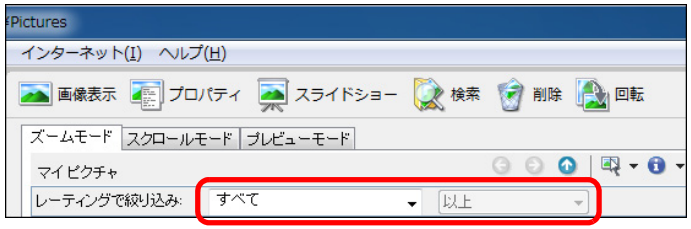
画像に設定したレーティング（お気に入り度）で、メイン画面に表示する画像を絞り込むことができます。

1 [絞り込み] ボタンを押す



➔絞り込み機能が表示されます。

2 絞り込む条件を設定する



➔設定した条件の画像だけが、メイン画面上に表示されます。

●絞り込み表示を終了するときは、再度 [絞り込み] ボタンを押します。

ZoomBrowser EX Ver.6.5 以前をお使いの方へ

Ver.6.6 からレーティング（お気に入り度）の設定内容が大幅に変更されました。

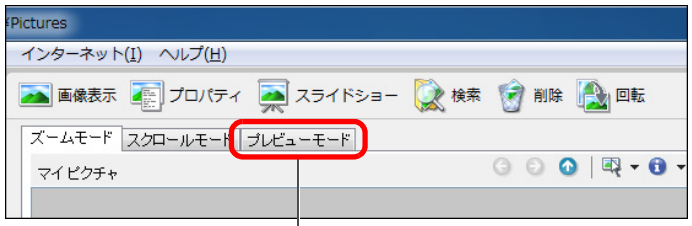
それに伴い、Ver.6.5 以前と Ver.6.6 以降では、同じ画像であってもレーティング（お気に入り度）が異なって表示されることがあります。

詳しくは、ZoomBrowser EX Ver.6.6 以降のヘルプをご確認ください。

効率良く確認／分類する

サムネイル表示と 1 枚表示を同じ画面上に表示するプレビューモードで、画像を効率良く確認することができます。また、同時に画像の撮影情報の確認や、レーティング（お気に入り度）の設定で画像の分類も行うことができます。

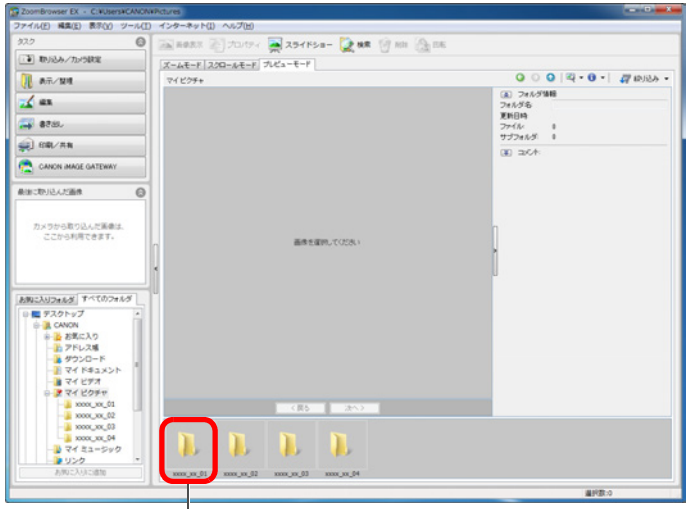
1 プレビューモードにする



クリック

➔ メイン画面の表示がプレビューモードに切り換わります。

2 画像を表示したいフォルダをダブルクリックする

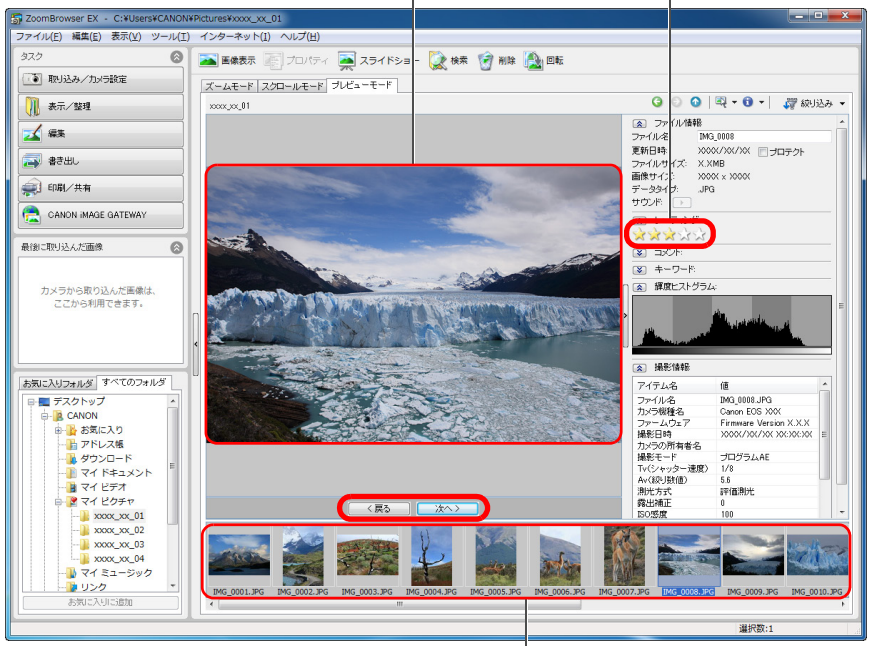


ダブルクリック

3 [次へ >] または [< 戻る] ボタンを押して、確認する画像を切り換え、レーティング（お気に入り度）を設定して分類する

選んだ画像が画面中央に拡大表示

クリックして増減



サムネイル画像表示エリア

- サムネイル画像表示エリアの画像をクリックして、画面中央に拡大表示することもできます。
- RAW 画像を表示したときは、実際の RAW 画像ではなく、RAW 画像に埋め込まれた JPEG 画像が表示されます。そのため、実際の画像より粗く表示されることがあります。実際の RAW 画像を確認するときは、付属のソフト Digital Photo Professional で表示してください。
- 動画を選んだときは、撮影した 1 コマ目の画像が中央に表示されます。動画の再生については、p.15 を参照してください。
- レーティングで **[除外]** を設定するときは、メニューの **[編集]** ▶ **[レーティングの変更]** ▶ **[除外]** を選ぶか、サムネイル画像上で、マウスの右ボタンをクリックして表示されるメニューから、**[レーティングの変更]** ▶ **[除外]** を選んでください。

? サムネイル画像表示エリアにフォルダアイコンが表示されたときは

フォルダアイコンをダブルクリックすると、フォルダ内の画像をサムネイル画像表示エリアに表示することができます。

プレビューモードの機能一覧は、p.91 を参照してください。

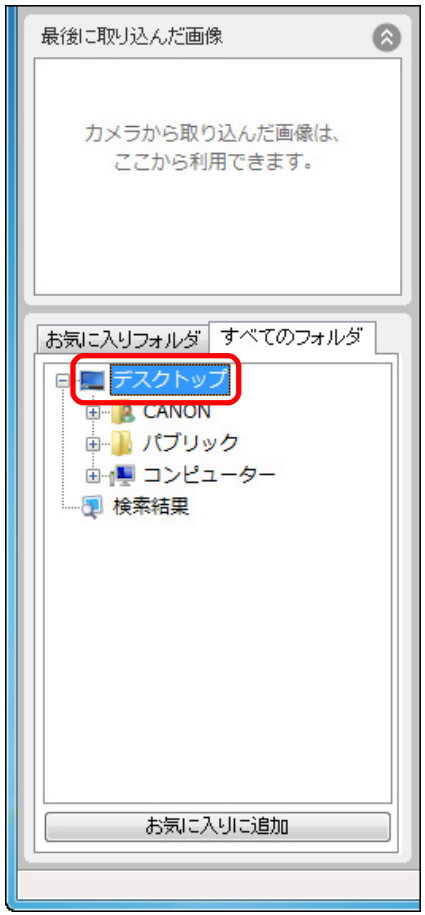
画像を整理する

分類した画像を保存するための新しいフォルダの作成、画像の移動やコピー、不要な画像の削除など、画像の整理に役立つ機能について説明します。

画像を保存するためのフォルダを作る

分類した画像を保存するためのフォルダを作ることができます。

1 フォルダを作成する場所をフォルダエリアで選ぶ



2 メニューの［ファイル］▶［新規フォルダ］を選ぶ

➜［新規フォルダ］画面が表示されます。

3 フォルダ名を入力して［OK］ボタンを押す

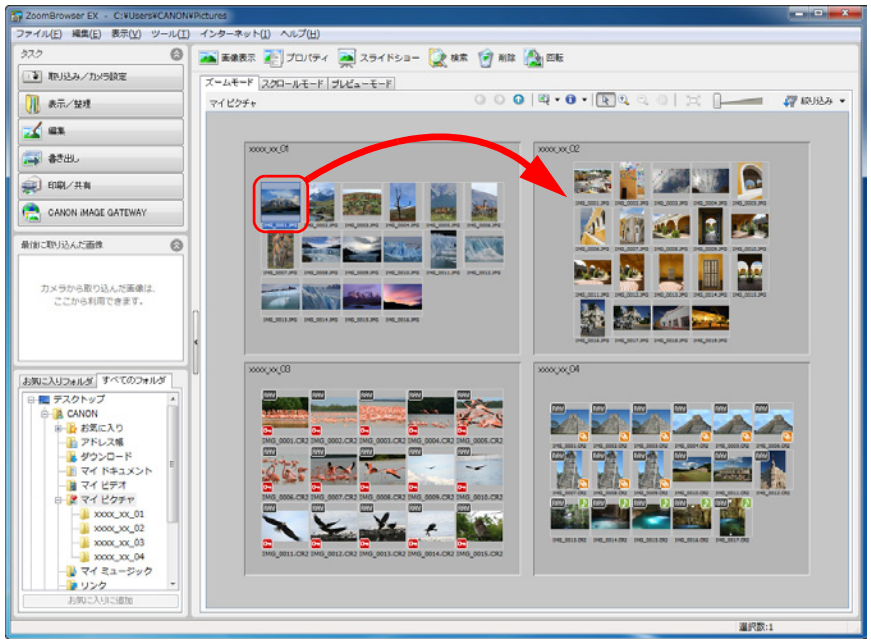
➜手順 1 で選んだフォルダ内に、新しいフォルダができます。

画像を移動する

画像を別のフォルダに移動またはコピーして、撮影日やテーマごとに画像を整理することができます。

移動またはコピーする画像をドラッグする

- 移動： 画像をドラッグして、移動先のフォルダで放します。
- コピー：〈Ctrl〉キーを押したまま画像をドラッグして、コピー先のフォルダで放します。



➜ドラッグしたフォルダに、画像が移動またはコピーされます。

フォルダエリアのフォルダに画像を移動する

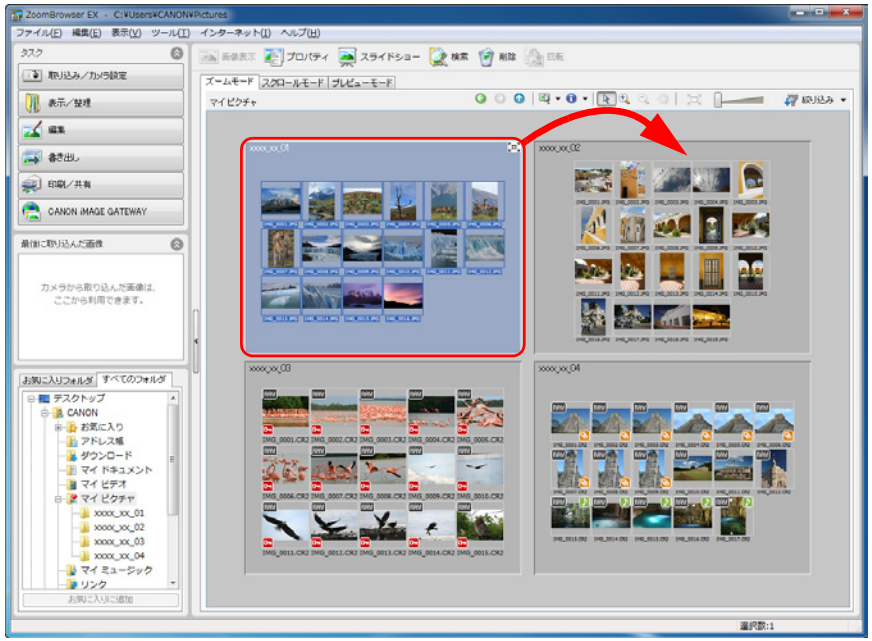
メイン画面上の画像を、上記の操作と同じように画面左下のフォルダエリア内のフォルダにドラッグすると、画像を移動またはコピーすることができます。

画像をフォルダ単位で移動する

画像の入ったフォルダを移動またはコピーして、フォルダ単位で画像を整理することができます。

移動またはコピーするフォルダをドラッグする

- 移動：　フォルダをドラッグして、移動先のフォルダで放します。
- コピー：〈Ctrl〉キーを押したままフォルダをドラッグして、コピー先のフォルダで放します。



➜ ドラッグしたフォルダに、フォルダが移動またはコピーされます。

フォルダエリアにフォルダを移動する

メイン画面上のフォルダを、上記の操作と同じように画面左下のフォルダエリア内のフォルダにドラッグすると、フォルダごと移動またはコピーすることができます。

画像のファイル名やフォルダ名を変える

1 **名前を変える画像をメイン画面で選ぶ、または名前を変えるフォルダをフォルダエリアで選ぶ**

2 **メニューの［ファイル］▶［名前の変更］を選ぶ**

➜ **［画像の名前の変更］**画面、または**［フォルダ名の変更］**画面が表示されます。

3 **画像のファイル名またはフォルダ名を入力して、［OK］ボタンを押す**

➜ 新しいファイル名、またはフォルダ名に変わります。

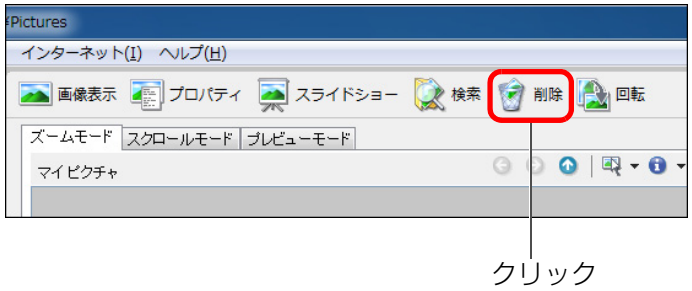
- ファイル名は、**［プロパティ］**画面（p.58）やプレビューモードの情報表示エリア（p.91）で変えることもできます。
- フォルダ名は、**［プロパティ］**画面（p.58）で変えることもできます。

画像を削除する

削除した画像は復元できません。十分確認してから削除してください。

1 メイン画面で不要な画像を選ぶ

2 [削除] をクリックする



➜ **[ファイルの削除の確認]** 画面が表示されます。

3 [はい] ボタンを押す

➜ 画像が **[ごみ箱]** へ移動し、ZB 上から削除されます。

● デスクトップの **[ごみ箱]** を右クリックして、表示されるメニューから **[ごみ箱を空にする]** を選ぶと、画像がパソコン上から削除されます。

フォルダを削除する

削除したフォルダは復元できません。また、フォルダ内の画像もすべて削除されるため、十分確認してから削除してください。

1 削除するフォルダをフォルダエリアで選ぶ

2 メニューの [ファイル] ▶ [削除] を選ぶ

➜ **[フォルダの削除の確認]** 画面が表示されます。

3 [はい] ボタンを押す

➜ フォルダが **[ごみ箱]** へ移動し、ZB 上から削除されます。

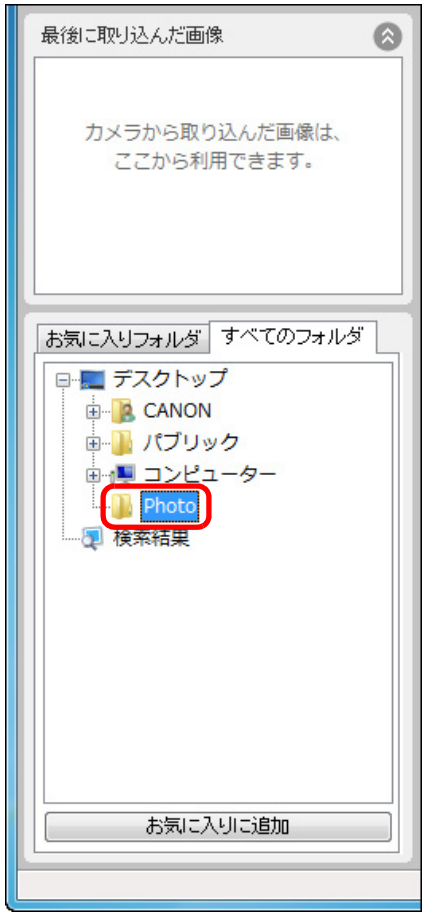
● デスクトップの **[ごみ箱]** を右クリックして、表示されるメニューから **[ごみ箱を空にする]** を選ぶと、フォルダがパソコン上から削除されます。

よく使うフォルダをお気に入りフォルダとして登録する

よく使うフォルダのショートカットを、フォルダエリア内の**［お気に入りフォルダ］**タブ画面に登録して、画像を見つけやすくすることができます。

なお、**［マイ ピクチャ］**フォルダは、はじめからお気に入りフォルダとして登録されているため、フォルダの表示が［ ］マークになっています。

1 登録するフォルダを選ぶ

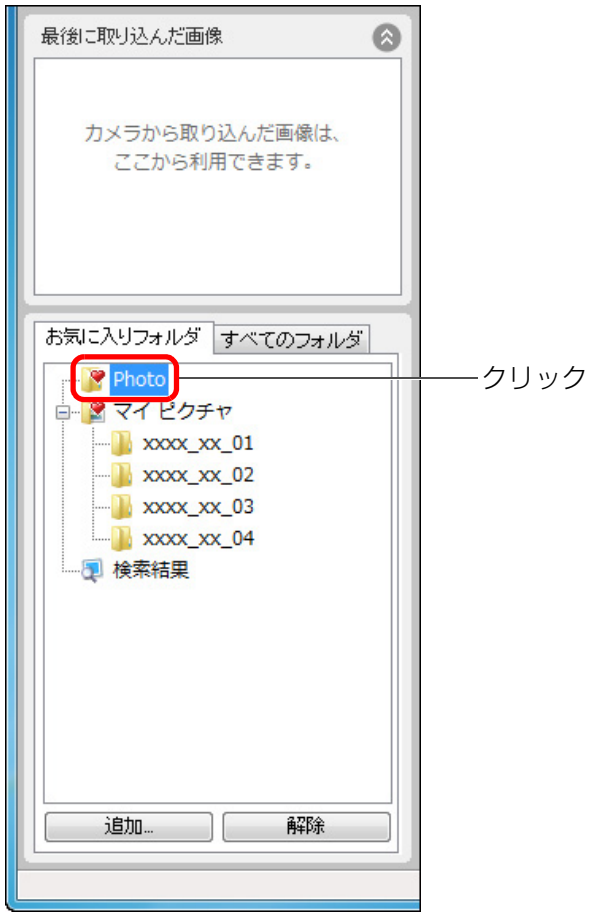


2 ［お気に入りに追加］ボタンを押す

➜ フォルダの表示が［ ］になり、お気に入りフォルダとして登録されます。

3 ［お気に入りフォルダ］タブを選ぶ

4 登録したフォルダを選んでフォルダ内の画像を表示する



➜ フォルダ内の画像が表示されます。

? お気に入りに登録したフォルダ内の画像を編集／削除したときは

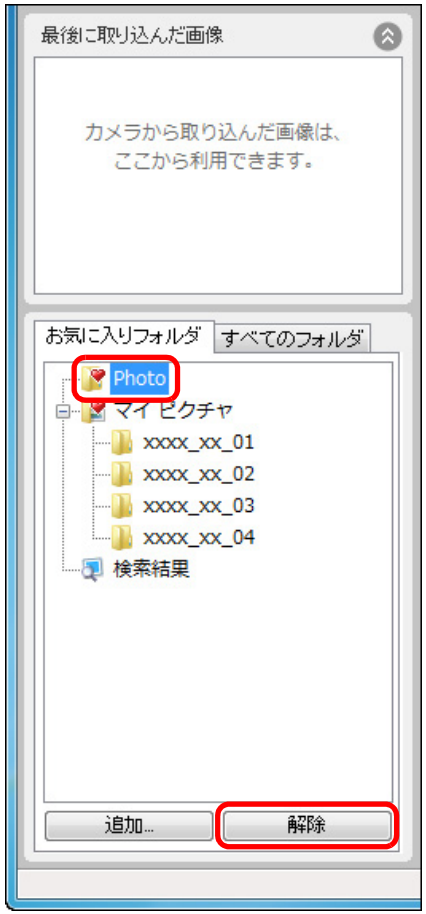
登録したフォルダ内の画像に行った操作は、すべてオリジナル画像に適用されます。そのため、登録したフォルダ内の画像を編集したり削除すると、オリジナル画像も編集／削除されます。十分注意してください。

お気に入りフォルダを削除する

［お気に入りフォルダ］タブ画面に登録したフォルダが不要になったときは、［お気に入りフォルダ］タブ画面から削除することができます。

なお、登録したフォルダはショートカットなので、削除してもオリジナルのフォルダは削除されません。

［お気に入りフォルダ］タブ画面で削除するフォルダを選んで、［解除］ボタンを押す



➜ フォルダが削除されます。

画像を編集する

画像の明るさや色などが撮影時のイメージと違っているときは、編集機能を使って画像を調整し、より撮影時のイメージに近づけることができます。

ここでは画像の自動補正、明るさ／彩度／コントラスト（明暗差）の調整、画像の切り抜き（トリミング）、画像への文字挿入、シャープネス（鮮鋭度）、赤目補正、動画の切り取りの説明をします。

また、編集した JPEG 画像は、編集／保存にともない画像が多少劣化し、元の状態に戻すこともできません。そのため編集した JPEG 画像は、オリジナル画像とは別の新たな画像として保存します。

なお、上記以外の高度な編集機能については、3 章で説明します。

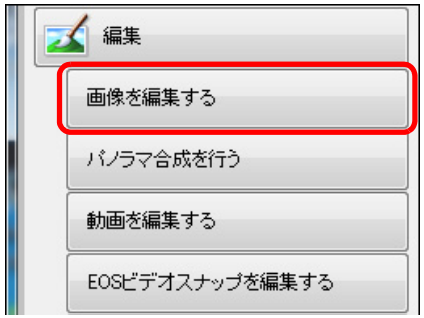
RAW 画像は Digital Photo Professional（以下、DPP）で編集します。メイン画面で RAW 画像を選び、**［編集］▶［Digital Photo Professional RAW 画像を処理する］**の順にボタンを押すと、DPP が立ち上がります。なお、DPP の詳しい使いかたは、「Digital Photo Professional 使用説明書」（PDF 形式の電子マニュアル）を参照してください。

ZB まかせの自動補正

画像の明るさや色などを自動的に補正します。

1 編集する画像を選ぶ

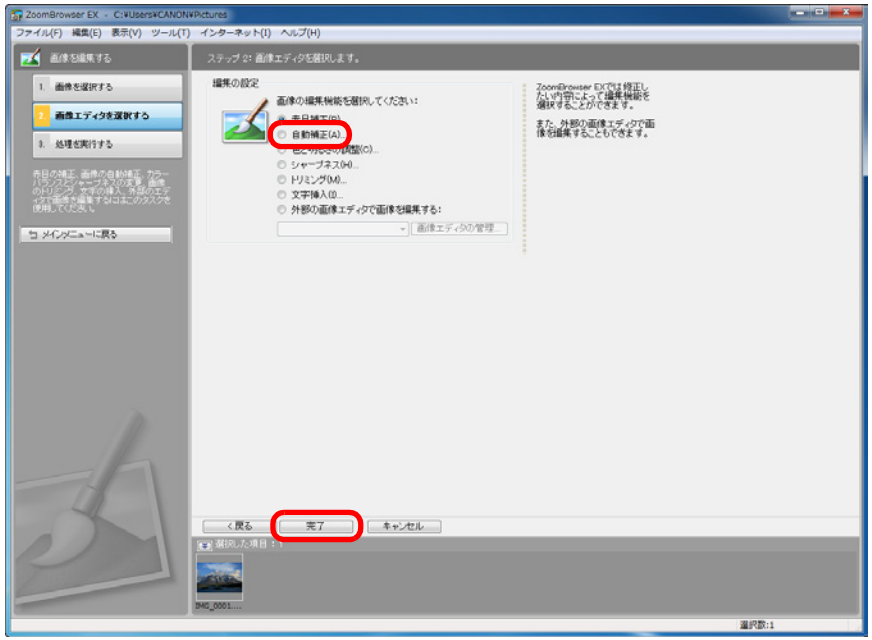
2 ［編集］▶［画像を編集する］の順にボタンを押す



➜ **［画像を編集する］**画面が表示されます。

3 【自動補正】を選んで【完了】ボタンを押す

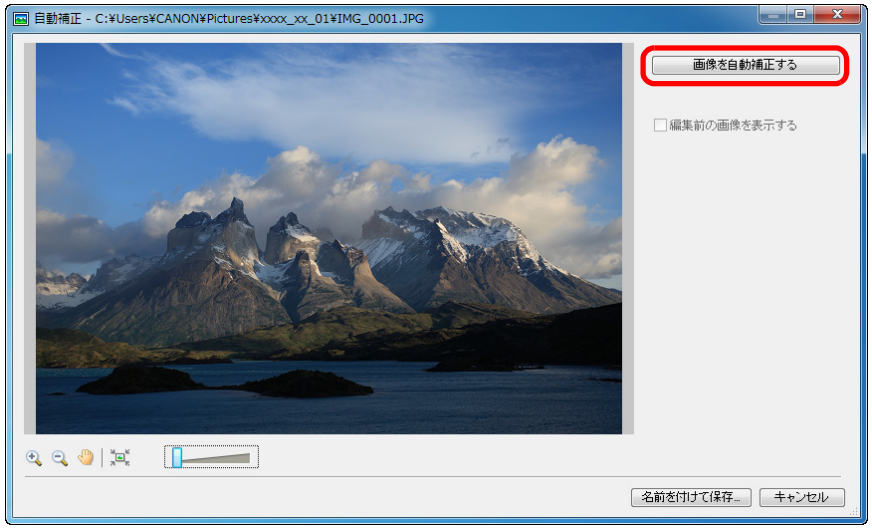
画像を編集する画面



➜【自動補正】画面が表示されます。

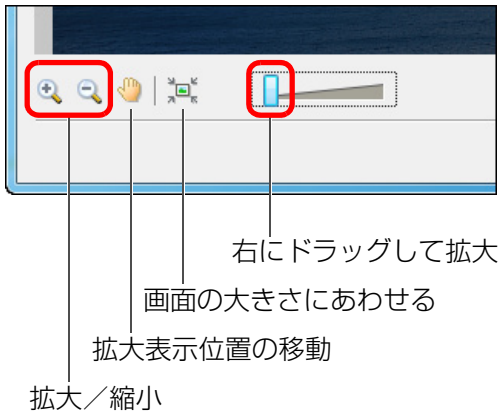
4 【画像を自動補正する】ボタンを押す

自動補正画面



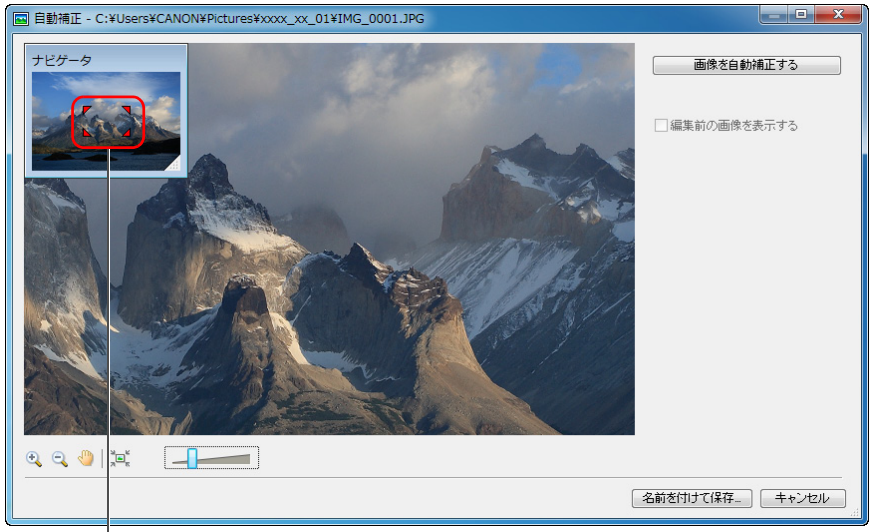
➜画像が補正されます。

5 画面を拡大して補正具合を確認する



●拡大表示にすると、【ナビゲータ】画面が表示され、拡大表示位置の確認と移動ができます。

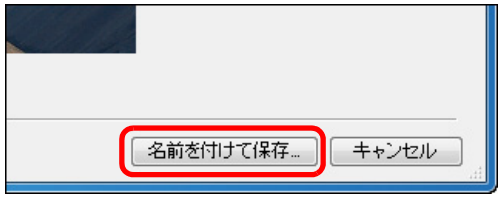
拡大表示状態の画面



拡大表示位置
ドラッグして拡大表示位置を移動

●全体表示に戻すときは、画面左下の［ ］をクリックします。

6 ［名前を付けて保存］ボタンを押して、別画像として保存する



➜［名前を付けて保存］画面が表示されます。

7 保存先を指定して［保存］ボタンを押す

➜編集した画像が、オリジナル画像とは別の画像として保存されます。

明るさ、色、コントラスト（明暗差）を調整する

画像の明るさ、色（彩度）、コントラスト（明暗差）を調整することができます。

1 編集する画像を選んで［画像を編集する］画面を表示する

(p.32)

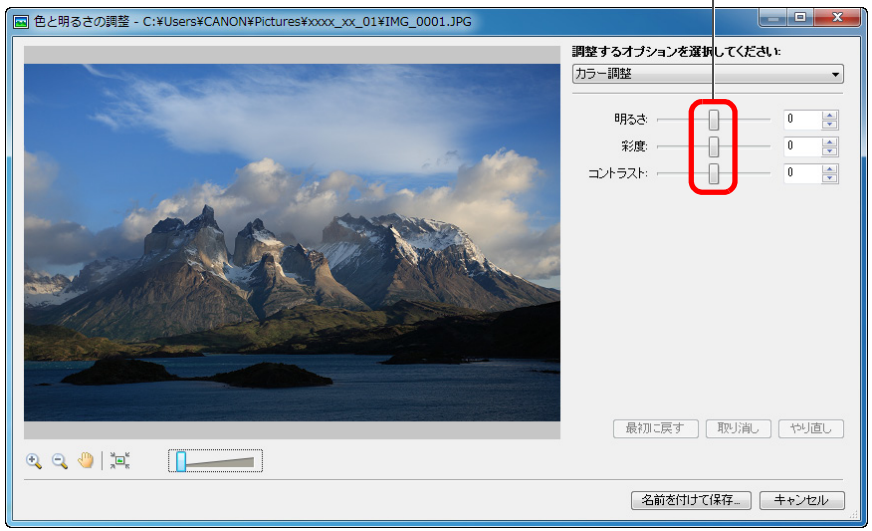
2 ［色と明るさの調整］を選んで［完了］ボタンを押す

➜［色と明るさの調整］画面が表示されます。

3 調整する

左右にドラッグして調整

色と明るさの調整画面



●スライダーを右に動かすと［明るさ］は明るく、［彩度］は鮮やかに、［コントラスト］は強くなり、左に動かすと［明るさ］は暗く、［彩度］は薄く、［コントラスト］は弱くなります。

➜画像が調整されます。

4 画面を拡大して調整具合を確認する (p.33)

5 **[名前を付けて保存]** ボタンを押して、別画像として保存する (p.34)

画像を切り抜く（トリミング）

必要な部分だけを切り抜いたり、横位置撮影の画像を縦位置撮影したように構図を変更することができます。

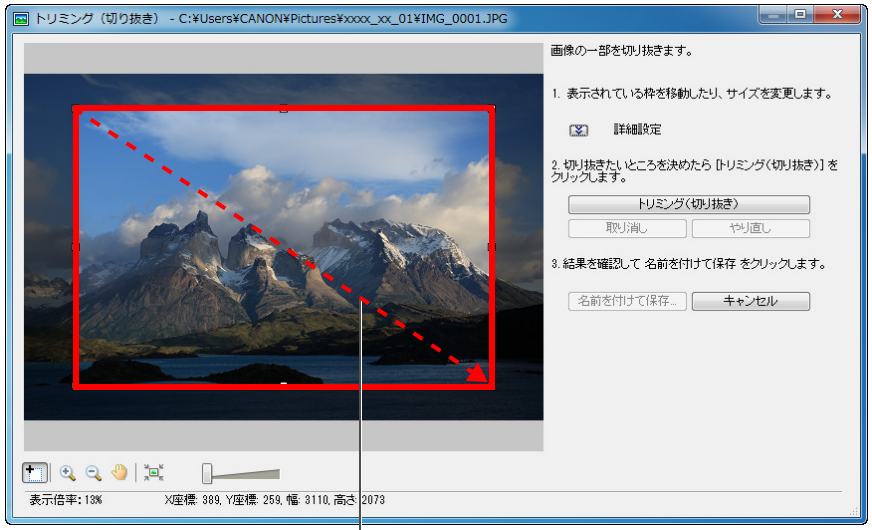
1 編集する画像を選んで **[画像を編集する]** 画面を表示する (p.32)

2 **[トリミング]** を選んで **[完了]** ボタンを押す

➔ [トリミング（切り抜き）] 画面が表示されます。

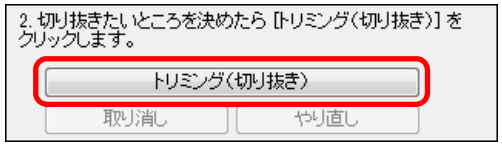
3 切り抜く範囲をドラッグする

トリミング（切り抜き）画面



- 切り抜き範囲は、ドラッグして移動することができます。
- 切り抜き範囲の四隅と四辺をドラッグして、切り抜き範囲を変えることができます。

4 [トリミング（切り抜き）] ボタンを押す



➜ 画像が切り抜かれます。

5 [名前を付けて保存] ボタンを押して、別画像として保存する (p.34)

画像に文字を入れる

撮影日時や入力したテキストを、文字として画像に入れることができます。

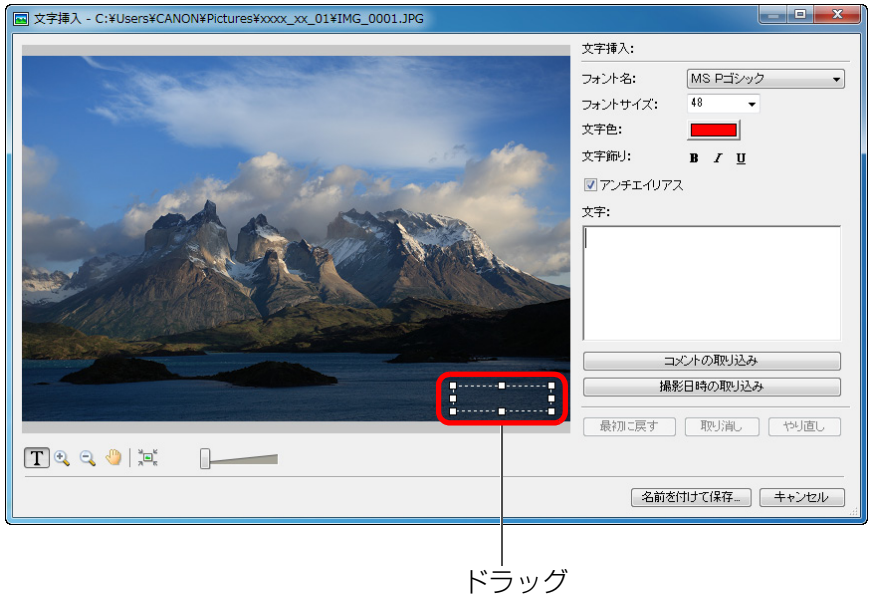
1 編集する画像を選んで [画像を編集する] 画面を表示する (p.32)

2 [文字挿入] を選んで [完了] ボタンを押す

➜ [文字挿入] 画面が表示されます。

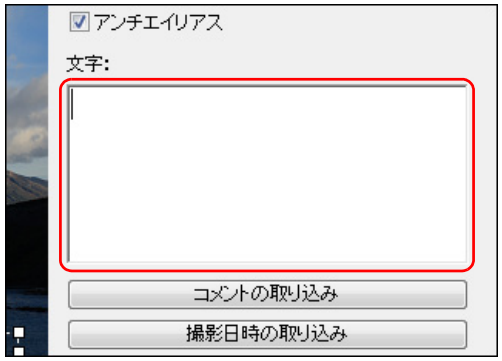
3 文字の入力範囲をドラッグする

文字挿入画面



- 文字を入力する範囲は、ドラッグして移動することができます。
- 文字を入力する範囲の四隅と四辺をドラッグして、文字を入力する範囲を変えることができます。

4 挿入する文字をキーボードで入力する



➜入力した文字が画面上に表示されます。

5 [名前を付けて保存] ボタンを押して、別画像として保存する (p.34)

シャープネス（鮮鋭度）を調整する

画像全体の雰囲気を硬い（シャープな）感じにしたり、柔らかい（ねむい）感じにすることができます。

1 編集する画像を選んで [画像を編集する] 画面を表示する (p.32)

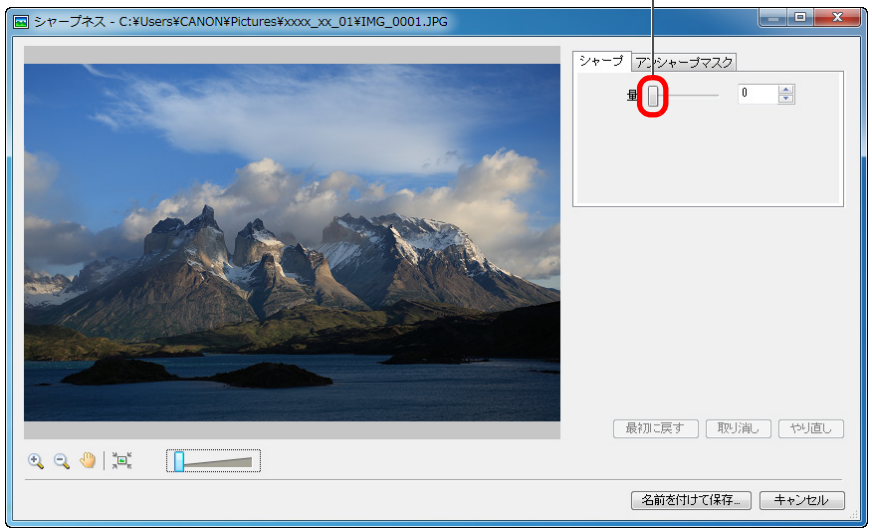
2 [シャープネス] を選んで [完了] ボタンを押す

➜[シャープネス] 画面が表示されます。

3 調整する

右にドラッグして調整

シャープネス画面



●スライダーを右に動かすと硬い（シャープな）感じになり、左に動かすと柔らかい（ねむい）感じになります。

➜画像が調整されます。

4 画面を拡大して調整具合を確認する (p.33)

5 **[名前を付けて保存]** ボタンを押して、別画像として保存する (p.34)

赤目現象を自動補正する

ストロボを使って人物を撮影したときに発生する、赤目現象を自動的に検出して補正することができます。

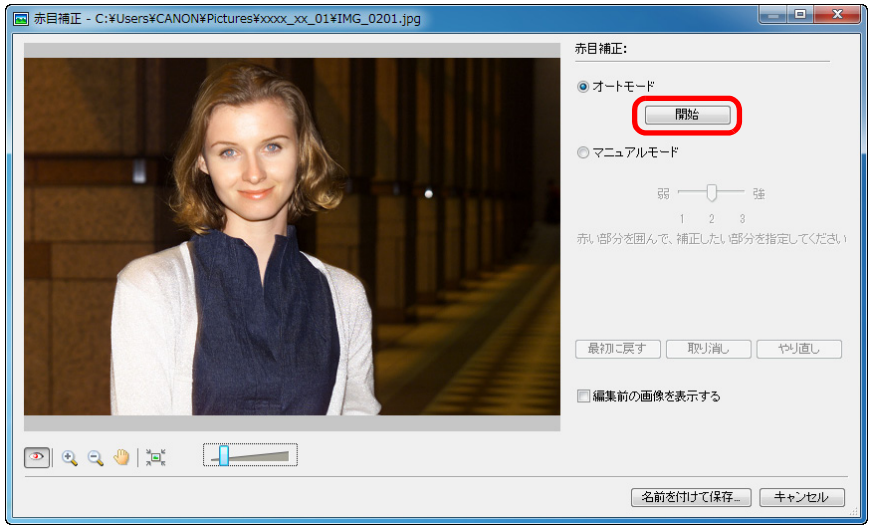
1 編集する画像を選んで **[画像を編集する]** 画面を表示する (p.32)

2 **[赤目補正]** を選んで **[完了]** ボタンを押す

➜ **[赤目補正]** 画面が表示されます。

3 **[開始]** ボタンを押す

赤目補正画面



➜ 画像が補正されます。

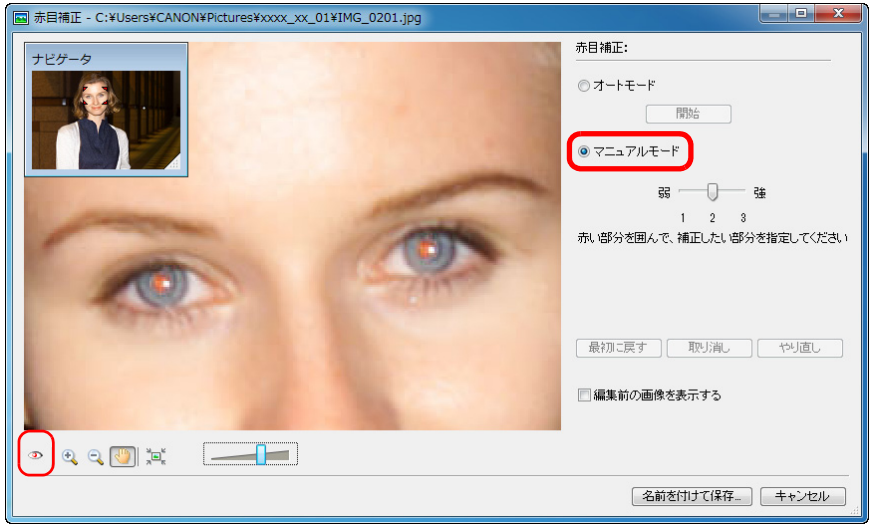
4 **[名前を付けて保存]** ボタンを押して、別画像として保存する (p.34)

赤目現象を手動で補正する

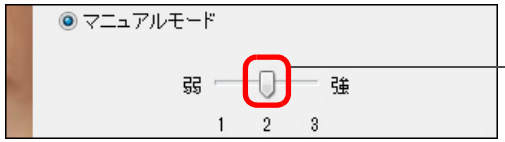
自動補正では補正できない赤目現象を、手動で補正することができます。

1 **【赤目補正】画面を表示する** (p.38)

2 **画像を拡大表示** (p.33) **にして【マニュアルモード】を選ぶ**

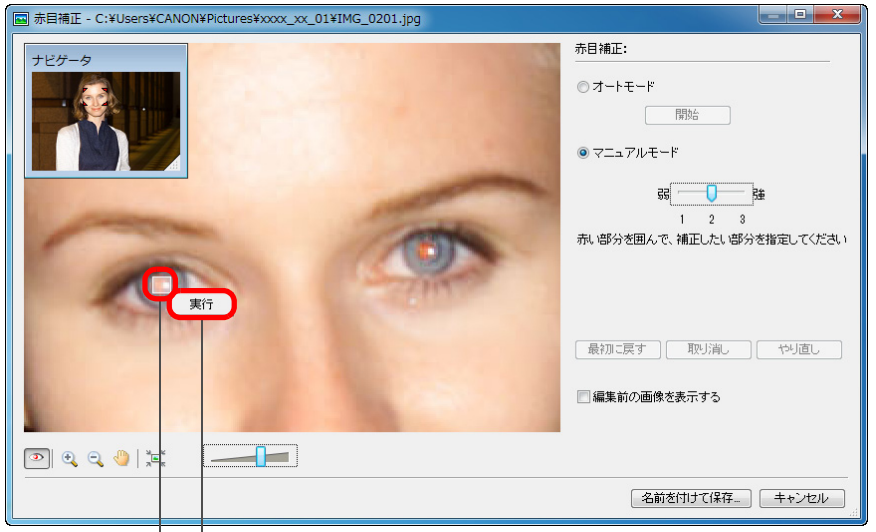


3 **手順２で【 】が選ばれていることを確認し、補正量を設定する**



左右にドラッグして調整

4 **補正する箇所をドラッグして囲み、【実行】をクリックする**



【実行】をクリック

補正箇所をドラッグ

➜ 画像が補正されます。

5 **他の箇所も同様に補正する**

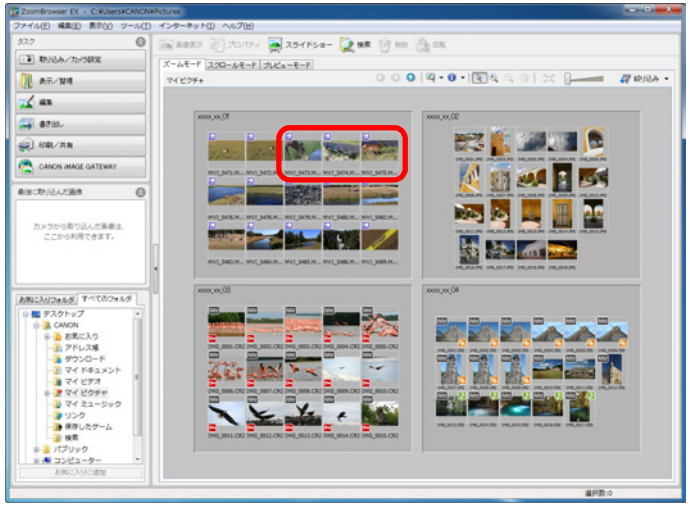
6 **【名前を付けて保存】ボタンを押して、別画像として保存する** (p.34)

動画を編集する

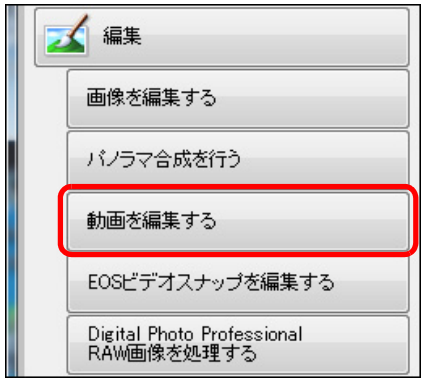
パソコンに取り込んだ動画をつなげたり、タイトルの文字や BGM を挿入するなど、さまざまな効果を付けて、動画を編集することができます。

この機能を使って編集した動画は、カメラでは再生できません。

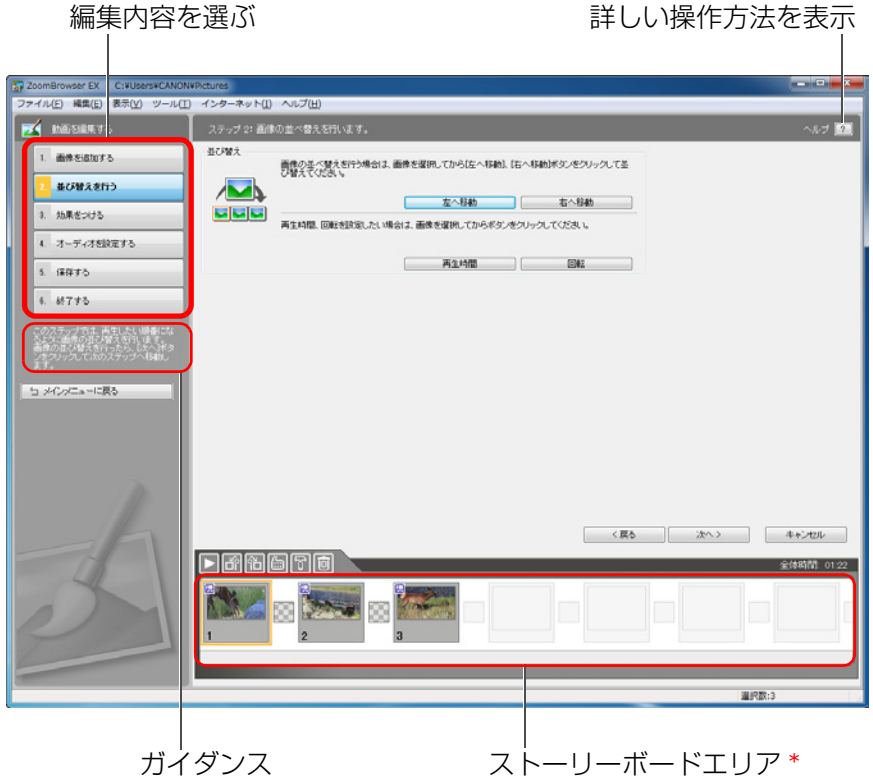
1 動画を選ぶ



2 【編集】▶【動画を編集する】の順にボタンを押す



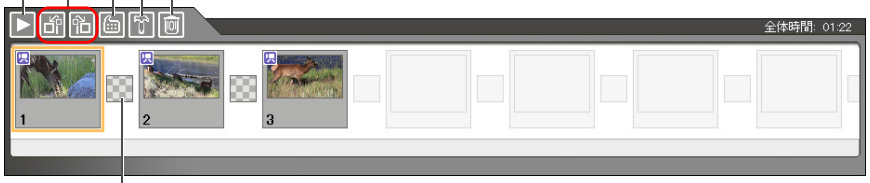
3 左側のボタンを押して編集内容を選び、編集する



* 選んだ動画をサムネイルで表示し、左端から順番に画像をつなぎます。

●ストーリーボードエリアの機能

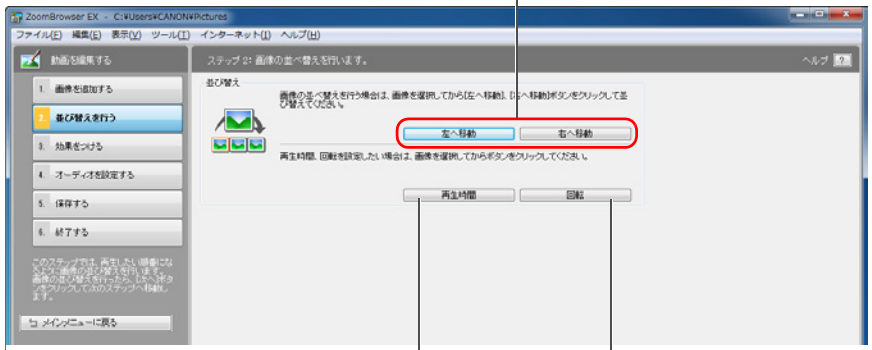
動画を再生
選んだ動画の順番を入れ替え
選んだ動画の情報を表示
動画編集機能の環境設定
選んだ動画をストーリーボードエリアから削除



トランジションボックス（動画のつなぎ目に使われる特殊効果のマーク）

●［並び替えを行う］画面の機能

選んだ動画の順番を入れ替え



動画の再生範囲（再生開始と終了）を設定 *

選んだ動画の回転や反転を設定

* ストーリーボードエリアで静止画を選んだときは、静止画の表示時間を設定することができます。

●［効果をつける］画面の機能

選んだ動画に文字を挿入　選んだ動画をセピア調やモノクロに変換
選んだ動画の一部を拡大

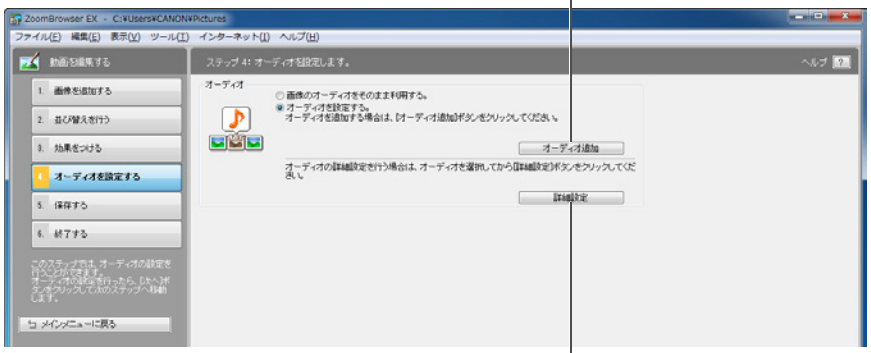
動画が切り替わるときの効果（トランジションボックス）を設定 *

* ストーリーボードエリアでトランジションボックスを選んでから、**［トランジション］**ボタンを押して効果を設定します。

EOS-1D 系のカメラで撮影し音声を録音した画像を、ストーリーボードエリアに追加しても、音声は自動的には付きません。次ページの**［オーディオを設定する］**の画面で、音声ファイルを追加してください。

●［オーディオを設定する］画面の機能

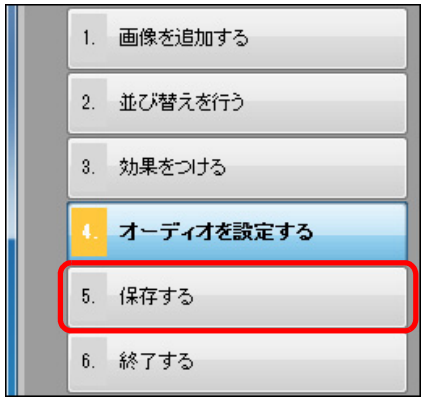
選んだ動画に音声ファイルを付ける *



選んだ動画の音量調整、フェードイン（徐々に音量が上がる）、フェードアウト（徐々に音量が下がる）を設定

* MP3 や WAV 形式の音声ファイルを、BGM（バックグラウンドミュージック）や効果音として動画に付けることができます。また、ここで音声を付けた動画は、ストーリーボードエリアのサムネイルの下に、音声ファイルの持続時間を示すバーが表示されます。

4 画面左側の［保存する］ボタンを押す



➜［保存する］画面が表示されます。

5 保存先などを指定して、［保存］ボタンを押す

保存する動画に最適なサイズやフレームレートなどを自動的に設定

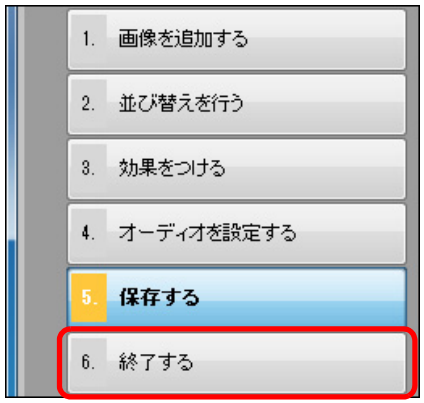
保存形式を指定　ファイル名を入力　保存先のフォルダを選ぶ

●［保存画像タイプを指定する］リストボックスから保存画像タイプを選び、［詳細設定］ボタンを押すと、［画像サイズ］、［フレームレート］*、［オーディオ］を設定することができます。なお、編集を行った MOV 動画は、［オーディオ］のサンプリング周波数が 48kHz に統一されます。

* フレームレート：1 秒間に何コマ記録するかを示したもの

➜編集した動画が保存されます。

6 画面左側の［終了する］ボタンを押す



動画の編集後にフレームレート変換を行ったときは、シーンによっては滑らかに再生できないことがあります。

● 手順５の画面で、**［保存画像タイプを指定する］**のリストボックスから**［MOV（H.264）］**を選んだときに保存できる動画の時間は、次のとおりです。

画像サイズ	保存できる動画の時間	
	23.976fps/ 25fps/29.97fps*	50fps/59.94fps*
1920 × 1080	10 分未満	−
1280 × 720	20 分未満	10 分未満
640 × 480	30 分未満	20 分未満
320 × 240	60 分未満	−

上表より時間が長い動画を保存しようとすると、メッセージが表示されます。そのときは、動画を短くするか、画像サイズを小さくしてください。

* カメラでは、23.976fps は 24fps、29.97fps は 30fps、59.94fps は 60fps と表示されます。

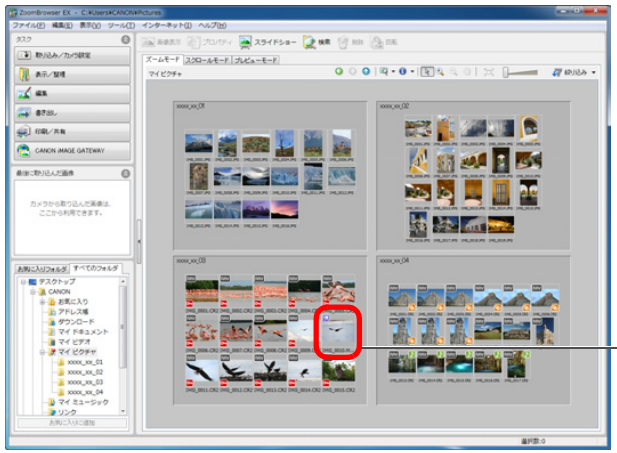
● 動画の保存には時間がかかります。特に、**［保存画像タイプを指定する］**のリストボックスで**［MOV（H.264）］**を選んだときは、非常に時間がかかります。

例）画像サイズが 1920 × 1080 で 1 分間の動画を保存すると、動作環境下（p.88）で約 10 分かかります。
なお、保存時間は、パソコンの性能や画像サイズなどにより大きく変動し、さらに時間がかかることがあります。

動画を切り取る

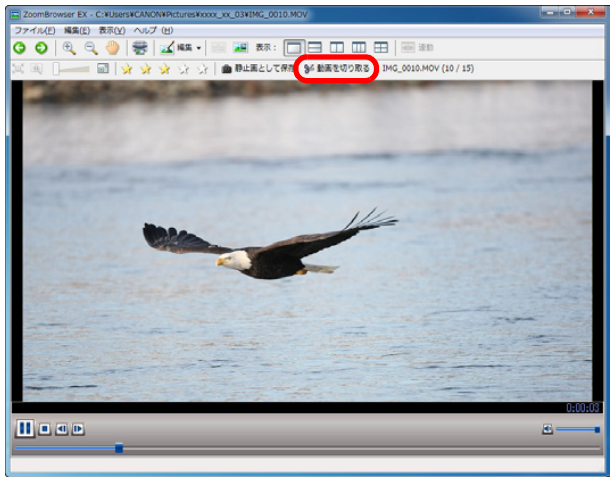
撮影した動画から、任意にお気に入りのシーンを切り取ることができます。

1 再生する動画をダブルクリックする



➔ビューア画面が表示され、動画が再生されます。

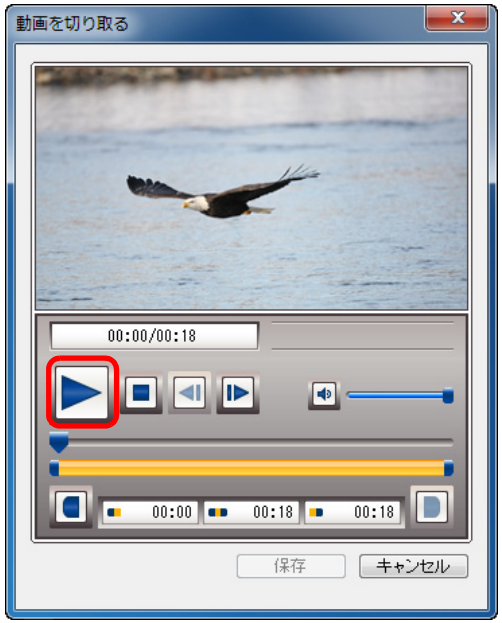
2 ［動画を切り取る］ボタンを押す



● 表示される画面で内容を確認し、**［OK］**ボタンを押すと、**［動画を切り取る］**画面が表示されます。

3 [▶] ボタンを押す

動画を切り取る画面

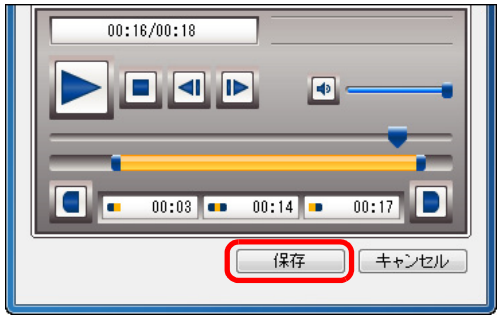


➜ 動画の再生が始まります。

4 開始点として設定したい位置で [◗] ボタンを押し、再度 [▶] ボタンを押して動画を再生し、終了点として設定したい位置で [◗] ボタンを押す

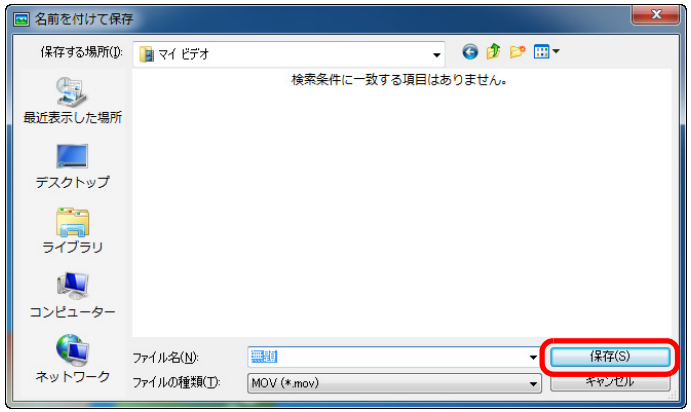
➜ 動画が切り取られます。

5 【保存】ボタンを押す



➜ [名前を付けて保存] 画面が表示されます。

6 ファイル名、保存先を設定して【保存】ボタンを押す



➜ 切り取った動画がオリジナル動画とは別の動画として保存されます。

ビデオスナップ画面を使う

パソコンに取り込んだ EOS DIGITAL カメラで撮影したビデオスナップアルバムを再生したり、順序の入れ替えや消去、BGM の追加などの編集を行うことができます。

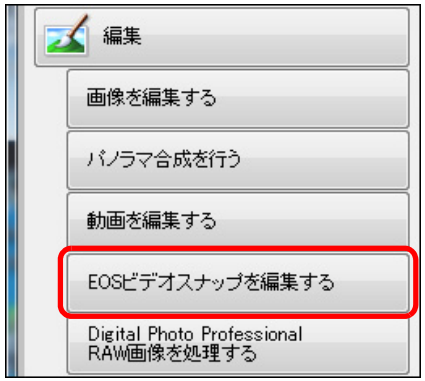
なお、当機能では、ビデオスナップアルバム以外の動画を編集することはできません。

ビデオスナップアルバムを再生する

1 メイン画面で画像（ビデオスナップアルバム）を選ぶ

- サムネイルに［ ］が付いた画像が EOS ビデオスナップ動画です。

2 ［編集］▶［EOS ビデオスナップを編集する］の順にボタンを押す



➜ ビデオスナップアルバム画面が表示されます。

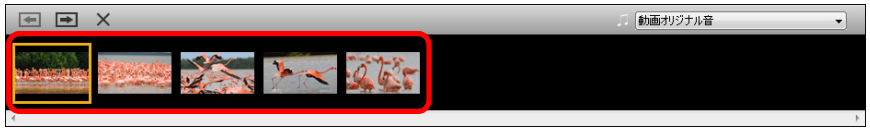
3 ［ ］ボタンを押す

➜ ビデオスナップアルバムが再生されます。

ビデオスナップアルバムを編集する

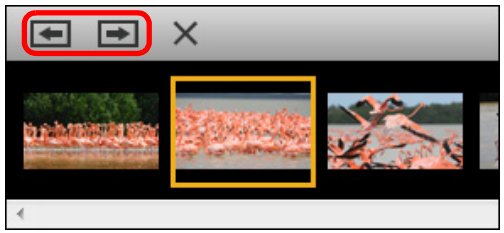
ビデオスナップの順番を入れ替える

1 サムネイルエリアでビデオスナップを選ぶ



2 [←] ボタンまたは [→] ボタンを押す

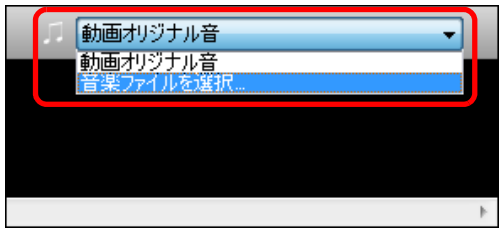
- [←] ボタンを押すと左、[→] ボタンを押すと右のビデオスナップと入れ替ります。



- ビデオスナップを選び、[✕] ボタンを押すと、ビデオスナップを消去することができます。
- 画面左上の [↶] ボタンを押すと編集の取り消し、[↷] ボタンを押すと編集のやり直しをすることができます。

ビデオスナップアルバムに BGM を追加する

1 サムネイルエリアの [♫] リストボックスから [音楽ファイルを選択] を選ぶ



- 画面左上の [♫] ボタンを押しても、[音楽ファイルを開く] 画面を表示することができます。

➜ [音楽ファイルを開く] 画面が表示されます。
（[音楽ファイルを開く] 画面を表示したときは、[EOS Sample Music] ファイルが開きます）

2 音楽ファイルを選び、【開く】ボタンを押す

➔音楽が追加され、音楽ファイル情報が表示されます。

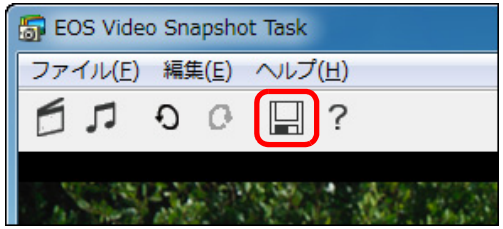
●手順 1 の［ ］リストボックスで【動画オリジナル音】が選ばれているときは、音楽ファイル情報は表示されません。

当機能以外で編集したビデオスナップアルバムの再編集はできません。

当機能を使って編集したビデオスナップアルバムは、EOS Kiss X5 で再生することができます。

編集したビデオスナップアルバムを保存する

1 画面左上の［ ］ボタンを押す

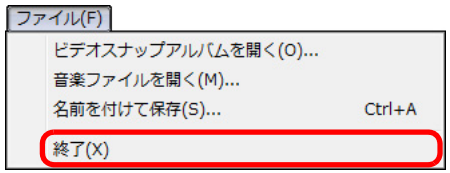


➔【名前を付けて保存】画面が表示されます。

2 保存先を指定し、ファイル名を入力して【保存】ボタンを押す

ビデオスナップアルバム画面を終了する

メニューの【ファイル】▶【終了】を選ぶ



➔ビデオスナップアルバム画面が終了します。

画像を活用する

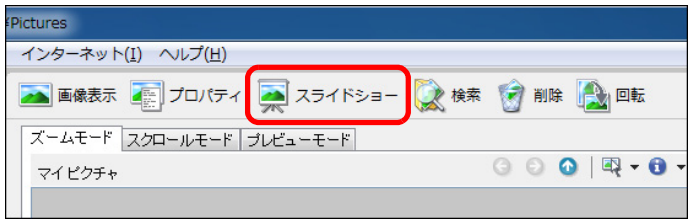
画像をスライドショーにして見たり、電子メールに添付して送ったり、パソコンの壁紙やスクリーンセーバーにして活用することができます。

スライドショーで画像を見る

選んだ画像を画面いっぱいに表示して、スライドショーのように切り換えて見ることができます。

1 画像を選ぶ

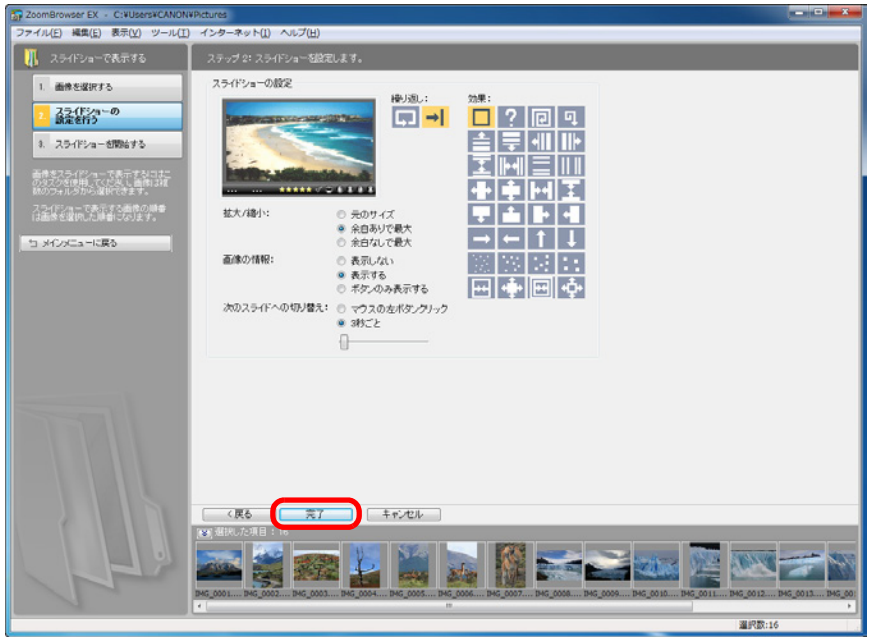
2 [スライドショー] をクリックする



➜ **[スライドショーで表示する]** 画面が表示されます。

3 スライドショーのスタイルを設定して、[完了] ボタンを押す

スライドショーで表示する画面



➜ スライドショー画面が表示され、スライドショーが始まります。

スライドショー画面

*1 選択対象の画像になります。スライドショーを終了してメイン画面に戻ると、画像が選ばれた状態で表示されます。

*2 印刷対象の画像になります。スライドショーを終了してメイン画面に戻ると、印刷画面が表示されます。

➜ すべての画像が表示されるとスライドショー画面が閉じて、メイン画面に戻ります。

● スライドショーを途中で終了するときは、[⊗] をクリックします。

電子メールに画像を添付して送る

選んだ画像を電子メールに添付して送ることができます。

また、添付して送る画像はコピーした画像を使うため、オリジナル画像はそのままパソコンに残ります。

なお、ZB で選んだ画像を添付して送れる電子メールソフトウェアは、MAPI 対応のソフトウェアです。MAPI に関する設定方法については、お使いの電子メールソフトウェアの使用説明書を参照してください。

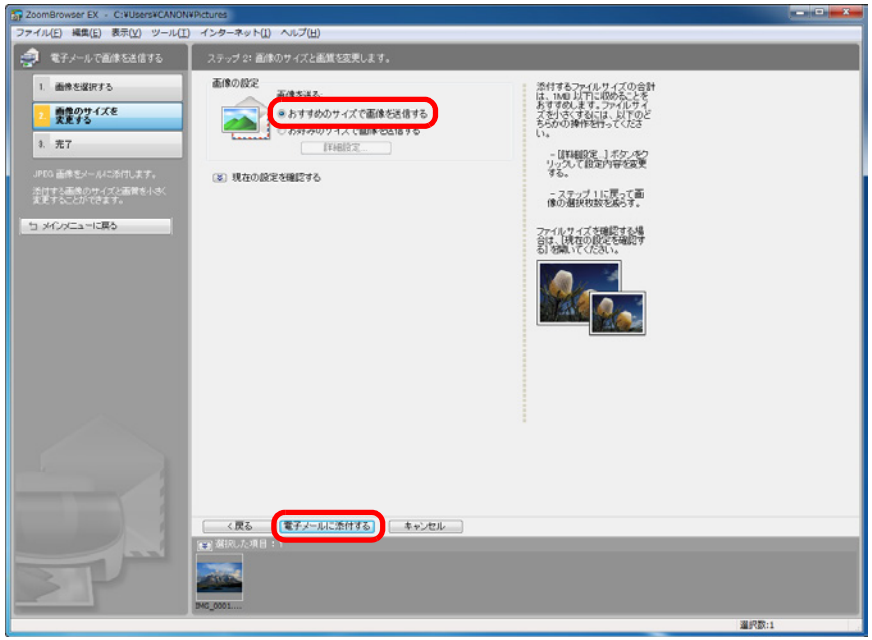
1 画像を選ぶ

2 [印刷／共有] ▶ [電子メールで画像を送信する] の順にボタンを押す

➜ **[電子メールで画像を送信する]** 画面が表示されます。

3 ［おすすめのサイズで画像を送信する］を選んで、［電子メールに添付する］ボタンを押す

電子メールで画像を送信する画面



➜電子メールソフトウェアが立ち上がり、画像がメールに添付されます。

●宛先、テキストを入力してメールを送信します。

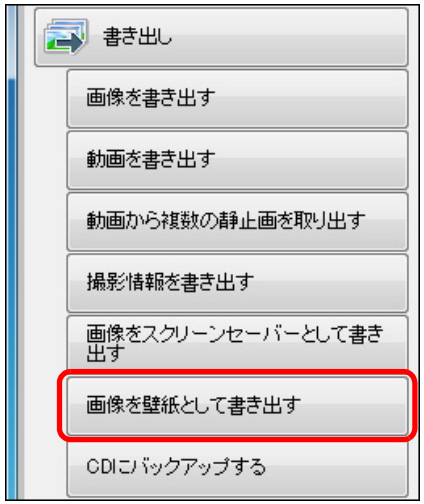
画像を壁紙にする

選んだ画像をパソコンの壁紙にすることができます。

なお、壁紙用のビットマップ画像（拡張子「.BMP」）はコピーした画像を使うため、オリジナル画像はそのまま残ります。

1 画像を選ぶ

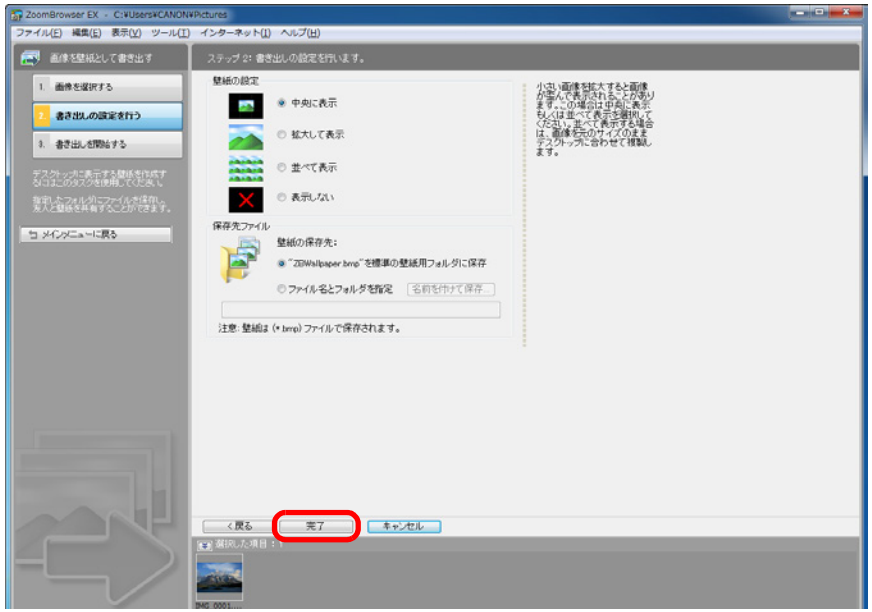
2 ［書き出し］▶［画像を壁紙として書き出す］の順にボタンを押す



➜［画像を壁紙として書き出す］画面が表示されます。

3 壁紙のレイアウトと保存先を指定して、[完了] ボタンを押す

画像を壁紙として書き出す画面



➜ 選んだ壁紙用画像が壁紙として適用されます。

➜ 指定したフォルダに壁紙用画像が保存されます。

? 壁紙を元に戻すには

1 デスクトップ上を右クリックして、表示されるメニューから [プロパティ] を選ぶ

2 [デスクトップ] タブを選ぶ

3 壁紙にするファイルを選んで、[OK] ボタンを押す

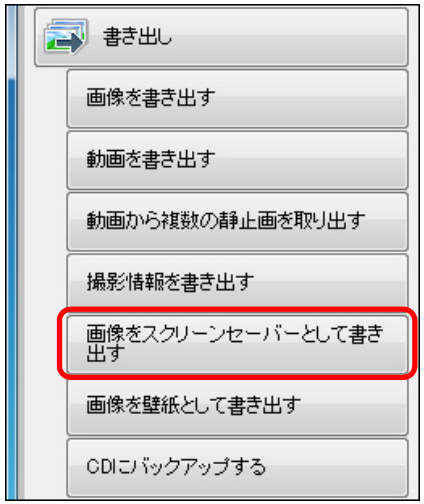
画像をスクリーンセーバーにする

選んだ画像をパソコンのスクリーンセーバーにすることができます。

なお、スクリーンセーバー用のデータ （拡張子「.SCR」）はコピーした画像を使うため、オリジナル画像はそのまま残ります。

1 画像を選ぶ

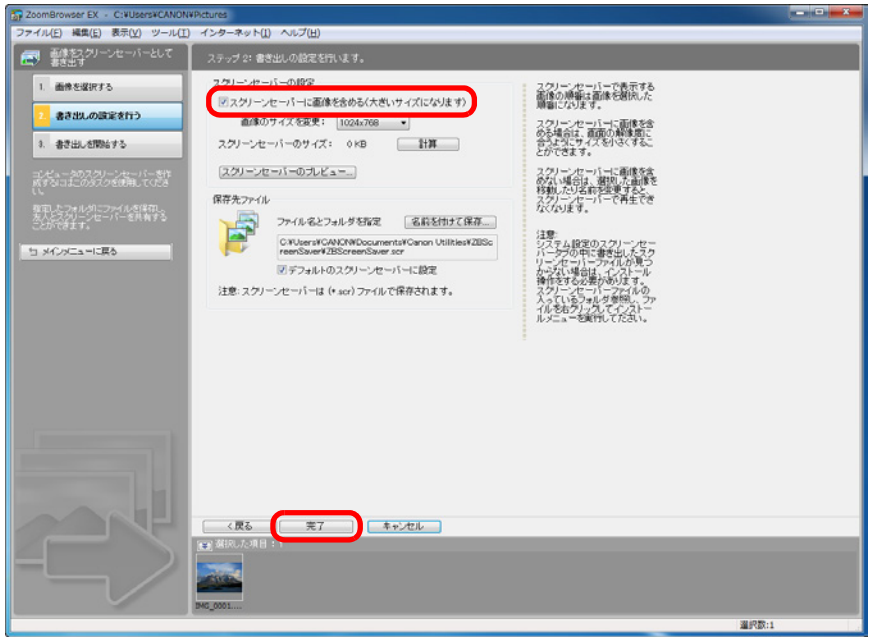
2 [書き出し] ▶ [画像をスクリーンセーバーとして書き出す] の順にボタンを押す



➜ [画像をスクリーンセーバーとして書き出す] 画面が表示されます。

3 【スクリーンセーバーに画像を含める】をチェックして、【完了】ボタンを押す

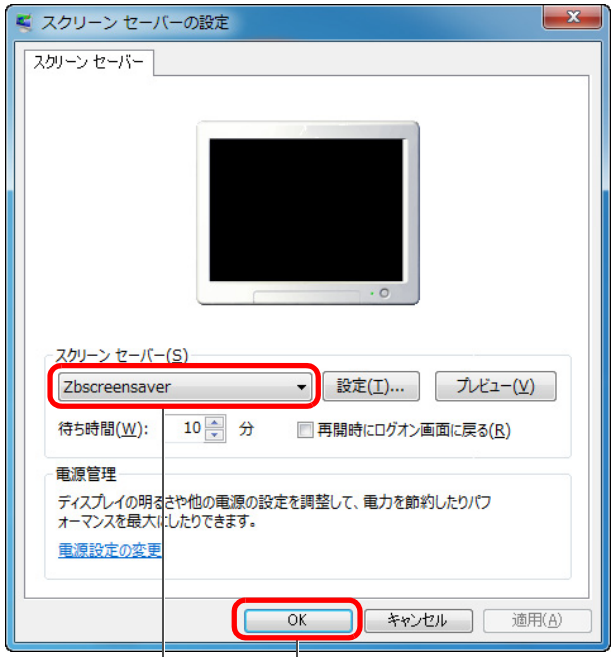
画像をスクリーンセーバーとして書き出す画面



➜指定したフォルダにスクリーンセーバー用データが保存されます。

4 保存したスクリーンセーバーをパソコン上で指定する

- デスクトップ上を右クリックして、表示されるメニューから【個人設定】を選び、表示される画面で【スクリーンセーバー】をクリックして、【スクリーンセーバー】タブ画面を表示します。
- お使いの OS によっては、デスクトップを右クリックして【プロパティ】を選び、表示される【画面のプロパティ】画面で【スクリーンセーバー】タブ画面を表示します。



選んだスクリーンセーバーデータを適用

保存したスクリーンセーバーデータを選ぶ

【スクリーンセーバーに画像を含める】チェックボックスについて

手順 3 で【スクリーンセーバーに画像を含める】をチェックすると、オリジナル画像をコピーしてスクリーンセーバー用のデータを作るため、オリジナル画像を削除したり、ファイル名を変えてもスクリーンセーバーに影響はありません。ただし、チェックを外したときは、オリジナル画像を使ってデータを作るため、オリジナル画像を削除したりファイル名を変えると、スクリーンセーバーが正しく動かなくなります。

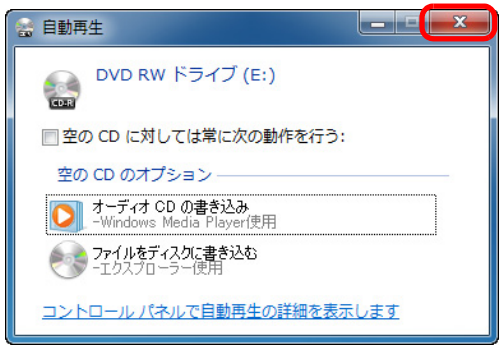
画像を CD に書き込む

選んだ画像を CD に書き込むことができます。

なお、この機能は CD-R ／ RW ドライブを標準装備したパソコンにのみ対応しています。

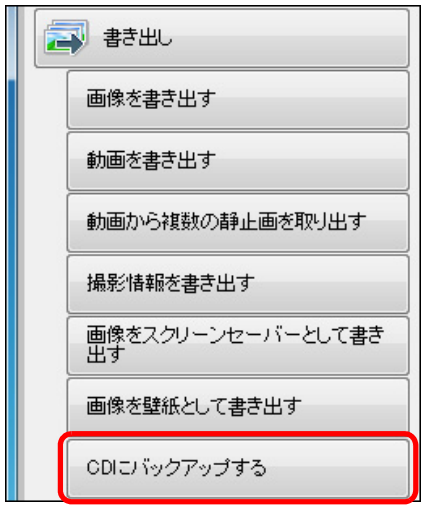
1 CD-R ／ RW ディスクを CD-R ／ RW ドライブに入れる

● 下の画面が表示されたときは、【 x 】ボタンを押して画面を閉じます。



2 CD に書き込む画像を選ぶ

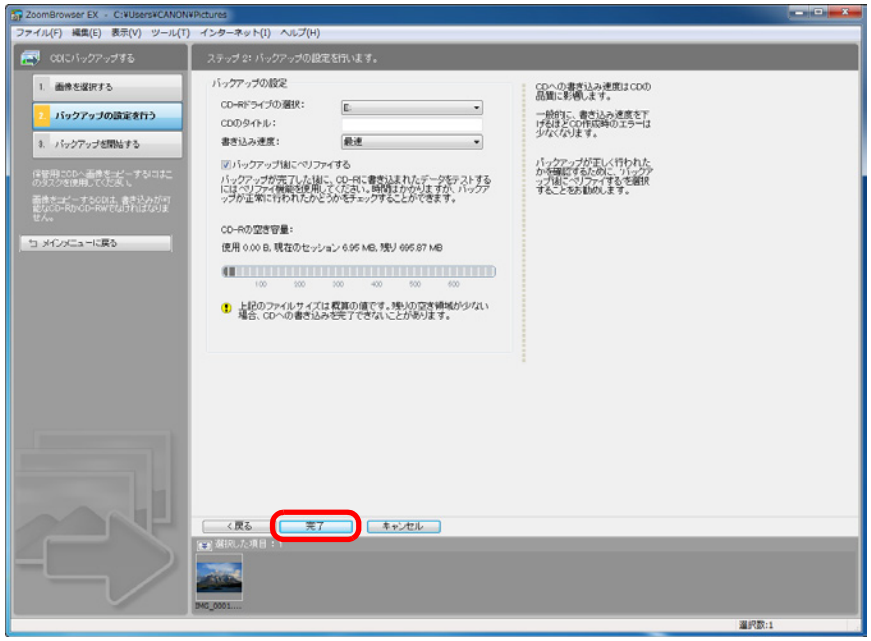
3 【書き出し】▶【CD にバックアップする】の順にボタンを押す



➜【CD にバックアップする】画面が表示されます。

4 CD-R ／ RW ディスクの書き込みに関する設定をして、【完了】ボタンを押す

CD にバックアップする画面



➜ CD-R ／ RW への書き込みが始まります。

1 枚の用紙に複数の画像を印刷する（インデックス印刷）

複数の画像をインデックス状に並べて、1 枚の用紙に印刷することができます。

1 画像を選ぶ

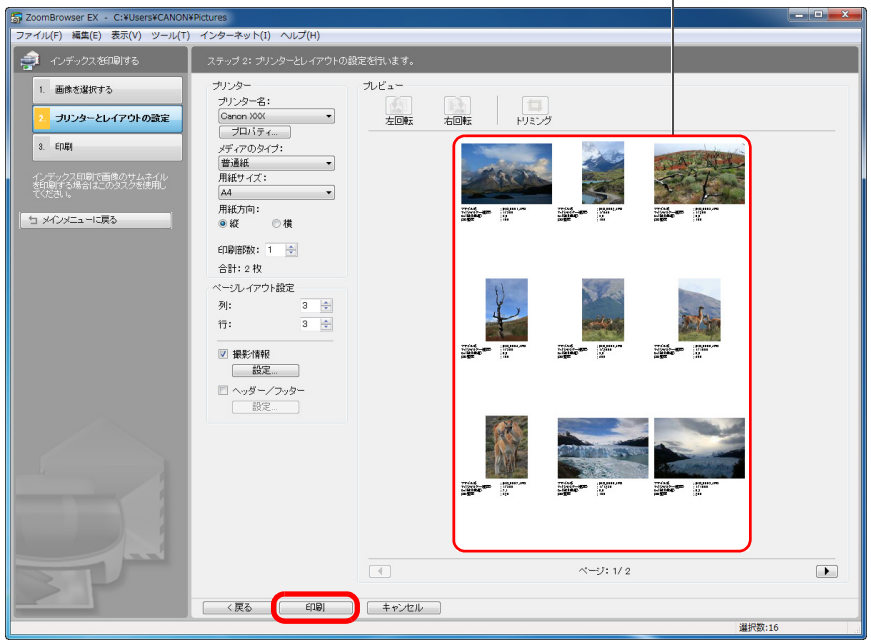
2 [印刷／共有] ▶ [インデックスを印刷する] の順にボタンを押す

➜ **[インデックスを印刷する]** 画面が表示されます。

3 用紙や印刷する部数などを設定して、[印刷] ボタンを押す

印刷イメージ

インデックスを印刷する画面



➜ 印刷が始まります。

インデックスを印刷する画面の機能一覧は、p.96 を参照してください。

3 高度な機能

複数の画像を見比べる 56
フォルダ階層別に画像を一覧する 57
画像の撮影情報を見る 58
画像のサイズやタイプを変えて保存する 59
撮影情報を書き出す 60
動画を書き出す 61
動画から静止画を取り出す 63
高度な機能で画像を整理する 65
画像にキーワードを設定する 65
画像にコメントを入力する 65
複数の画像を新しいファイル名で保存する 66
画像を撮影日で分類する 67
画像を検索する 68
高度な編集をする 69
画像の色を RGB で調整する 69
輝度レベルを補正する 70
トーンカーブを補正する 70
アンシャープマスクをかける 71
別の画像編集用ソフトウェアに画像を転送する 72
画像を合成してパノラマ画像を作る 72
画像に音声を付ける／再生する 74
画像に音声を付ける 74
音声を再生する 74
他の印刷用ソフトウェアを使って印刷する 75

複数の画像を見比べる

複数の画像を見比べるために、ビューア画面を２～４に分割して、複数の画像を同時に表示することができます。

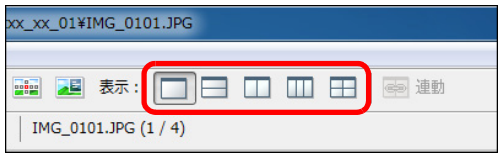
また、拡大したときの表示位置をそろえて見比べることもできます。

1 見比べる複数の画像をメイン画面で選ぶ (p.11)

2 [画像表示] をクリックする (p.89)

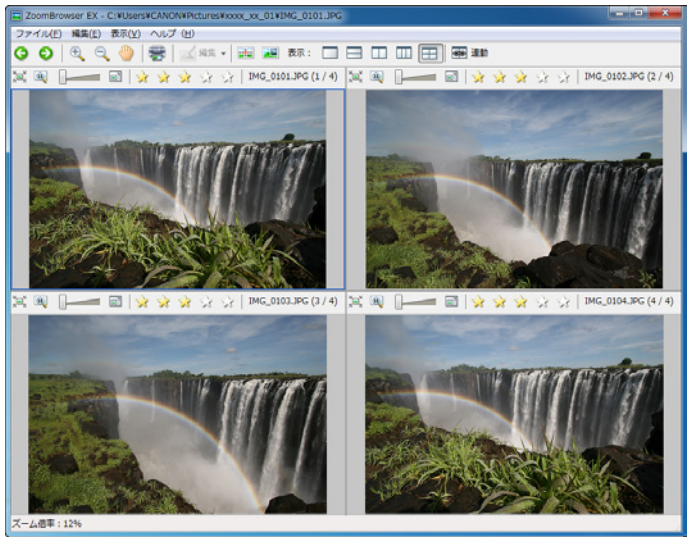
➜ビューア画面が表示されます。

3 同時に表示する画像数を選ぶ

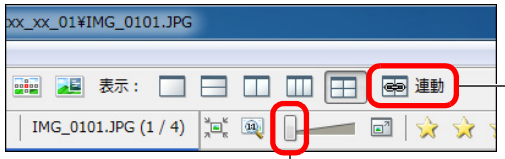


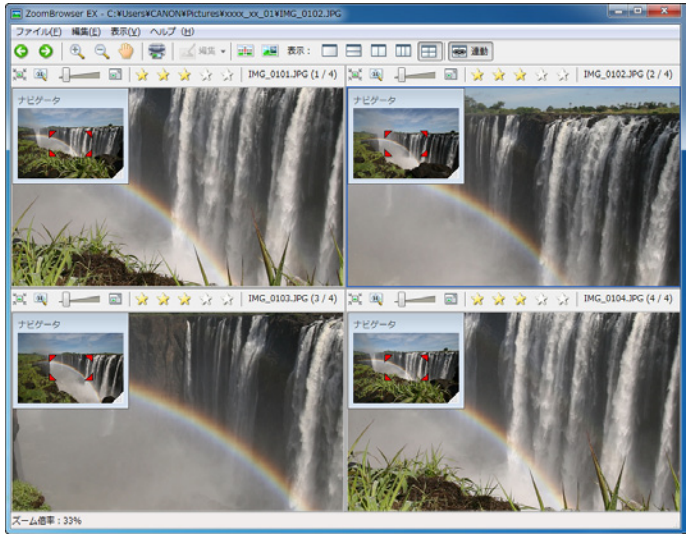
➜ビューア画面が分割され、複数の画像が同時に表示されます。

[ ] を選んだときの表示例



4 [連動] をクリックしてから画像を拡大する





➜連動表示になり、すべての画像が同じ表示倍率、同じ位置で表示されます。

➜拡大表示位置を示す **[ナビゲータ]** 画面が表示され、拡大表示位置の確認と移動ができます。(p.23)

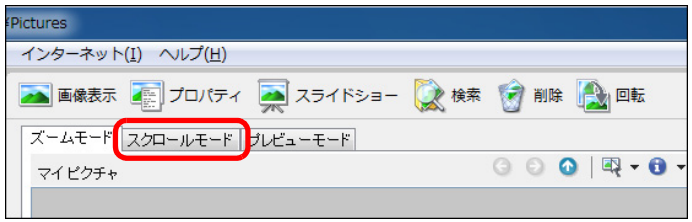
- **[連動]** を再度クリックすると連動表示が解除され、画像別に表示倍率を変えたり、拡大表示位置を移動することができます。
- 全体表示に戻すときは、各画像左上の [ ] をクリックします。
- 分割表示を解除するときは、画面上部の [ ] をクリックします。

フォルダ階層別に画像を一覧する

メイン画面の表示を、フォルダ階層別に表示するスクロールモードにして、多数のフォルダとフォルダ内の画像を同時に一覧することができます。

また、画面上に表示する画像やフォルダを、何階層まで表示するか設定して、目的のフォルダや画像を探しやすくすることができます。

1 [スクロールモード] タブをクリックする

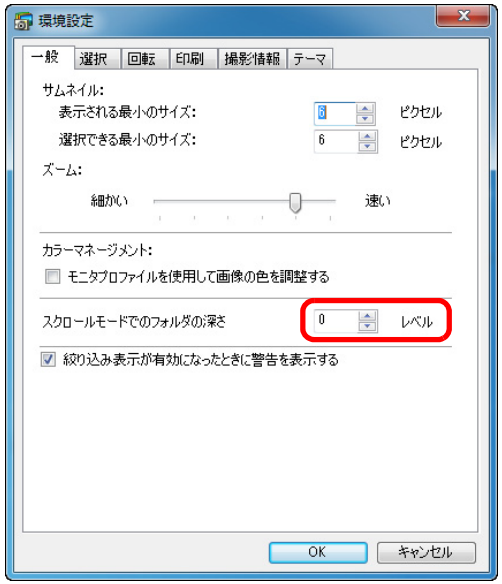


➜ メイン画面の表示がスクロールモードに切り換わります。

2 メニューの [ツール] ▶ [環境設定] を選ぶ

➜ [環境設定] 画面が表示されます。

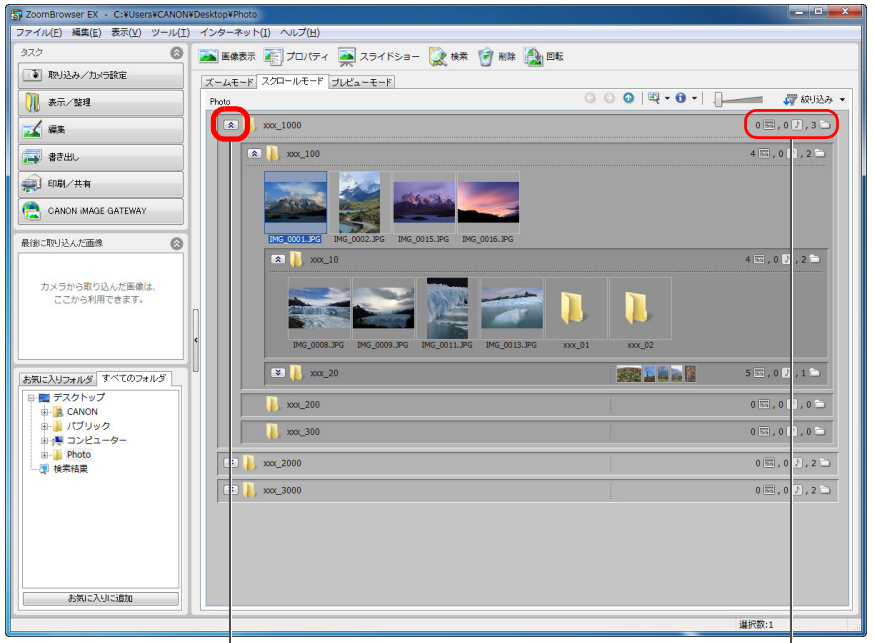
3 表示するフォルダ階層（レベル）の深さを変える



4 [OK] ボタンを押す

➜ 設定したフォルダ階層でメイン画面が表示されます。

階層（レベル）を [3] に設定したときの表示例



➜ 3 階層までのフォルダとフォルダ内の画像が画面上に表示されます。

● 4 階層以上のフォルダはフォルダアイコンとして表示され、ダブルクリックすると、フォルダ内の画像とフォルダが表示されます。

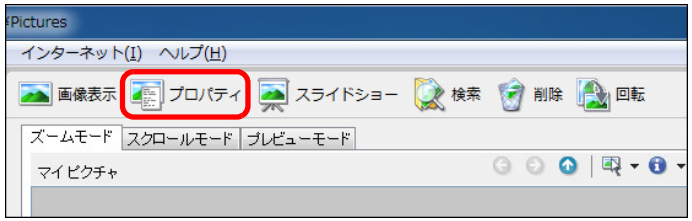
スクロールモード画面の機能一覧は、p.90 を参照してください。

画像の撮影情報を見る

1 ズームモード（p.89）、またはスクロールモード（p.90）にする

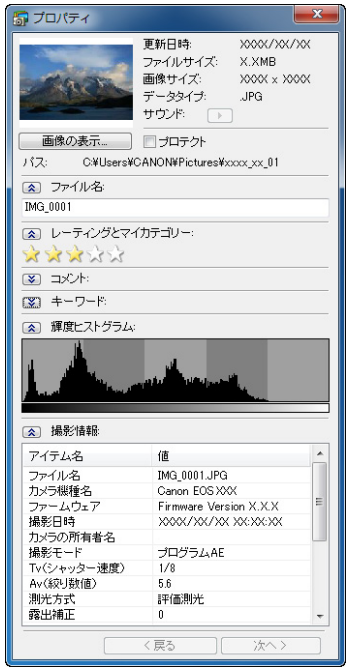
2 情報を見たい画像を選ぶ

3 **［プロパティ］**をクリックする



➜**［プロパティ］**画面（画像情報画面）が表示されます。

プロパティ画面



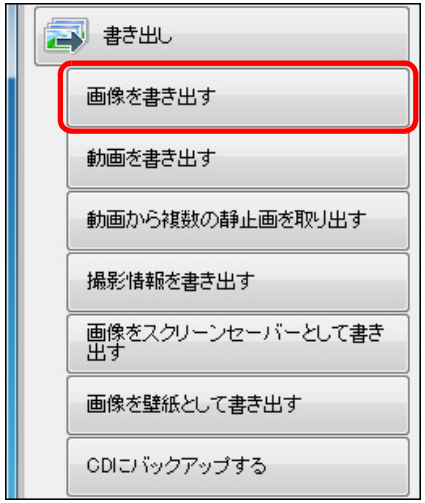
プレビューモードでは、情報表示エリアに**［プロパティ］**画面と同じ情報が表示されます。（p.91）

画像のサイズやタイプを変えて保存する

画像のサイズを変えたり、TIFF 画像（拡張子「.TIFF」）やビットマップ画像（拡張子「.BMP」）に変換して保存することができます。なお、別画像として保存されるため、オリジナル画像はそのまま残ります。

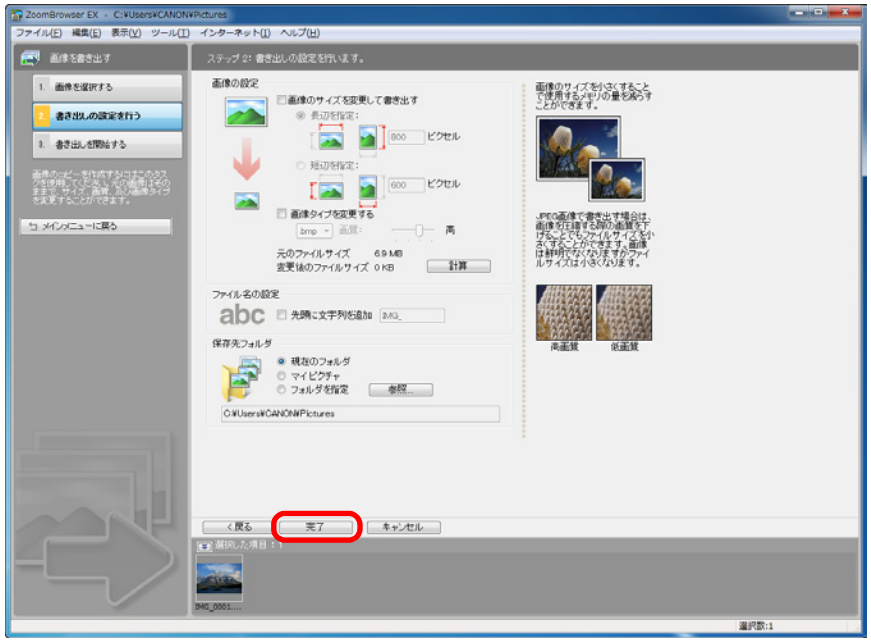
1 画像を選ぶ

2 【書き出し】ボタン▶【画像を書き出す】ボタンを押す



➜【画像を書き出す】画面が表示されます。

3 画像のサイズや種類、ファイル名、保存先を設定して、【完了】ボタンを押す



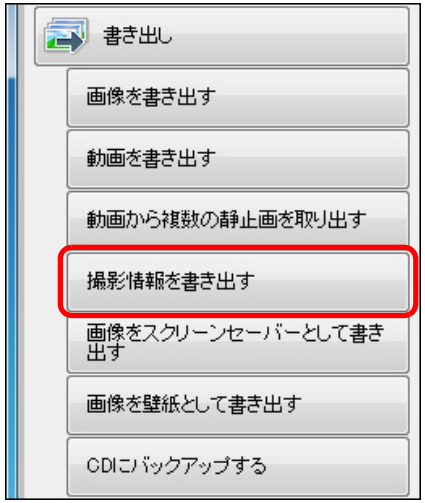
➜オリジナル画像とは別の画像として保存されます。

撮影情報を書き出す

画像に記録されている撮影情報を、テキストデータとして書き出すことができます。

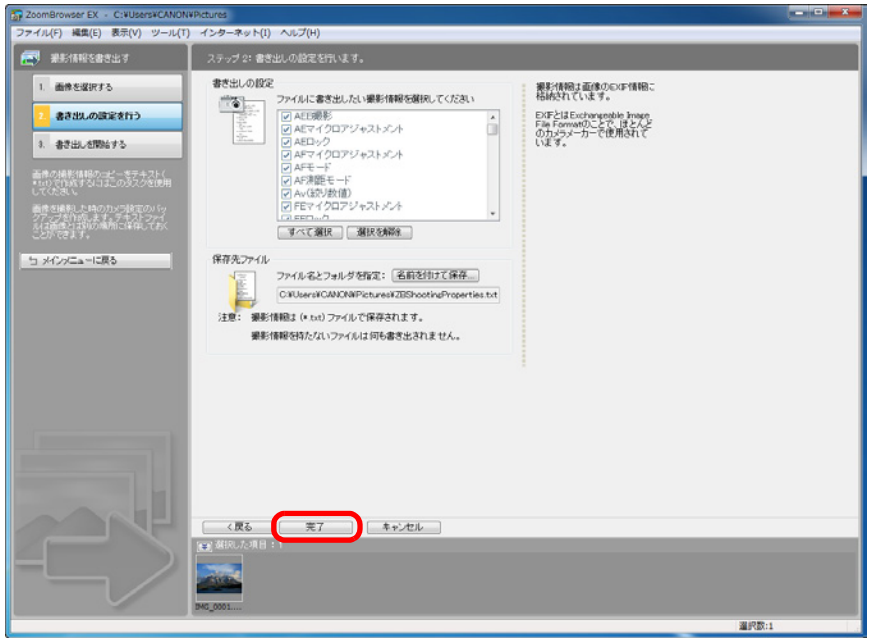
1 画像を選ぶ

2 [書き出し] ボタン▶[撮影情報を書き出す] ボタンを押す



➜ **[撮影情報を書き出す]** 画面が表示されます。

3 書き出す撮影情報や保存先を設定して、[完了] ボタンを押す



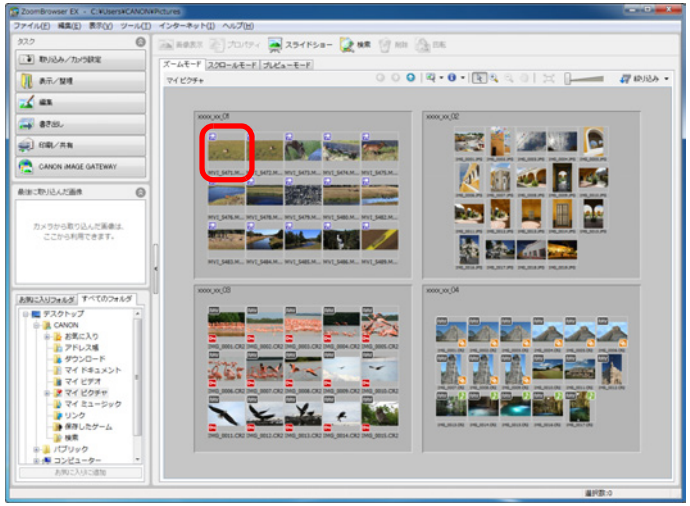
➜ 撮影情報がテキストデータ（拡張子「.TXT」）として保存されます。

動画を書き出す

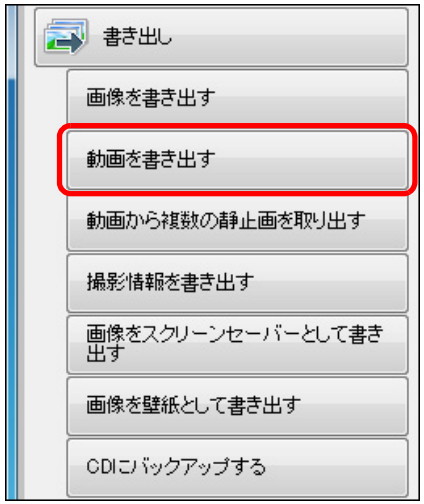
動画の大きさやタイプを変えて、別のファイルとして書き出すことができます。

この機能を使って書き出した動画は、カメラでは再生できません。

1 動画を選ぶ

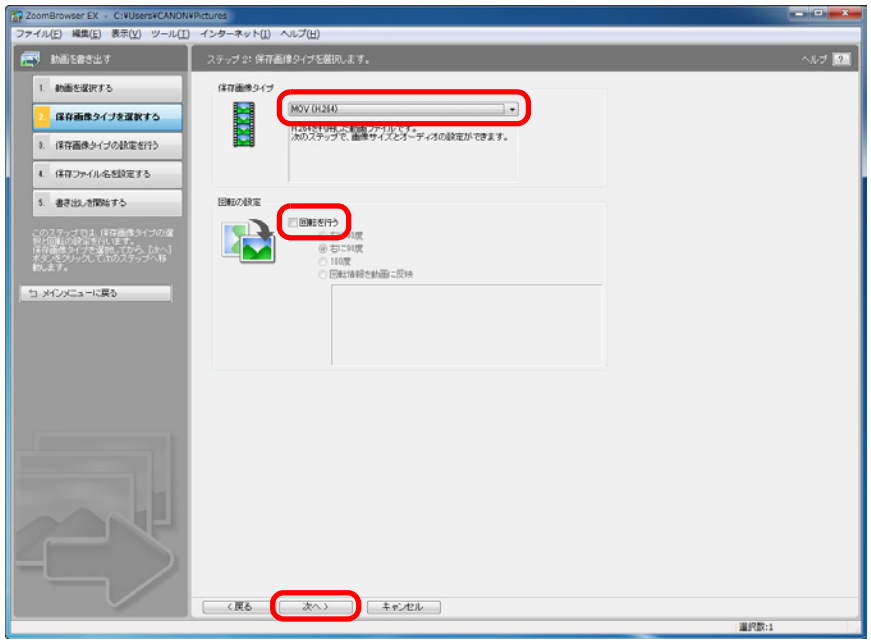


2 [書き出し] ▶ [動画を書き出す] の順にボタンを押す



➔ [保存画像タイプを選択する] 画面が表示されます。

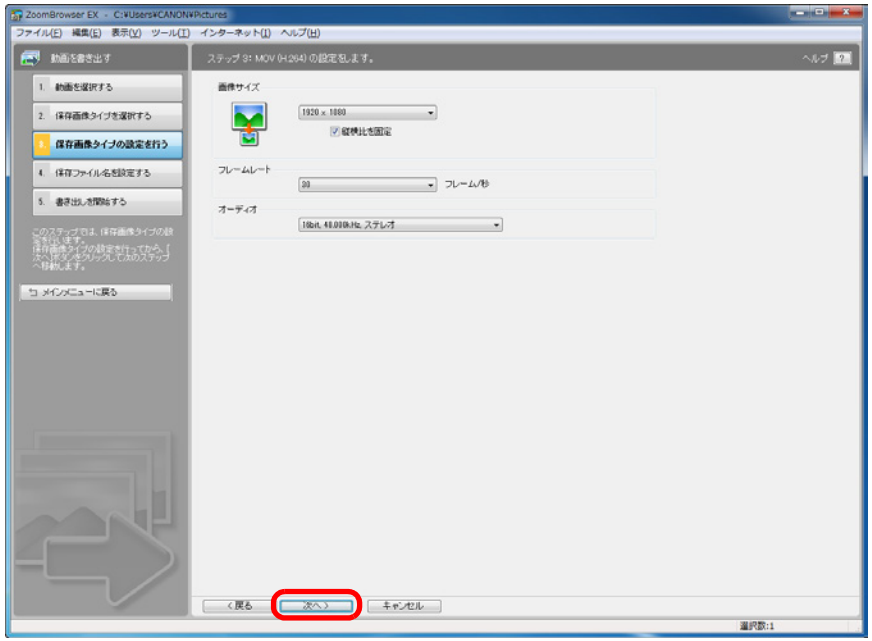
3 保存する画像タイプを選び、[次へ] ボタンを押す



● 必要に応じて、回転の設定を行います。

➔ [保存画像タイプの設定を行う] 画面が表示されます。

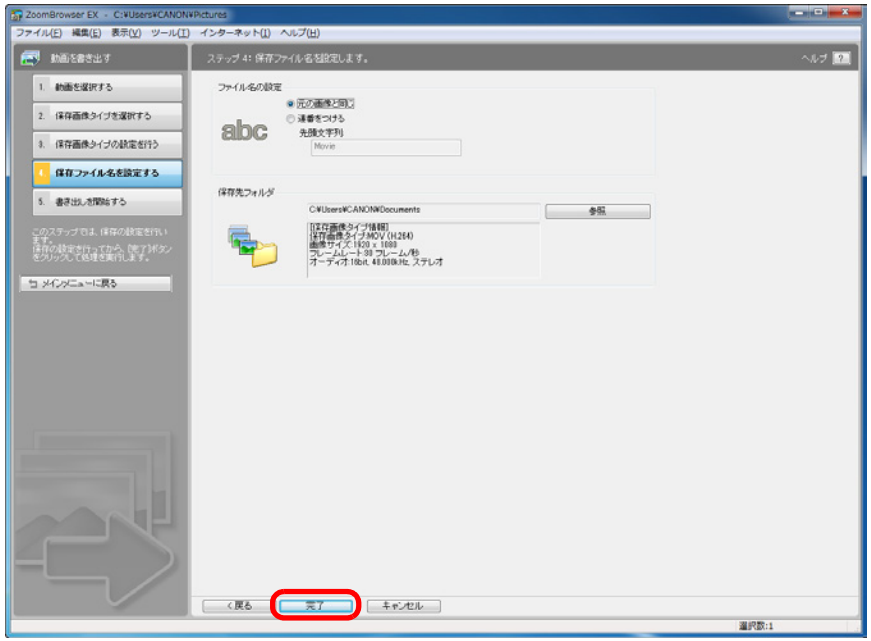
4 保存する画像タイプを設定し、[次へ] ボタンを押す



- 手順 3 の画面で、**[保存画像タイプ]** リストボックスから **[MOV (H.264)]** を選んだときは、**[画像サイズ]**、**[フレームレート]**、**[オーディオ]** を設定することができます。なお、編集を行った MOV 動画は、**[オーディオ]** のサンプリング周波数が 48kHz に統一されます。また、**[AVI (MotionJPEG)]** を選んだときは、**[画像サイズ]**、**[フレームレート]**、**[画質]**、**[オーディオ]** を設定することができます。

➜ **[保存ファイル名を設定する]** 画面が表示されます。

5 保存ファイル名や保存先などを設定して、[完了] ボタンを押す



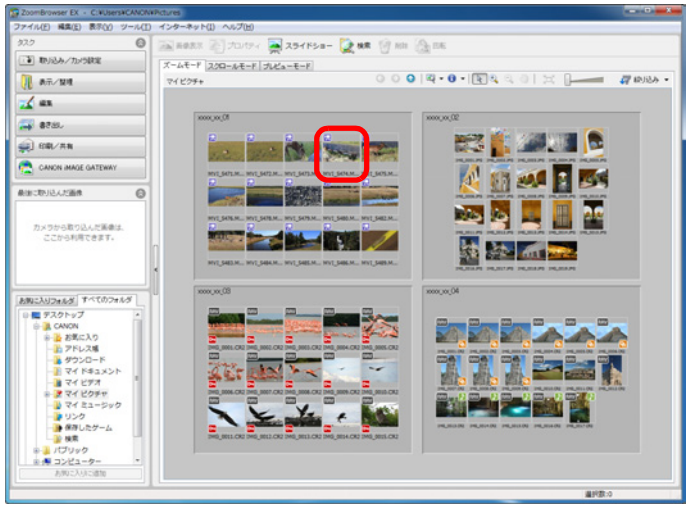
➜ 動画の書き出しが始まります。

動画の書き出しには時間がかかります。詳しくは p.43 の を参照してください。

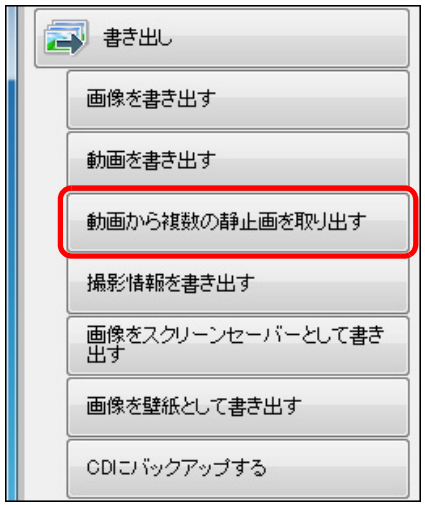
動画から静止画を取り出す

動画から静止画を取り出し、画像ファイルとして保存できます。

1 動画を選ぶ

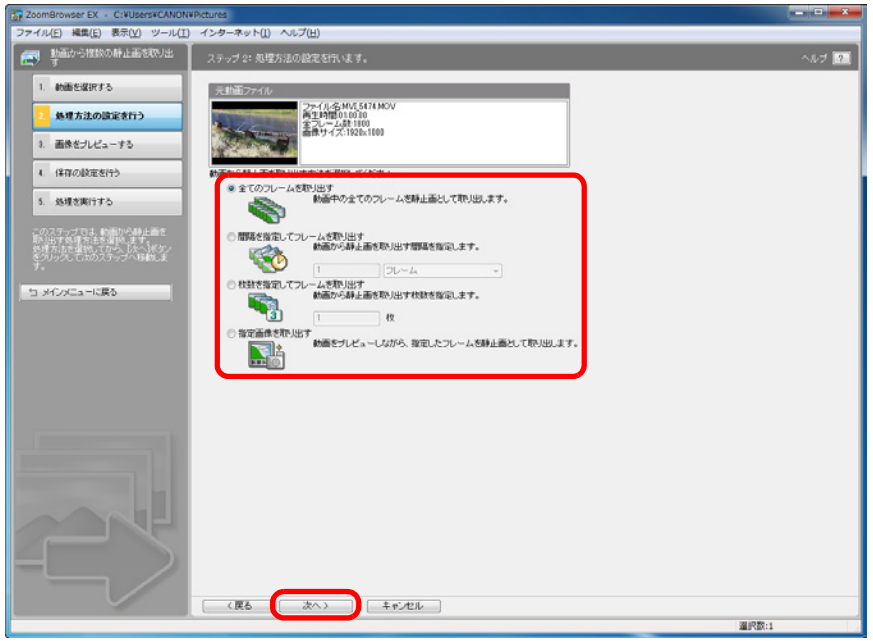


2 [書き出し] ▶ [動画から複数の静止画を取り出す] の順にボタンを押す



➜ **[処理方法の設定を行う]** 画面が表示されます。

3 処理方法を設定し、[次へ] ボタンを押す



- **[全てのフレームを取り出す]**
  動画からすべてのフレーム（コマ）を静止画として取り出します。
- **[間隔を指定してフレームを取り出す]**
  指定したフレーム間隔、または秒数間隔で、動画から静止画を取り出します。
- **[枚数を指定してフレームを取り出す]**
  指定した枚数で、動画から静止画を取り出します。静止画を取り出す間隔は、指定した枚数から均等に計算されます。
- **[指定画像を取り出す]**
  動画を再生しながら、気に入ったシーンを静止画として取り出します。

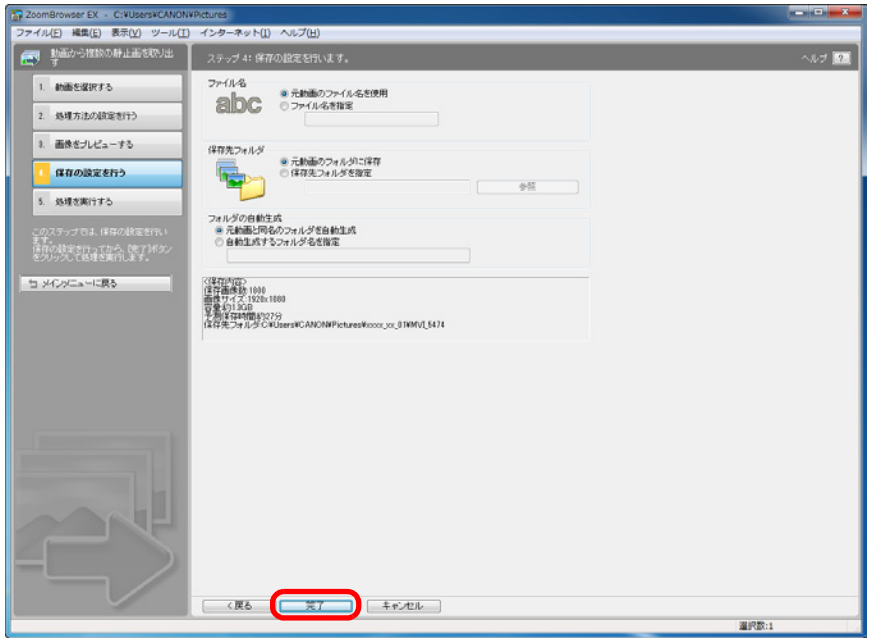
➜ **[画像をプレビューする]** 画面が表示されます。

4 取り出す画像を確認し、【次へ】ボタンを押す

●手順３の画面で【指定画像を取り出す】を選んだときは、画面上部に表示される動画を見ながら、気に入ったシーンで【追加】ボタンを押すと、静止画として取り出すことができます。

➜【保存の設定を行う】画面が表示されます。

5 保存先などを設定し、【完了】ボタンを押す



➜静止画の取り出しが始まります。

高度な機能で画像を整理する

画像を整理するときに役立つキーワードの設定やコメントの入力、複数画像の新しいファイル名での一括保存、画像を撮影年月日で分類するなど、高度な機能を使って画像を整理することができます。

画像にキーワードを設定する

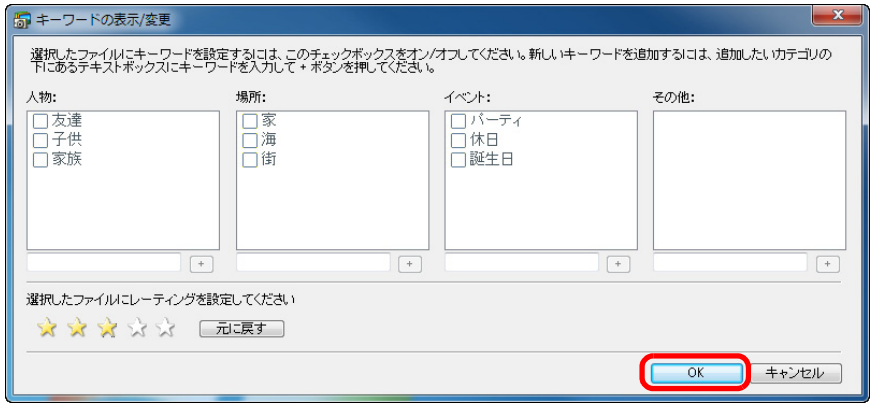
画像を整理するためのキーワードを設定することができます。また、設定したキーワードは、画像を検索するときに利用することもできます。(p.68)

1 **[プロパティ]画面を表示する** (p.58)

2 **[キーワード]項目の[ ]ボタンを押して、[キーワードの表示／変更]ボタンを押す**

➜[キーワードの表示・変更]画面が表示されます。

3 **キーワードを選んで[OK]ボタンを押す**



➜画像にキーワードが設定されます。

画像にコメントを入力する

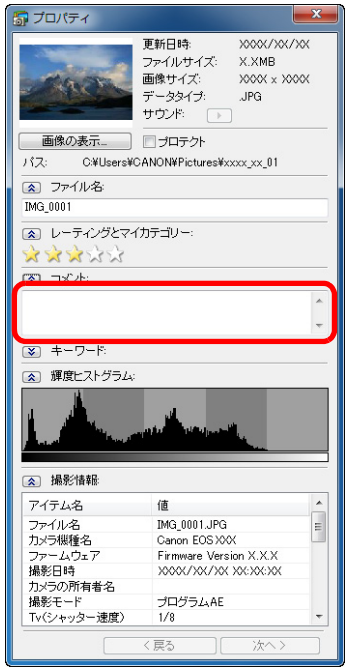
画像に関する情報を、コメントとしてテキスト入力することができます。また、入力したコメントは、画像を検索するときに利用することもできます。(p.68)

1 **[プロパティ]画面を表示する** (p.58)

2 **[コメント]項目の[ ]ボタンを押す**

➜コメント入力欄が表示されます。

3 **テキストを入力して、キーボードの〈Enter〉キーを押す**



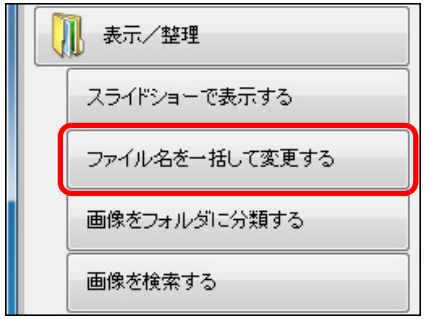
➜入力したテキストが画像に保存されます。

複数の画像を新しいファイル名で保存する

複数の画像をコピーして、一括して新しいファイル名で保存することができます。

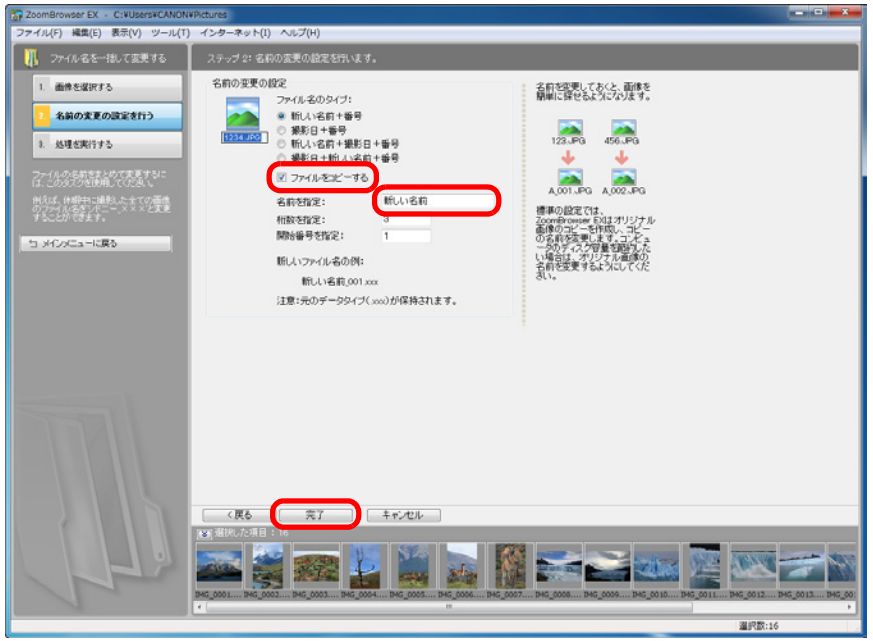
1 **新しいファイル名で保存する画像をすべて選ぶ**（p.11）

2 **［表示／整理］ボタン▶［ファイル名を一括して変更する］ボタンを押す**



➜**［ファイル名を一括して変更する］**画面が表示されます。

3 **［ファイルをコピーする］をチェックし、ファイル名を入力して［完了］ボタンを押す**



➜オリジナル画像とは別の新しいファイル名の画像が保存されます。

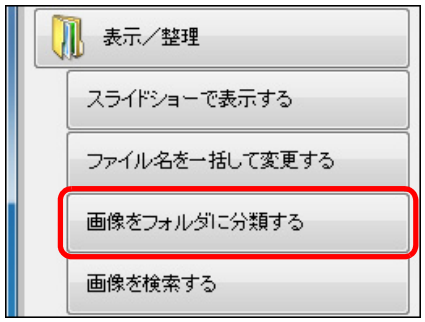
手順３の画面で**［ファイルをコピーする］**からチェックを外すと、オリジナル画像を含む選んだすべての画像のファイル名が変わります。十分注意してください。

画像を撮影日で分類する

複数の画像を撮影日単位でフォルダに分類することができます。

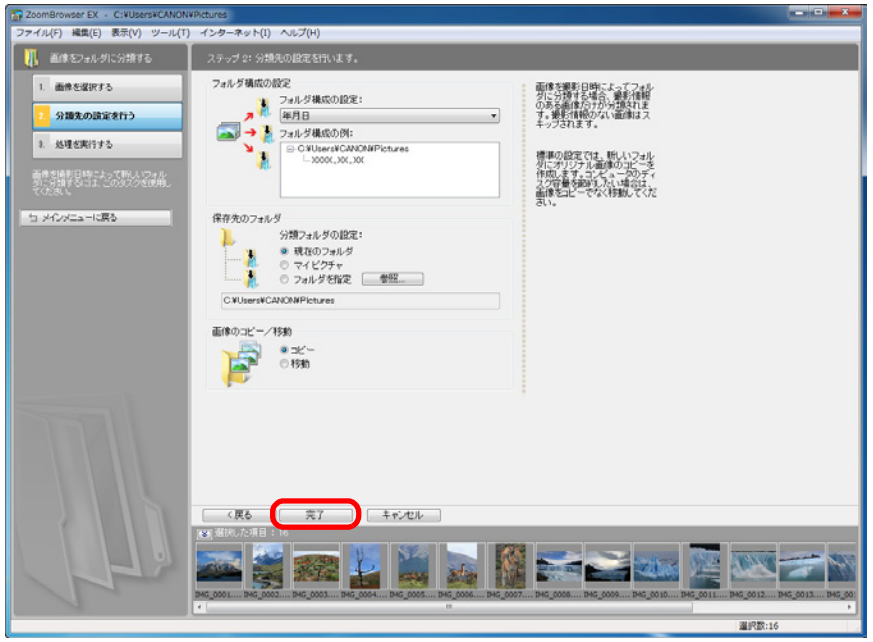
1 分類する画像をすべて選ぶ (p.11)

2 **[表示／整理]** ボタン▶ **[画像をフォルダに分類する]** ボタンを押す



➜ **[画像をフォルダに分類する]** 画面が表示されます。

3 フォルダの構成や保存先を設定して、**[完了]** ボタンを押す



➜ 画像が撮影日単位で分類されます。

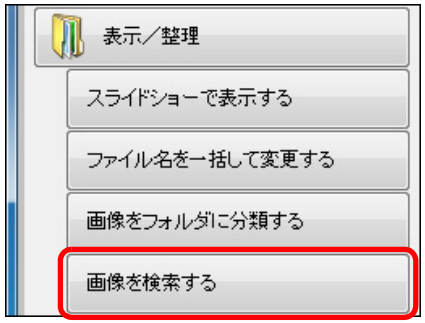
フォルダ構成の設定

設定項目	内　容
年月日	撮影年月日別に 1 階層のフォルダを作って画像を分類します。
年￥年月日	撮影年と月日別に 2 階層のフォルダを作って画像を分類します。
年￥月￥年月日	撮影年と月、日別に 3 階層のフォルダを作って画像を分類します。

画像を検索する

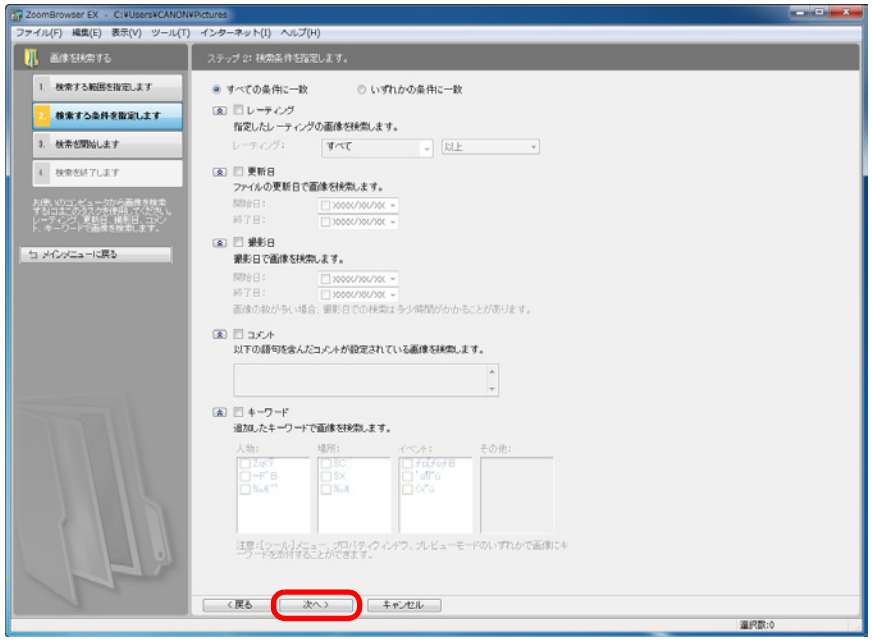
目的の画像を、レーティング（お気に入り度）(p.23)、撮影日、更新日、コメント(p.65)、キーワード(p.65)で検索することができます。

1 【表示／整理】ボタン▶【画像を検索する】ボタンを押す



➔【画像を検索する】画面が表示されます。

2 検索条件を選んで、【次へ】ボタンを押す



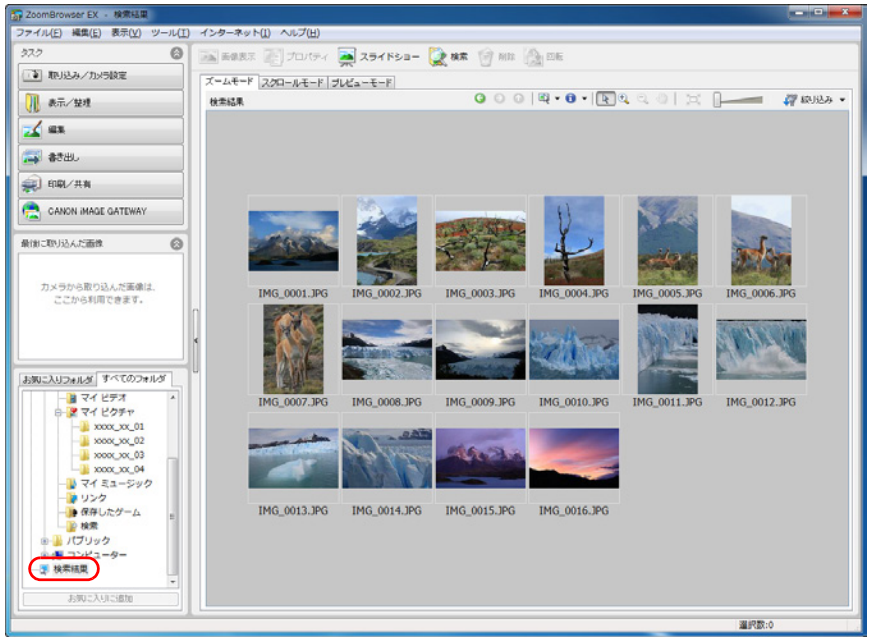
➔検索が始まり、検索条件にあった画像が表示されます。

3 【完了】ボタンを押して検索結果画面を閉じる

➔メイン画面に戻ります。

4 メイン画面で検索した画像を確認する

●検索した画像は、メイン画面のフォルダエリアに【検索結果】として表示されます。また、このフォルダを選ぶと、検索した画像が表示されます。



●【検索結果】フォルダ内の画像は、再度検索を行うか、ZB を終了するまで記憶されています。

●【検索結果】フォルダ内の画像に行った操作は、すべてオリジナル画像に適用されます。そのため、【検索結果】フォルダ内の画像を編集したり削除すると、オリジナル画像も編集／削除されます。十分注意してください。

メイン画面の［検索］ボタンを押して【画像を検索する】画面を表示させることもできます。

高度な編集をする

市販の画像編集用ソフトウェアの扱いに精通されていることを前提に、高度な機能による画像編集について説明します。

また、編集した JPEG 画像は、編集／保存にともない画像が多少劣化し、元の状態に戻すこともできません。そのため、編集した JPEG 画像は、オリジナル画像とは別の新たな画像として保存します。

RAW 画像は Digital Photo Professional（以下、DPP）で編集します。メイン画面で RAW 画像を選び、**［編集］▶［Digital Photo Professional RAW 画像を処理する］**の順にボタンを押すと、DPP が立ち上がります。なお、DPP の詳しい使いかたは、「Digital Photo Professional 使用説明書」（PDF 形式の電子マニュアル）を参照してください。

画像の色を RGB で調整する

RGB（赤、緑、青）で画像の色を調整することができます。

1 画像を選んで［画像を編集する］画面を表示する (p.32)

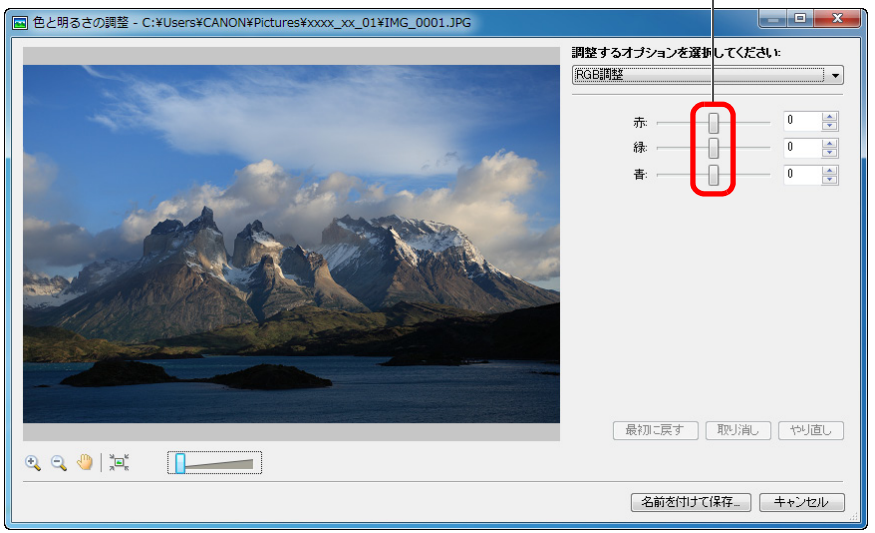
2 ［色と明るさの調整］を選んで［完了］ボタンを押す

➜［色と明るさの調整］画面が表示されます。

3 リストボックスから［RGB 調整］を選ぶ

➜［RGB 調整］画面に表示が切り換わります。

4 調整する



➜画像が調整されます。

5 ［名前を付けて保存］ボタンを押して、別画像として保存する (p.34)

輝度レベルを補正する

輝度（バランス）のレベルを補正することができます。

1 **画像を選んで［画像を編集する］画面を表示する** （p.32）

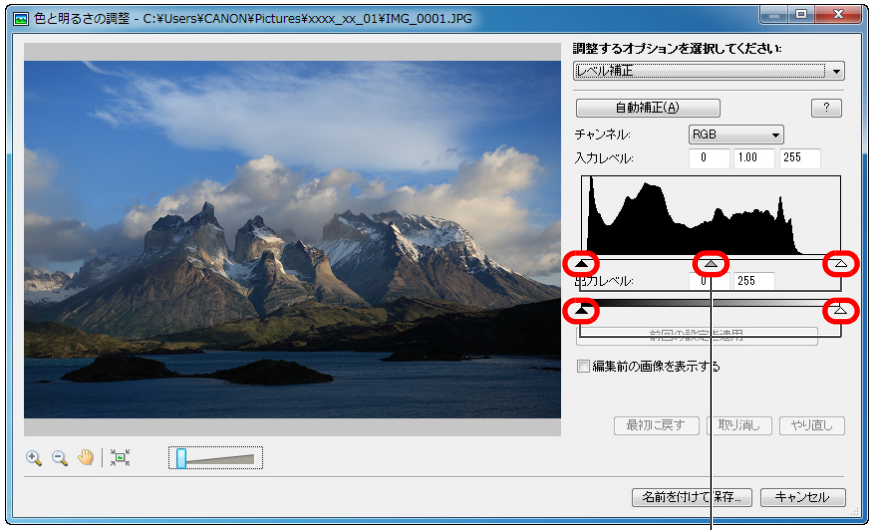
2 **［色と明るさの調整］を選んで［完了］ボタンを押す**

➜［色と明るさの調整］画面が表示されます。

3 **リストボックス** （p.69） **から［レベル補正］を選ぶ**

➜［レベル補正］画面に表示が切り換わります。

4 **調整する**



左右にドラッグして調整

➜画像が調整されます。

5 **［名前を付けて保存］ボタンを押して、別画像として保存する** （p.34）

トーンカーブを補正する

トーンカーブを変えることで、特定領域の明るさ、コントラスト、色を調整することができます。

1 **画像を選んで［画像を編集する］画面を表示する** （p.32）

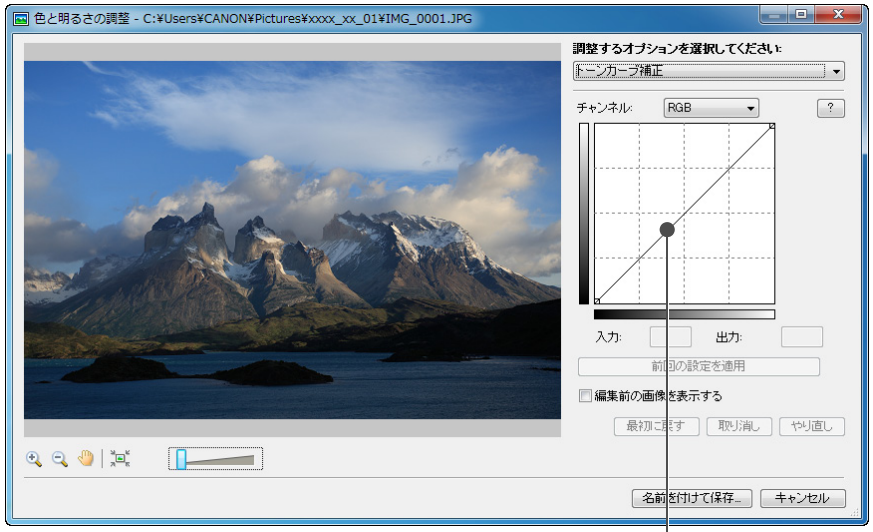
2 **［色と明るさの調整］を選んで［完了］ボタンを押す**

➜［色と明るさの調整］画面が表示されます。

3 **リストボックス** （p.69） **から［トーンカーブ補正］を選ぶ**

➜［トーンカーブ補正］画面に表示が切り換わります。

4 調整する



クリックして［■］（ポイント）を追加
［■］をドラッグして調整

➜画像が調整されます。

- 横軸は入力レベル、縦軸は出力レベルを示しています。
- ［■］の数は最大 10 個です。
- ［■］を消すときはキーボードの〈Del〉キーを押すか、［■］をダブルクリックします。

5 ［名前を付けて保存］ボタンを押して、別画像として保存する （p.34）

アンシャープマスクをかける

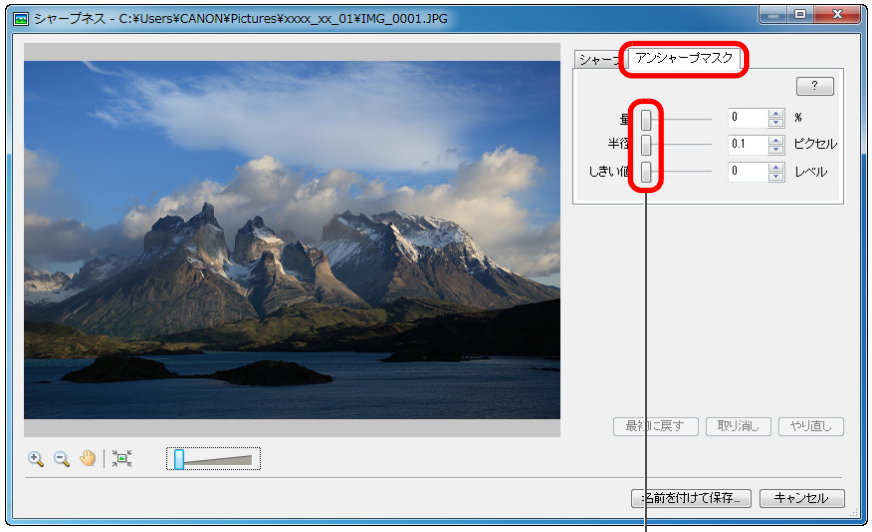
量、半径、しきい値を設定して、シャープネスを調整することができます。

1 画像を選んで［画像を編集する］画面を表示する （p.32）

2 ［シャープネス］を選んで［完了］ボタンを押す

➜［シャープネス］画面が表示されます。

3 ［アンシャープマスク］タブを選んで調整する



右にドラッグして調整

➜画像が調整されます。

4 画面を拡大して調整具合を確認する （p.33）

5 ［名前を付けて保存］ボタンを押して、別画像として保存する （p.34）

別の画像編集用ソフトウェアに画像を転送する

ZB から別の画像編集用ソフトウェアに画像を転送することができます。

1 **画像を選んで【画像を編集する】画面を表示する** (p.32)

2 **【外部の画像エディタで画像を編集する】を選ぶ**

3 **【画像エディタの管理】ボタンを押して、画像編集用ソフトウェアを登録する**

- 表示される画面で、画像編集用ソフトウェアを選びます。

4 **【外部の画像エディタで画像を編集する】リストボックスから、登録した画像編集用ソフトウェアを選ぶ**

5 **【完了】ボタンを押す**

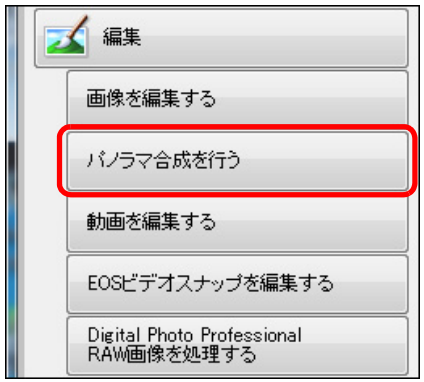
→ 手順 4 で選んだソフトウェアが立ち上がり、手順 1 で選んだ画像が表示されます。

画像を合成してパノラマ画像を作る

最大 4 枚までの JPEG 画像を合成して、パノラマ画像を作ることができます。なお、画像の合成には、画像合成用ソフトウェア「PhotoStitch」を ZB から立ち上げて使います。

1 **合成する複数の画像を選ぶ** (p.11)

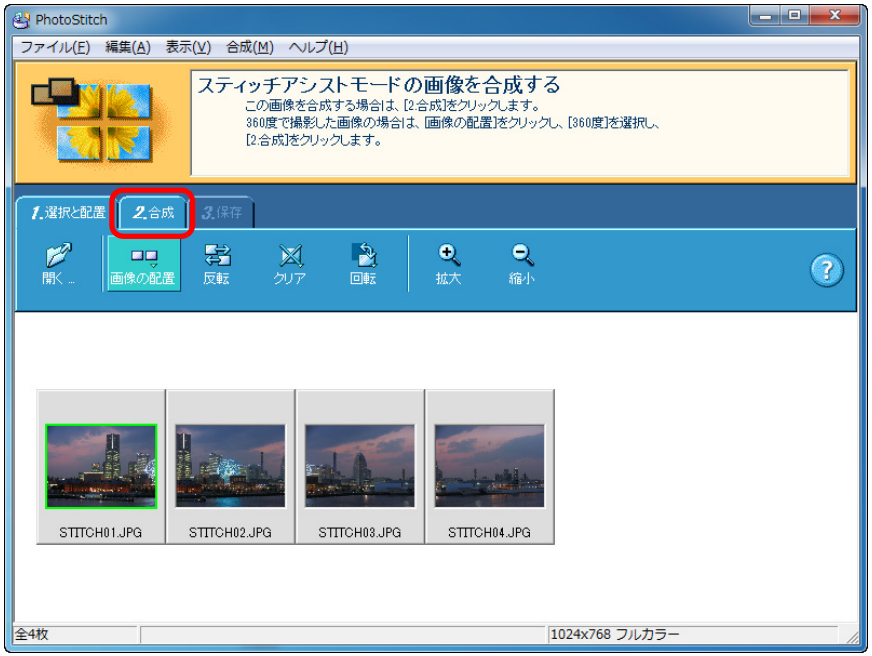
2 **【編集】ボタン▶【パノラマ合成を行う】ボタンを押す**



→ PhotoStitch が立ち上がり、メイン画面が表示されます。

3 合成する並び順を確認して、[2. 合成] タブをクリックする

- 合成する画像の順番が違っているときは、画像をドラッグして順番を入れ換えます。



➜ **[2. 合成]** タブ画面に切り換わります。

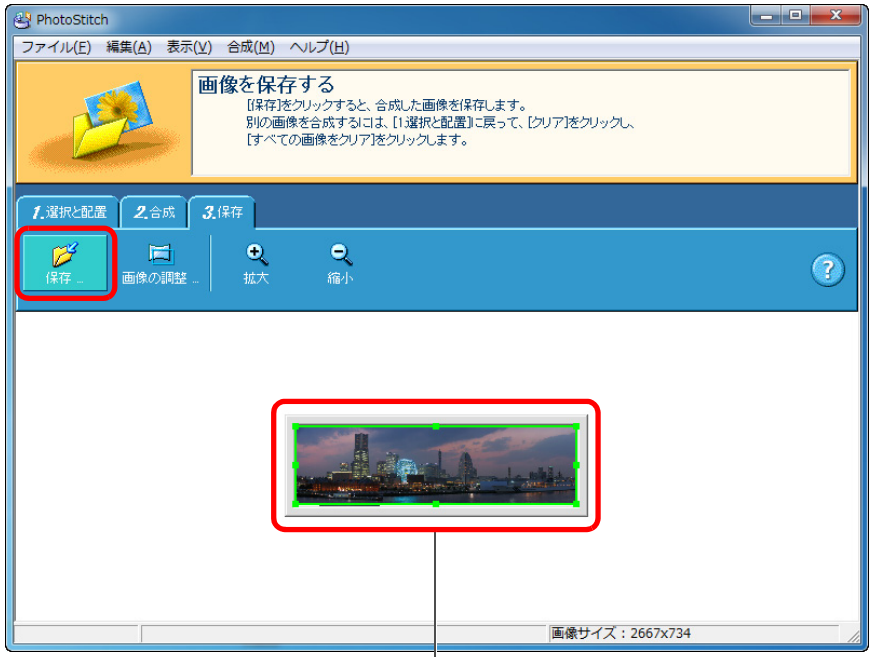
4 [開始] をクリックして合成する

➜ 画像が合成されて表示されます。

5 [3. 保存] タブをクリックする

➜ **[3. 保存]** タブ画面に切り換わります。

6 保存範囲を確認して【保存】をクリックする



保存範囲
[■] をドラッグして範囲を変える

➜【ファイル名を付けて保存】画面が表示されます。

7 保存先を指定して【保存】ボタンを押す

➜合成した画像が保存されます。

8 メニューの【ファイル】▶【終了】を選ぶ

➜PhotoStitch が終了します。

PhotoStitch の操作方法や機能については、画面右側の [?] をクリックすると表示されるヘルプも参照してください。

画像に音声を付ける／再生する

画像に音声を付けたり、音声録音機能のあるカメラで画像に付けた音声を再生することができます。

画像に音声を付ける

画像に WAVE 形式（拡張子「.WAV」）の音声ファイルを付けることができます。

1 音声を付ける画像を選ぶ

2 メニューの【編集】▶【サウンドの追加／削除】を選ぶ

➜【サウンド】画面が表示されます。

3 【追加】ボタンを押して、画像に付ける音声ファイルを選ぶ

●WAVE 形式の音声ファイルを選びます。

➜【サウンド】画面に戻ります。

4 【OK】ボタンを押して画面を閉じる

➜音声ファイルを付けた画像には、[♪] マークが表示されます。

音声を再生する

画像に付いている音声ファイルを再生することができます。

1 [♪] マークの付いている画像を選ぶ

2 メニューの【編集】▶【サウンドの再生】を選ぶ

➜音声が再生されます。

他の印刷用ソフトウェアを使って印刷する

パソコンにインストールされている印刷用ソフトウェアを ZB から立ち上げて、画像を印刷することができます。

1 印刷する画像を選ぶ

2 [印刷] ボタン▶[他のソフトで印刷する] ボタンを押す

➜[他のソフトで印刷する] 画面が表示されます。

3 印刷するソフトウェアを選んで [起動] ボタンを押す

➜印刷用ソフトウェアが立ち上がり、手順 1 で選んだ画像が表示されます。

4 印刷用ソフトウェアで必要な設定をして印刷する

? 印刷用ソフトウェアが表示されない

ZB が非対応の印刷用ソフトウェアは、[他のソフトで印刷する] 画面にソフトウェアの名前が表示されないため、印刷することはできません。

4 環境設定

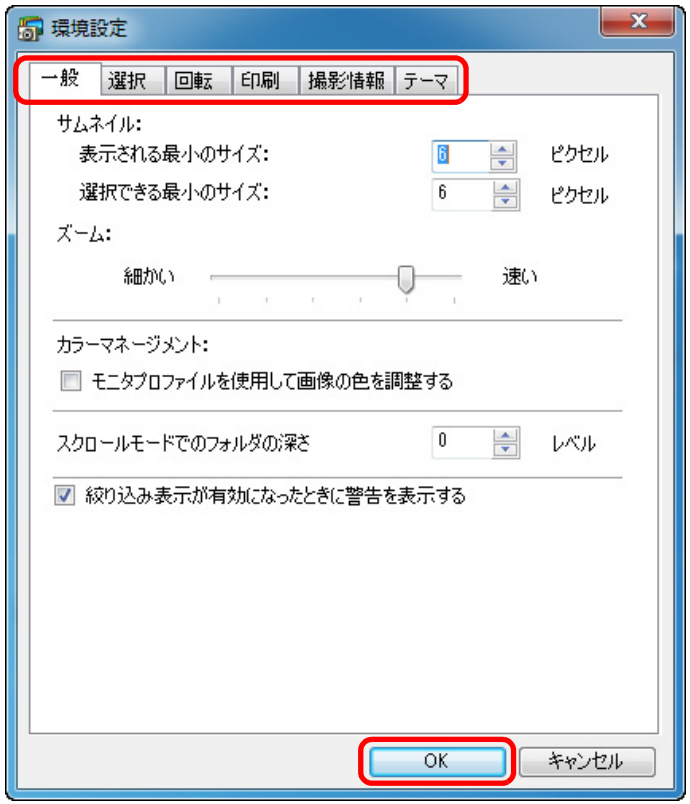
環境設定 77
一般設定 77
選択設定 78
回転設定 78
印刷設定 79
撮影情報設定 79
テーマ設定 80
タスクボタンを表示／非表示にする 80

環境設定

ZB の各種機能を環境設定画面で変えることができます。各画面の表示内容を確認し、設定してください。

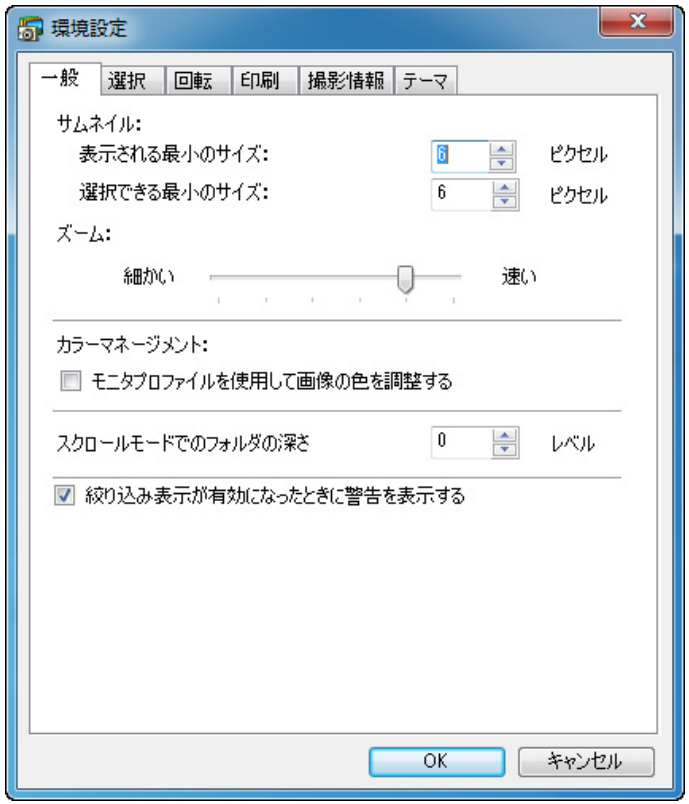
1 メニューの［ツール］▶［環境設定］を選ぶ

2 設定するタブを選んで各項目を設定し、［OK］ボタンを押す



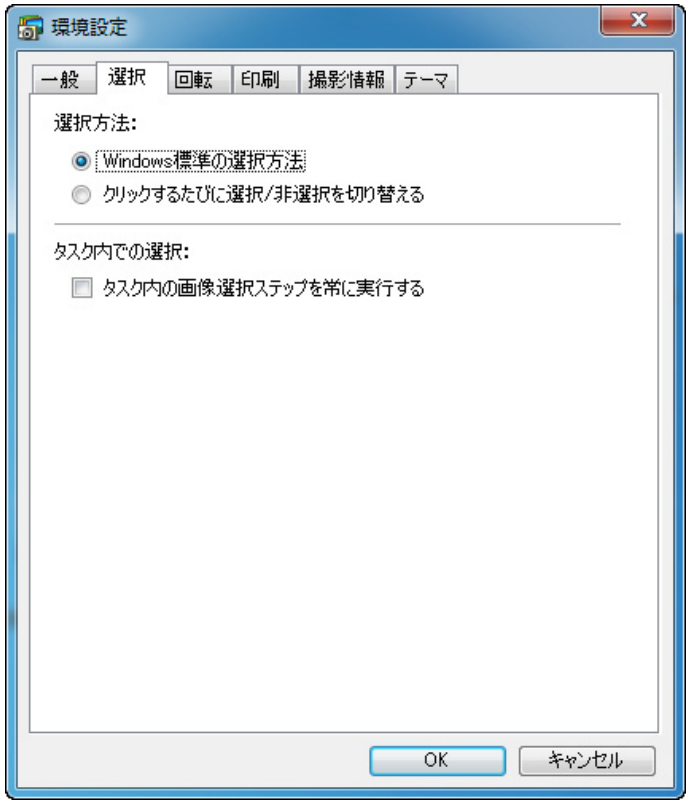
一般設定

メイン画面に表示されるサムネイル画像の最小サイズ、ズームモードの速度（p.89）、スクロールモードの画像とフォルダ表示の階層（p.90）、カラーマネジメントに関する設定をすることができます。



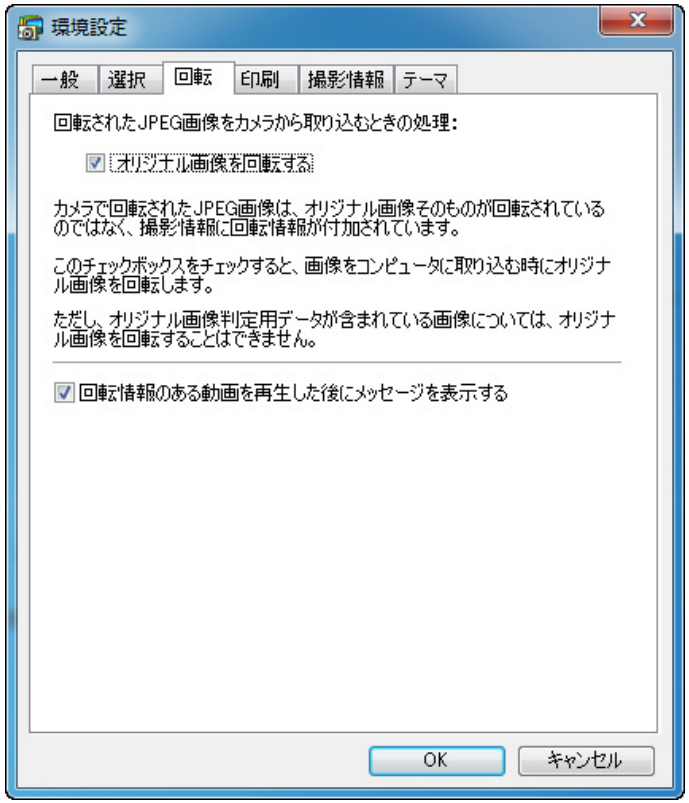
選択設定

画像の選択に関する設定をすることができます。



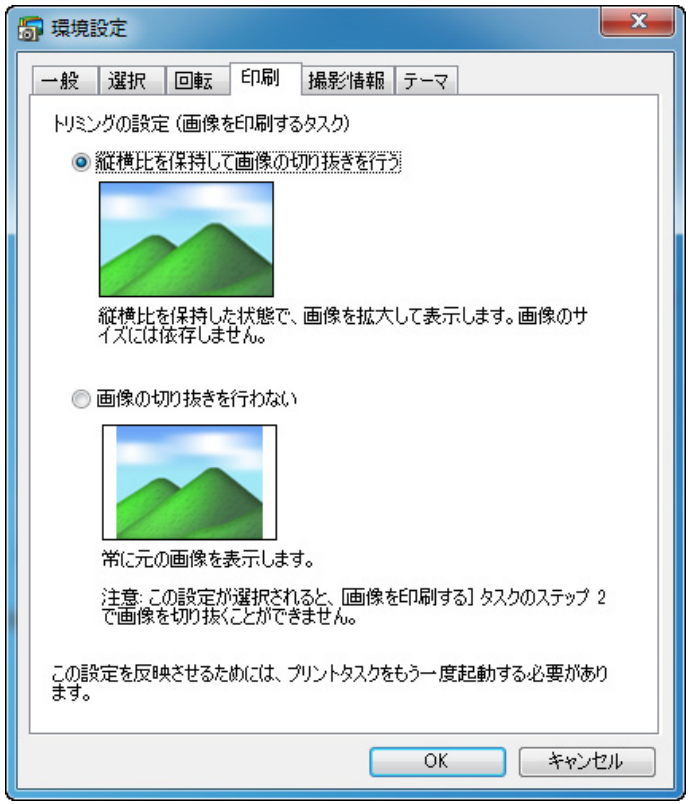
回転設定

画像の回転に関する設定をすることができます。



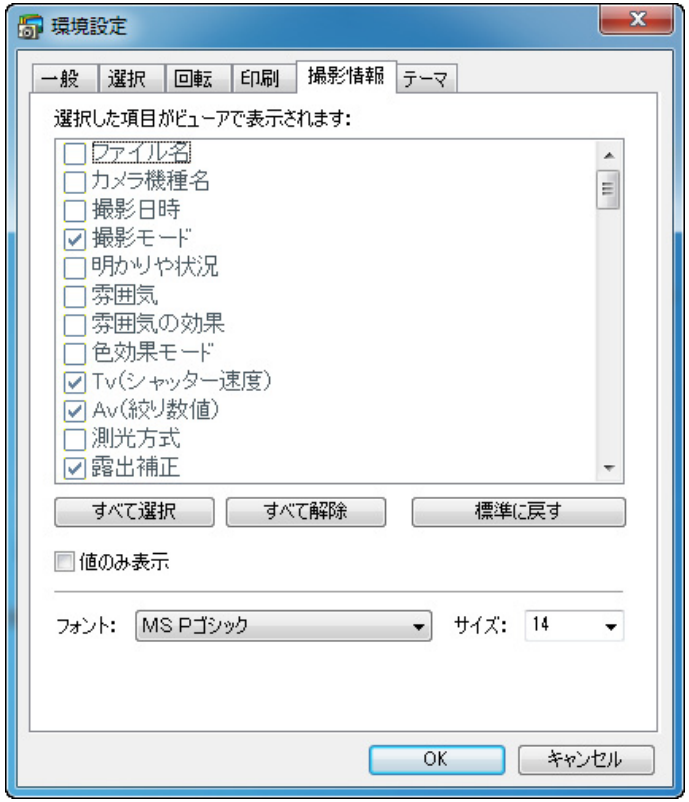
印刷設定

[画像を印刷する] 画面（p.17）で印刷するときに、画像をトリミングして用紙全体に余白なしで印刷するか、トリミングせずに元の画像をそのまま印刷するかを設定することができます。



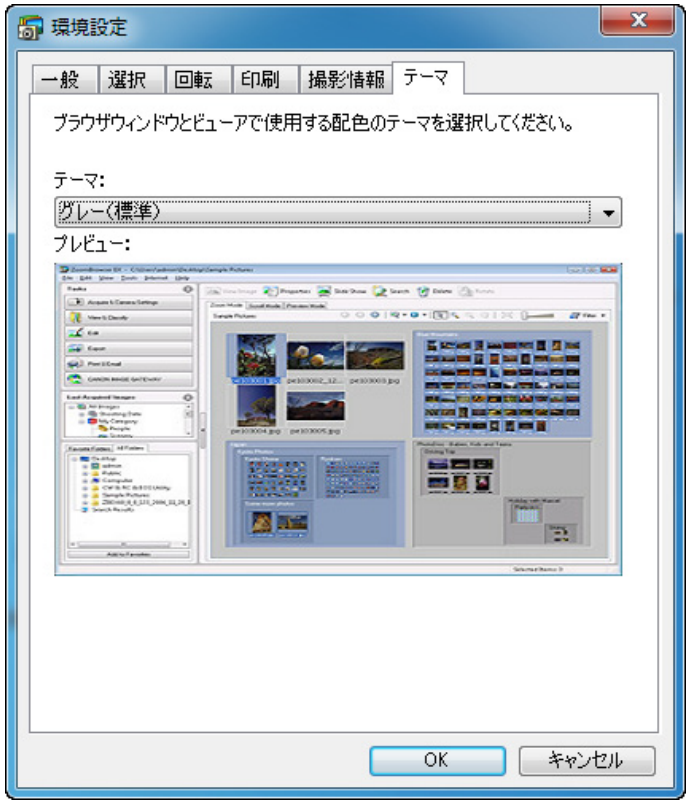
撮影情報設定

ビューア画面（p.92）の［ ］（撮影情報表示）をクリックしたときに表示する項目を設定することができます。



テーマ設定

メイン画面の背景色を設定することができます。



タスクボタンを表示／非表示にする

メイン画面の左側に表示されるタスクボタンを、目的に応じて表示／非表示にすることができます。特に使わないボタンを非表示にすると、操作しやすくなります。

1 **メニューの［ツール］▶［カスタマイズ］を選ぶ**

→［カスタマイズ］画面が表示されます。

2 **非表示にするボタンのチェックを外す**

3 **［OK］ボタンを押して適用する**

4 **ZB を再起動して設定を反映する**

5 インターネットの活用

YouTube へ動画をアップロードする 82
CANON iMAGE GATEWAY を利用する 83
会員登録をする 83
CANON iMAGE GATEWAY のトップページを見る..... 83
CANON iMAGE GATEWAY のアルバムへ画像を登録する..... 84
登録した CANON iMAGE GATEWAY のアルバムを見る..... 84
ソフトウェアを最新バージョンに更新する..... 85

YouTube へ動画をアップロードする

パソコンに保存してある動画を YouTube へアップロードすることができます。

1 メイン画面でアップロードする動画を選ぶ

2 [印刷 / 共有] ボタン ▶ [YouTube へ動画をアップロードする] ボタンを押す

➔ [YouTube への動画のアップロード] 画面が表示されます。

3 [リスト] から動画を選び、タイトルなどを設定して [ ] (アップロード) ボタンを押す

➔ [YouTube ログイン] 画面が表示されます。

4 YouTube のユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン] ボタンを押す

- YouTube の仕様や仕様変更に対し、将来にわたり動作の保障をするものではありません。
- アップロードできる動画は、最長時間が 10 分以下でファイルサイズが 1GB 以下のファイルです。
- パソコンを使って編集した動画はアップロードできません。(ビデオスナップアルバムは除く)
- インターネットに接続できる環境 (プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み) が必要です。
- プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

CANON iMAGE GATEWAY を利用する

CANON iMAGE GATEWAY は、キヤノン製デジタルカメラをご購入された方限定の、インターネットで提供されるオンラインサービスです。（入会金·年会費無料）

CANON iMAGE GATEWAY に接続するには事前に会員登録が必要です。付属の EOS DIGITAL Solution Disk をパソコンに入れ、ZB を含むソフトウェアをインストールしたあとに表示される、CANON iMAGE GATEWAY の会員登録に関する画面、または次の手順で会員登録を行ってください。

なお、CANON iMAGE GATEWAY の詳しい内容については、CANON iMAGE GATEWAY のヘルプを参照してください。

この機能をお使いいただくためには、インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。

会員登録をする

CANON iMAGE GATEWAY の会員登録を行うことができます。

また、会員登録済のときは、接続情報の変更や登録するカメラの追加を行うこともできます。

1 会員登録する

➔ 会員登録や接続情報に関する設定画面が表示されます。

2 [会員登録] ボタンを押す

➔ ブラウザソフトウェアが立ち上がり、CANON iMAGE GATEWAY の会員登録ページが表示されます。

➔ 表示される画面内容にしたがって、会員登録を行ってください。

● 会員登録済のときは、接続情報の変更や登録するカメラの追加を行うことができます。

CANON iMAGE GATEWAY のトップページを見る

CANON iMAGE GATEWAY のトップページをブラウザソフトウェア上に表示します。

1 トップページに接続する

➔ [接続情報の入力] 画面が表示されます。

2 ログイン名とパスワードを入力して、[OK] ボタンを押す

➔ 接続画面が表示され接続が完了すると、ブラウザソフトウェアが立ち上がり、CANON iMAGE GATEWAY のトップページが表示されます。

CANON iMAGE GATEWAY のアルバムへ画像を登録する

CANON iMAGE GATEWAY のオンラインアルバムに ZB で選んだ画像を登録することができます。また、登録したアルバムの画像は、指定した人に見せることもできます。

なお、アルバムに登録される画像はコピーした画像を使うため、オリジナル画像はそのままパソコンに残ります。

1 アルバムに登録する画像を選ぶ

2 CANON iMAGE GATEWAY に接続する

➜ 画像のアップロードに関する画面が表示されます。

3 画像のサイズや画質などを設定して、【次へ】ボタンを押す

4 ログイン名とパスワードを入力して、【OK】ボタンを押す

➜ 接続画面が表示され接続が完了すると、ブラウザソフトウェアが立ち上がり、CANON iMAGE GATEWAY のアルバムページが表示されます。

5 新しいアルバムを作る

● 表示される画面内容にしたがって、手順 1 で選んだ画像を新しいアルバムに登録します。

登録した CANON iMAGE GATEWAY のアルバムを見る

CANON iMAGE GATEWAY のオンラインアルバムに登録した画像を、ブラウザソフトウェアで見ることができます。

1 アルバムを見る

➜ 【接続情報の入力】画面が表示されます。

2 ログイン名とパスワードを入力して、【OK】ボタンを押す

➜ 接続画面が表示され接続が完了すると、ブラウザソフトウェアが立ち上がり、CANON iMAGE GATEWAY のアルバムページが表示されます。

ソフトウェアを最新バージョンに更新する

ZoomBrowser EX の最新バージョンが公開されているかを確認し、公開されているときは、最新バージョンにアップデート（更新）を行います。

1 **メニューの［ヘルプ］▶［最新バージョンに更新］を選ぶ**

2 **表示される画面内容に従ってアップデートを行う**

- この操作には、管理者権限が必要です。
- この機能をお使いいただくためには、インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。

資　料

こんなときは 87
ソフトウェアを削除する（アンインストール） 87
動作環境 88
対応画像 88
メイン画面の機能一覧 89
　ズームモード 89
　スクロールモード 90
　プレビューモード 91
ビューア画面の機能一覧 92
動画を切り取る画面の機能一覧 93
ビデオスナップ画面の機能一覧 94
画像を印刷する画面の機能一覧 95
インデックスを印刷する画面の機能一覧 96
やりたいことの検索 97
索　引 98
　この使用説明書について 100
　登録商標について 100

こんなときは

ZB が正しく動作しないときは、下記の例を参考にしてください。
また、メニューの［ヘルプ］や、各画面上の［?］ボタンを押すと表示される、ヘルプも参考にしてください。

手順どおりにインストールできない

- ユーザー設定を管理者権限（［コンピュータの管理者］、［管理者］、［Administrator］など）に設定してください。管理者権限以外に設定していると、ソフトウェアをインストールすることができません。管理者権限の詳しい設定方法は、パソコンの使用説明書などを参照してください。

ZB が動かない

- 動作環境と違ったパソコンでは ZB は正しく動作しません。動作環境にあったパソコンを使ってください。（p.88）
- 動作環境（p.88）に記載された RAM（メモリー）容量をパソコンに搭載していても、ZB と共に他のソフトウェアを立ち上げていると、RAM（メモリー）が不足することがあります。ZB 以外のソフトウェアを終了してください。

画像が正しく表示されない

- ZB に未対応の画像（p.88）は表示されません。また、JPEG 画像、TIFF 画像には様々な種類があるため、Exif2.2、2.21、2.3 に準拠した JPEG 画像と、Exif 規格に準拠した TIFF 画像以外は、正しく表示されないことがあります。
- 初期設定では、Adobe RGB で撮影した画像の色が薄く表示されます。そのときは、環境設定の［一般］タブ画面で、**［モニタプロファイルを使用して画像の色を調整する］**をチェックしてください。（p.77）カラーマネジメントが行われ、Adobe RGB に設定して撮影した画像と sRGB に設定して撮影した画像の色味がそろいます。

ソフトウェアを削除する（アンインストール）

- ソフトウェアの削除をはじめる前に、立ち上がっているすべてのソフトウェアを終了してください。
- ソフトウェアの削除を行うときは、管理者権限でログインしてください。
- ソフトウェアを削除したあとは、必ずパソコンを再起動してください。パソコンが正しく動作しないことがあります。また、再起動をしないでソフトウェアを再インストールすると誤動作の原因になります。

1 ［ ］ボタン（Windows XP では［スタート］ボタン）▶［すべてのプログラム］▶［Canon Utilities］▶［ZoomBrowser EX］▶［ZoomBrowser EX アンインストール］を選ぶ

2 表示される画面内容にしたがって、削除をすすめる

→ソフトウェアが削除されます。

動作環境

以下は推奨環境であり、すべての動作を保証するものではありません。

OS（オペレーティングシステム）	Windows 7*1 Windows Vista*2 Windows XP Professional ／ Home Edition*3	
機　種	上記の日本語版 OS がプリインストールされているパソコン（アップグレード機は動作保証外） ※ .NET Framework 2.0 以上が必要です。*4	
CPU（シーピーユー） *5	Windows 7	Pentium 1.3GHz 以上
	Windows Vista	
	Windows XP	
RAM（メモリー） *5	Windows 7（32bit）	1GB 以上
	Windows 7（64bit）	2GB 以上
	Windows Vista	1GB 以上
	Windows XP	512MB 以上
ディスプレイ	画面の解像度：1024 × 768 ピクセル以上 画面の色：中（16 ビット）以上	

*1 Starter Edition を除く全バージョンの 32bit ／ 64bit システム用に対応
*2 Starter Edition を除く全バージョンの 32bit ／ 64bit システム用に対応
*3 Service Pack 3 に対応
*4 .NET Framework は、マイクロソフト社のソフトウェアで、ZB とともにインストールされます。
*5 MOV 形式の動画を取り扱うときは、CPU は Core 2 Duo 2.6GHz 以上、RAM は 2GB 以上を使用してください。ただし、パソコンの環境によっては、動画ファイルに異常がなくても、画像がフレーム（コマ）落ちしてなめらかに動かないことがあります。

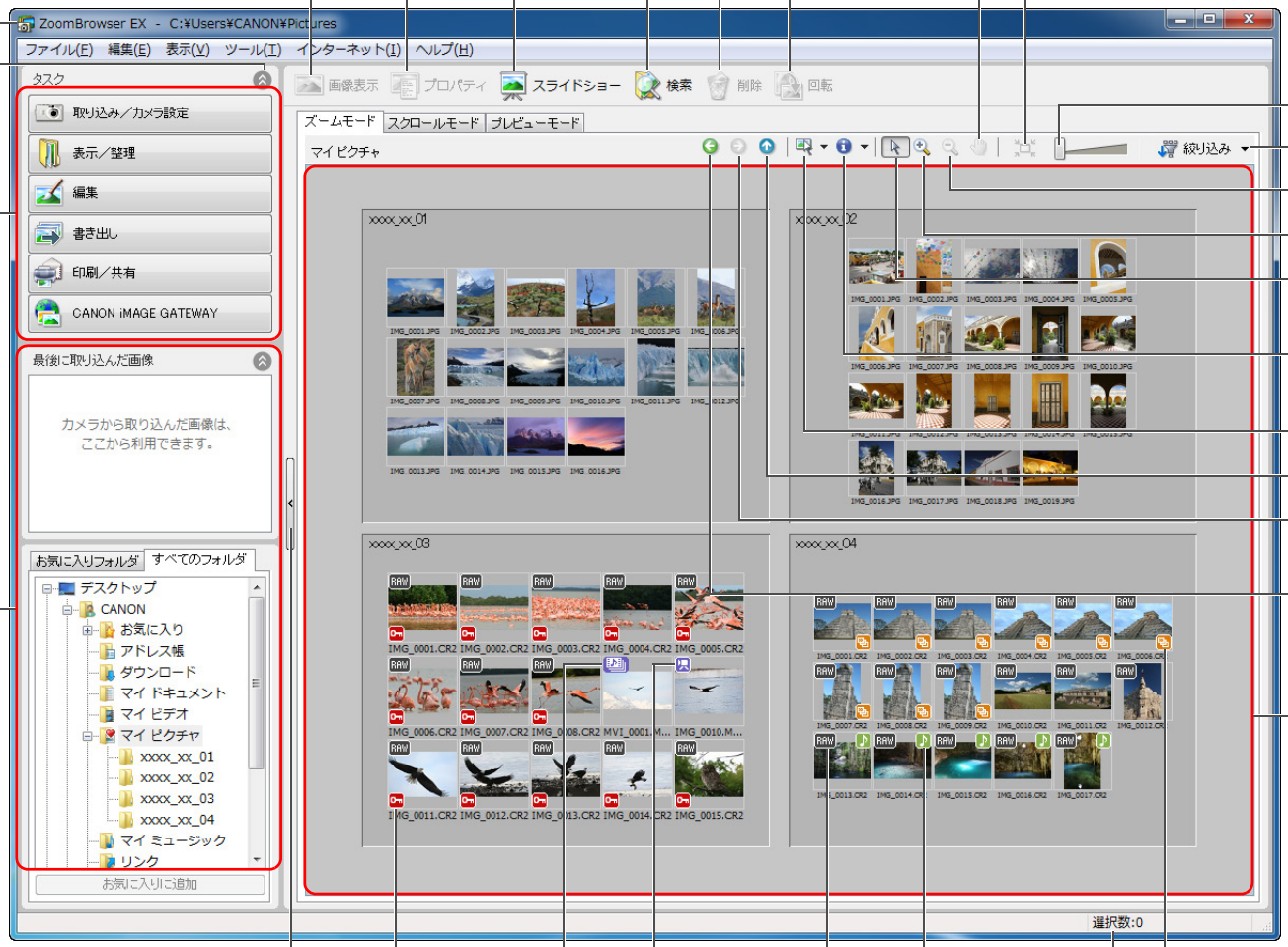
対応画像

画像の種類		拡張子
JPEG 画像	キヤノン製デジタルカメラで撮影した JPEG 画像（Exif 2.2、2.21、2.3 に準拠した JPEG 画像）	.JPG ／ .JPEG
RAW 画像 *1	EOS D6000、EOS D2000、EOS DCS1、EOS DCS3 を除く EOS DIGITAL で撮影した RAW 画像	.CR2 .TIF .CRW
TIFF 画像	Exif 規格に準拠した TIFF 画像	.TIF ／ .TIFF
BMP 画像	ビットマップ画像	.BMP
PCD 画像	フォト CD 画像	.PCD
MOV 動画	キヤノン製デジタルカメラで撮影した MOV 動画	.MOV .MOV+.THM*2
AVI 動画	キヤノン製デジタルカメラで撮影した AVI 動画	.AVI+.THM*2

*1 RAW 画像は、実際の RAW 画像ではなく、RAW 画像に埋め込まれた JREG 画像が表示、印刷されます。そのため、実際の画像より粗く表示、印刷されることがあります。
*2 「.THM」は、一部のキヤノン製デジタルカメラで動画撮影時に、動画ファイルと共に、生成、保存が行われる（サムネイル）ファイルです。
動画ファイルと同じ画像番号を持ち、撮影情報などが記録されています。
「.THM」ファイルと共に保存された動画ファイルを、カメラで再生するときは、動画ファイルと「.THM」ファイルが必要です。

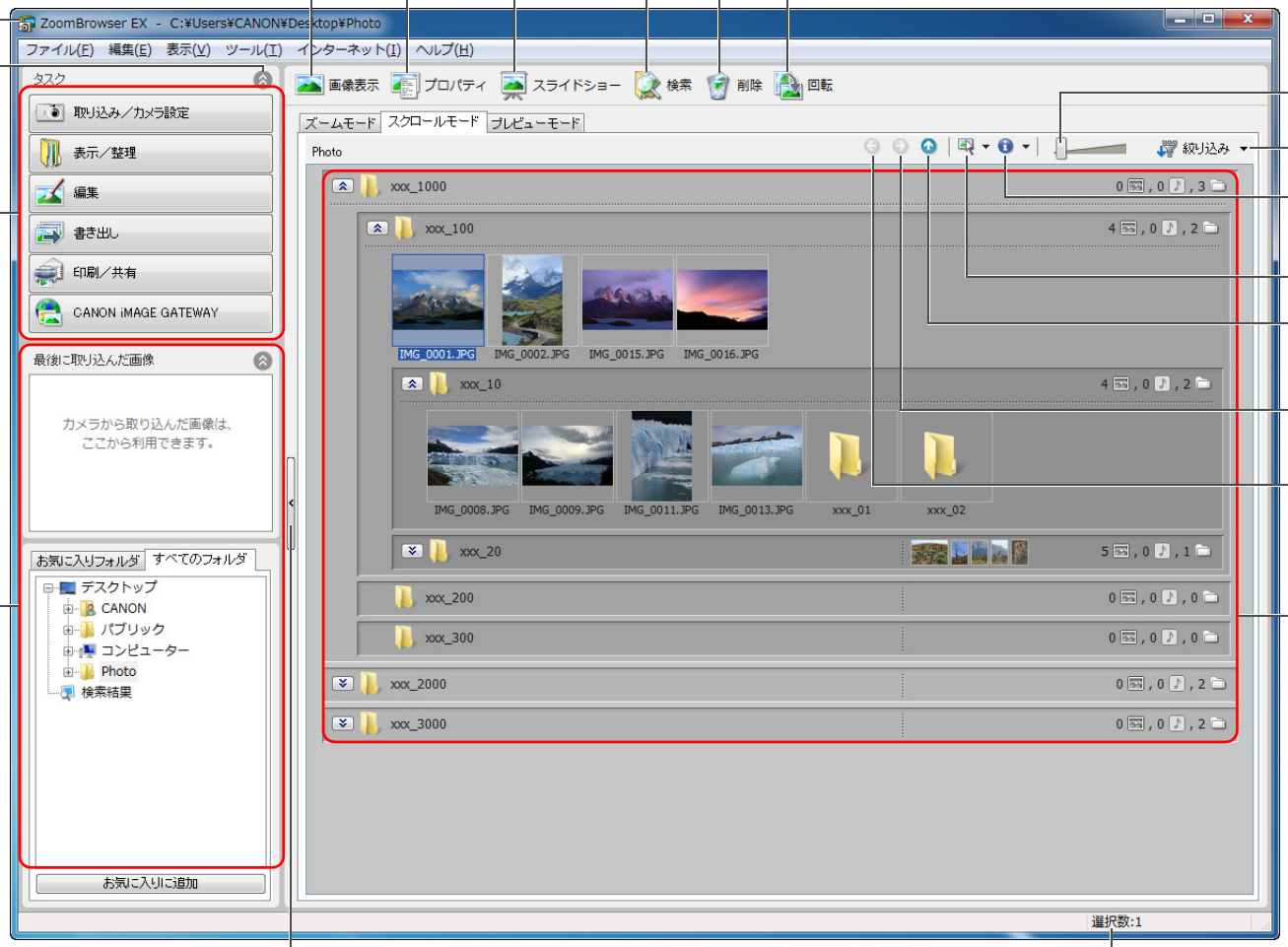
メイン画面の機能一覧

ズームモード



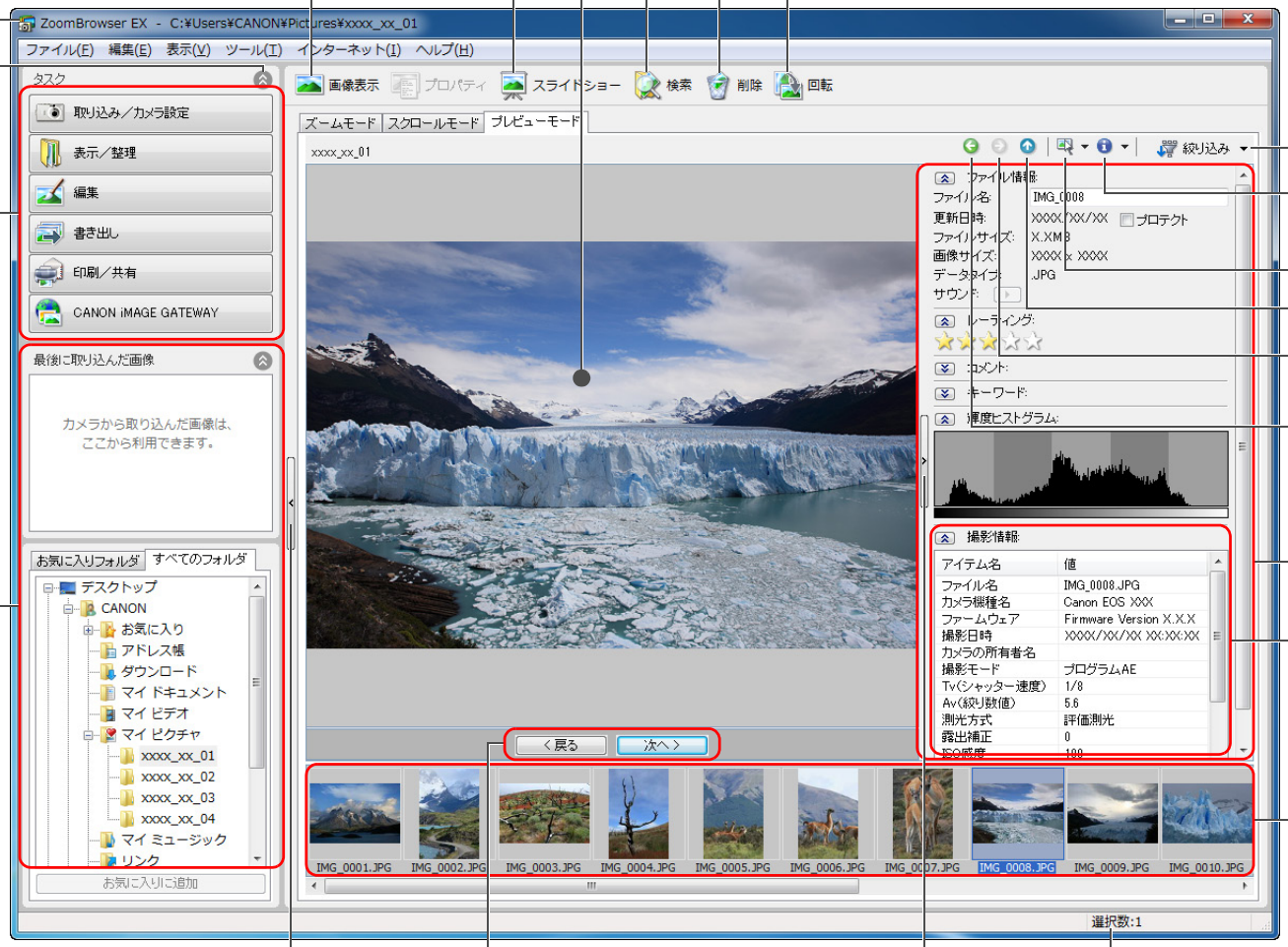
* ここで選んだフォルダ内の画像とフォルダが、画像表示エリアに表示されます。

スクロールモード



* ここで選んだフォルダ内の画像とフォルダが、画像表示エリアに表示されます。

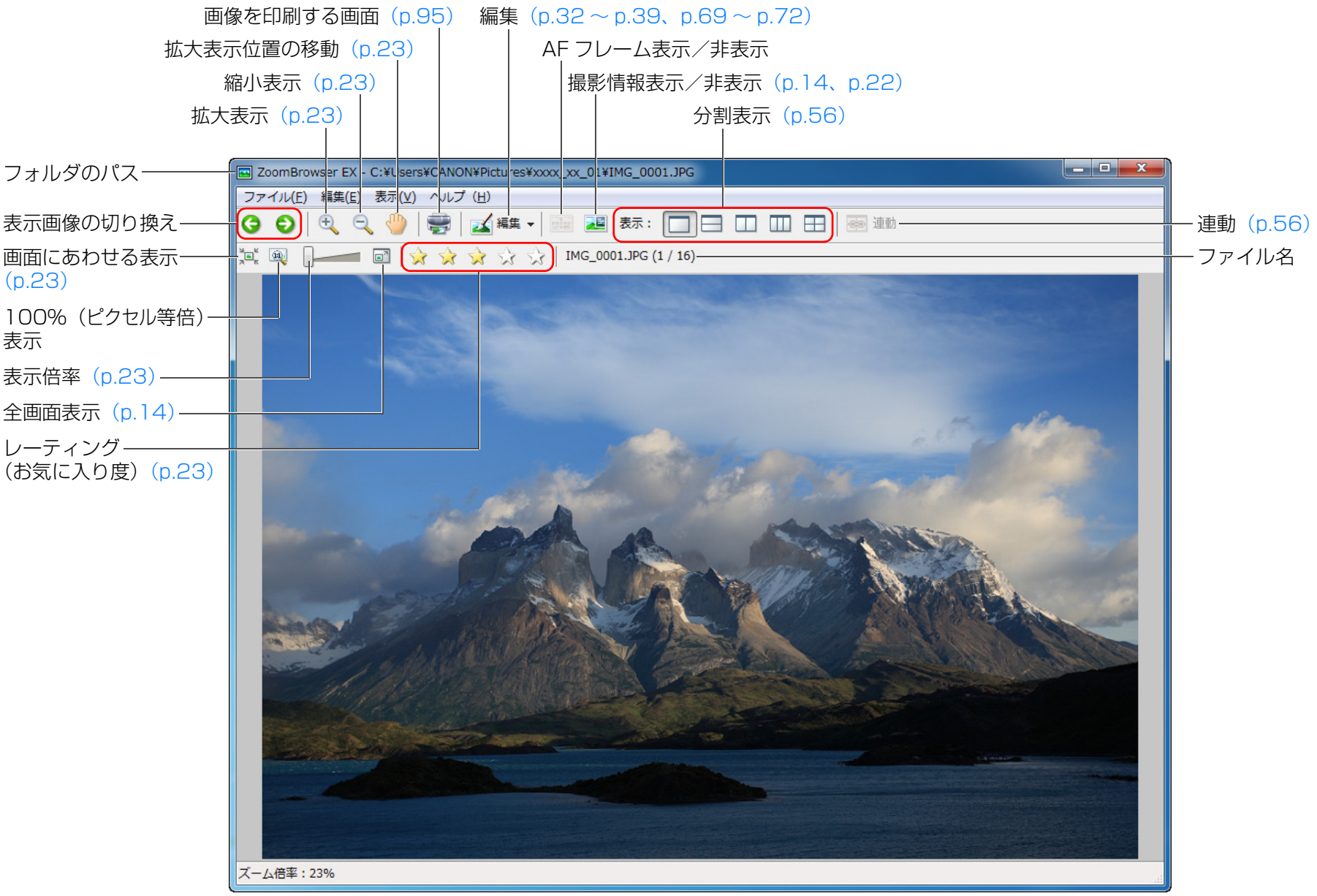
プレビューモード



*1 ここで選んだフォルダ内の画像とフォルダが、サムネイル画像表示エリアに表示されます。

*2 ここで選んだ画像が、画像表示エリアに表示されます。

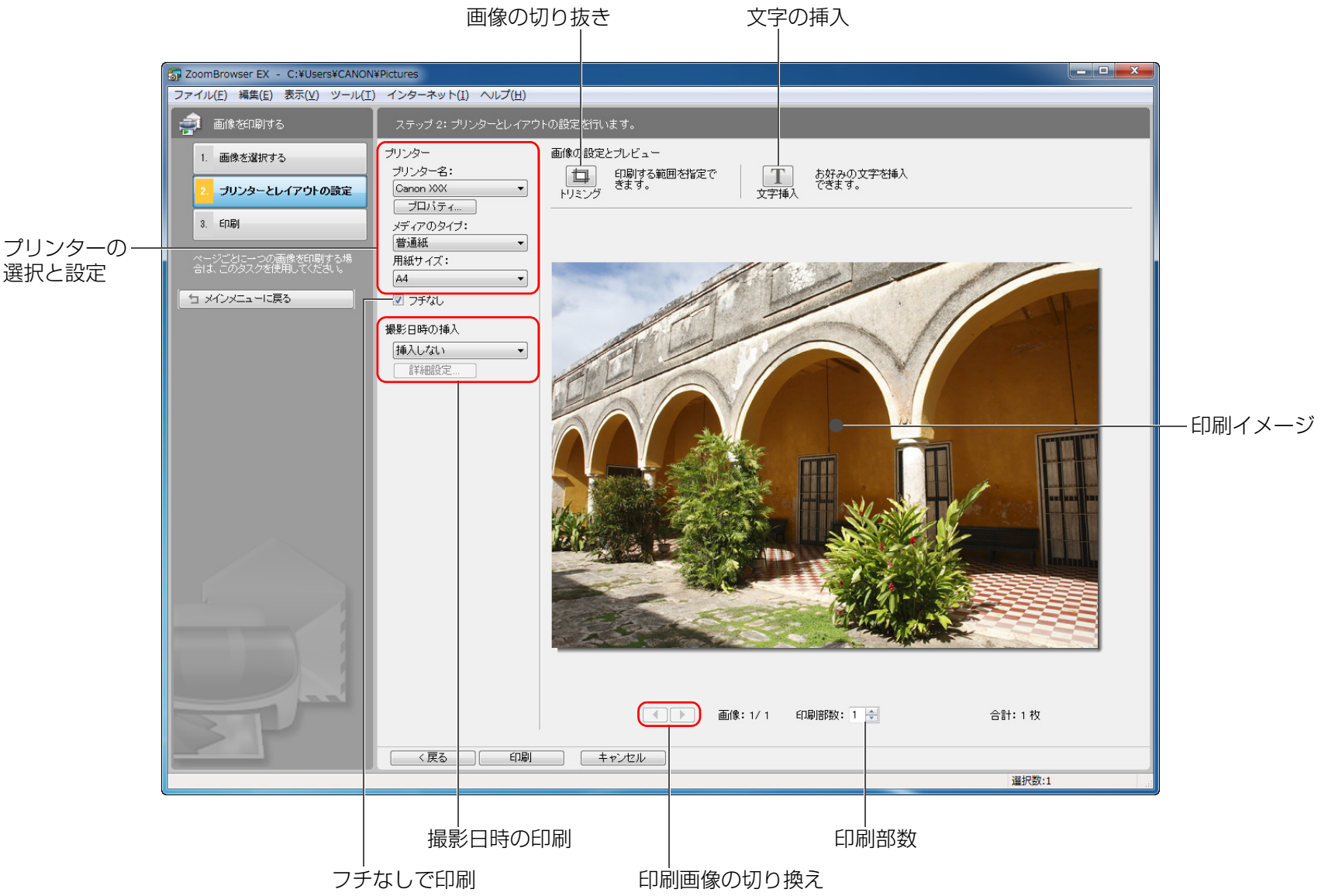
ビューア画面の機能一覧



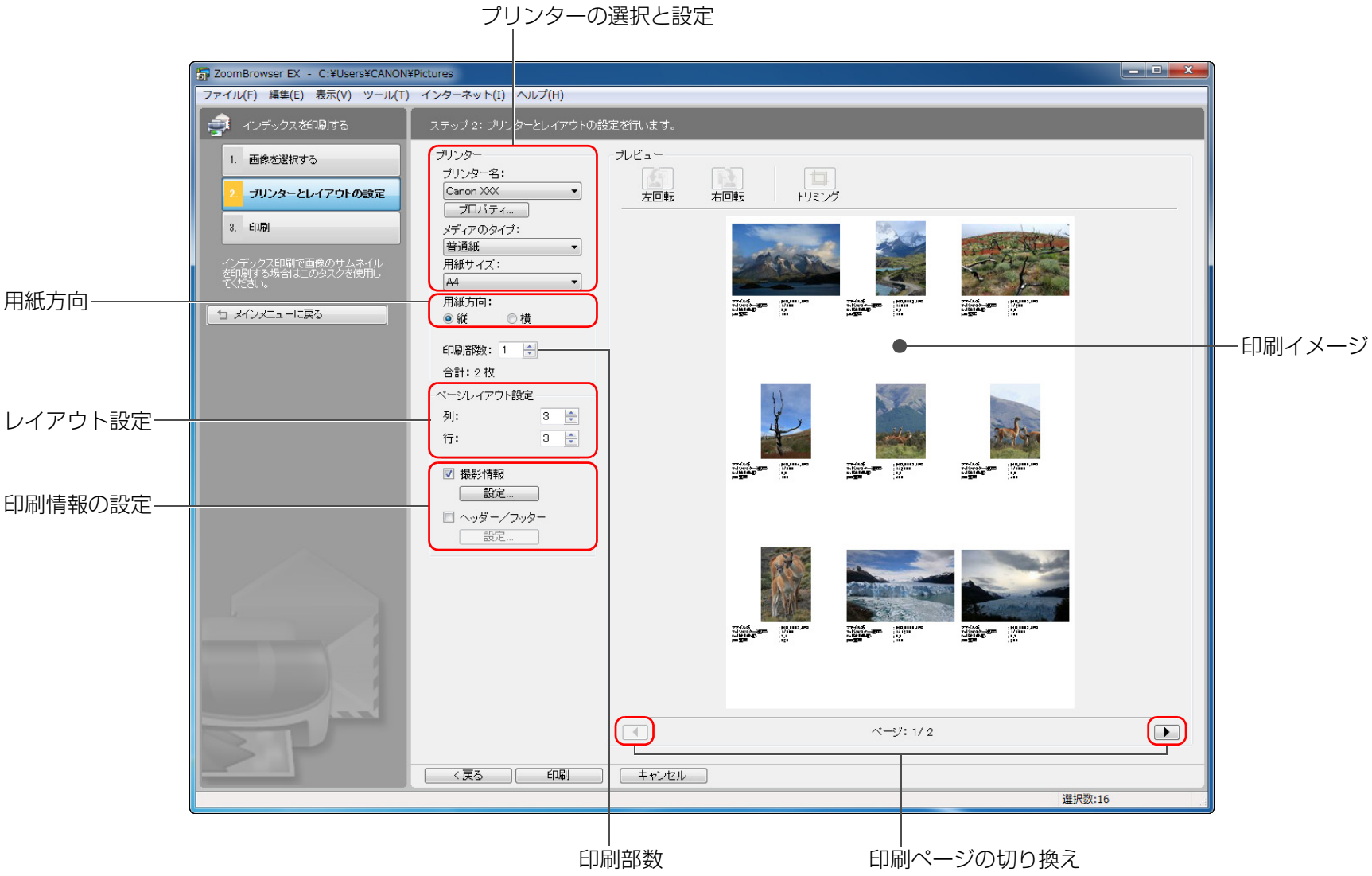
動画を切り取る画面の機能一覧 (p.43)

ビデオスナップ画面の機能一覧 (p.45)

画像を印刷する画面の機能一覧



インデックスを印刷する画面の機能一覧



やりたいことの検索

パソコンへの画像取り込み

- カメラをパソコンに接続して取り込みたい → p.7
- カードリーダーを使って取り込みたい → p.9

画像の確認

- 一覧したい → p.11
- 拡大して見たい → p.13、p.22
- 動画を再生したい → p.15
- ビデオスナップアルバムを再生したい → p.45
- 効率良く確認したい → p.26
- 複数の画像を見比べたい → p.56
- 撮影日などの撮影情報を確認したい → p.58
- スライドショーで見たい → p.48

画像の印刷

- 1 枚の用紙に 1 枚の画像を印刷したい → p.17
- Easy-PhotoPrint EX を用いて印刷したい → p.18
- 1 枚の用紙に複数の画像を並べて印刷したい → p.54

画像の整理

- レーティング（お気に入り度）で分類したい → p.23
- 別の場所へ移動したい → p.28
- フォルダ単位で別の場所へ移動したい → p.29
- ファイル名を変えたい → p.29
- 削除したい → p.30
- 撮影日別に分類したい → p.67
- 検索したい → p.68

画像の編集

- 自動調整したい → p.32
- 明るく／暗くしたい → p.34
- 色鮮やかにしたい → p.34
- 明暗差をはっきりさせたい → p.34
- 部分的に切り抜きたい → p.35
- 印刷する用紙サイズにあった縦横比にしたい → p.35
- くっきり硬めにしたい → p.37
- 文字を入れたい → p.36
- 赤目現象を補正したい → p.38
- 合成したい → p.72
- 動画を編集したい → p.40
- 動画から気に入ったシーンを切り取りたい → p.43
- 動画から静止画を取り出したい → p.63
- ビデオスナップアルバムを編集したい → p.46

画像の活用

- 電子メールに添付したい → p.49
- 壁紙にしたい → p.50
- スクリーンセーバーにしたい → p.51
- 動画を YouTube へアップロードしたい → p.82
- CANON iMAGE GATEWAY を使いたい → p.83

画像の変換

- サイズを変えたい → p.59
- 別タイプの画像に変換したい → p.59

索　引

英数字

1 枚の用紙に 1 枚の画像を印刷 ... 17
Adobe RGB で撮影した画像の表示 ... 87
CANON iMAGE GATEWAY ... 83
　アルバムに画像を登録 ... 84
　アルバムを見る ... 84
　会員登録 ... 83
CD に書き込み ... 53
Easy-PhotoPrint EX を用いた印刷 ... 18
EOS Utility との連携 ... 8
JPEG 画像の調整 ... 32、69
ZB の削除（アンインストール） ... 87
ZB を起動 ... 7
ZB を終了 ... 20

あ

赤目現象の補正 ... 38
明るさの調整 ... 34
アンシャープマスク ... 71
一般設定（環境設定） ... 77
印刷
　1 枚の用紙に 1 枚の画像を印刷 ... 17
　Easy-PhotoPrint EX を用いた印刷 ... 18
　EPP EX 以外の印刷用ソフトウェアを使って印刷 ... 75
　インデックス印刷 ... 54
印刷設定（環境設定） ... 79
インデックス印刷 ... 54
お気に入りフォルダ ... 31
音声の再生 ... 74
音声の付加 ... 74

か

カードリーダーで取り込み ... 9
回転設定（環境設定） ... 78
画像に文字を挿入 ... 36
画像の一覧表示（メイン画面） ... 11
画像の移動／コピー ... 28
画像の回転 ... 89、90、91
画像の拡大 ... 13、23
画像の切り抜き（トリミング） ... 35
画像の検索 ... 68
画像のサイズやタイプを変えて保存 ... 59
画像の削除 ... 30
画像の取り込み ... 7
画像のトリミング（切り抜き） ... 35
画像を CD に書き込み ... 53
画像を壁紙に設定 ... 50
画像をスクリーンセーバーに設定 ... 51
画像を見る ... 11
画像をメモリーカードに書き戻す ... 16
壁紙に設定 ... 50
カラーマネジメント ... 77
簡易表示 ... 11
環境設定 ... 77
　一般設定 ... 77
　印刷設定 ... 79
　回転設定 ... 78
　撮影情報設定 ... 79
　選択設定 ... 78
　テーマ設定 ... 80
キーワード設定 ... 65
輝度レベルの補正 ... 70
切り抜き（トリミング） ... 35
コメント入力 ... 65
コントラスト（明暗差）の調整 ... 34

さ

彩度の調整 ... 34
削除
　画像の削除 ... 30
　ソフトウェアの削除 ... 87
　フォルダの削除 ... 30
撮影情報設定（環境設定） ... 79
撮影情報の書き出し ... 60
撮影情報の確認 ... 58
撮影日で分類 ... 67
自動補正 ... 32
シャープネス（鮮鋭度）の調整 ... 37
ズームモード（メイン画面） ... 11、89
スクリーンセーバーに設定 ... 51
スクロールモード（メイン画面） ... 57、90
スライドショー ... 48
鮮鋭度（シャープネス）の調整 ... 37
全画面表示 ... 14
選択設定（環境設定） ... 78
ソフトウェアの削除（アンインストール） ... 87

た

対応画像 ... 88
調整（JPEG 画像、TIFF 画像） ... 32、69
　RGB で調整 ... 69
　赤目現象の補正 ... 38
　明るさの調整 ... 34
　アンシャープマスク ... 71
　輝度レベルの補正 ... 70
　コントラスト（明暗差）の調整 ... 34
　彩度の調整 ... 34
　自動補正 ... 32
　シャープネス（鮮鋭度）の調整 ... 37
　トーンカーブの補正 ... 70
テーマ設定（環境設定） ... 80
電子メールに画像を添付 ... 49
動画から静止画を取り出す ... 63
動画の書き出し ... 61
動画の切り取り ... 43
動画の再生 ... 15
動画の編集 ... 40
動作環境 ... 88
トーンカーブ補正 ... 70
トリミング（切り抜き） ... 35

な

ナビゲータ画面 ... 13、23

は

パソコンへの取り込み ... 7
　カードリーダーで取り込み ... 9
　カメラからの画像取り込み ... 7
パノラマ画像の合成 ... 72
ビデオスナップ画面を使う ... 45
　ビデオスナップアルバムを再生する ... 45
　ビデオスナップアルバムを編集する ... 46
　編集したビデオスナップアルバムを保存する ... 47
ビューア画面 ... 14、22、92
表示倍率の変更 ... 13
ファイル名の変更 ... 29
フォルダ階層の設定変更 ... 57
フォルダ階層別に画像を一覧 ... 57
フォルダの移動／コピー ... 29
フォルダの拡大 ... 12
フォルダの作成 ... 27
フォルダの削除 ... 30
フォルダ名の変更 ... 29
複数画像の一括ファイル名変更 ... 66

複数画像の比較 56
プリント ..... →印刷
プレビューモード（メイン画面） ..... 26、91
別の画像編集用ソフトウェアに画像を転送 72
編集 ..... →調整

ま

明暗差（コントラスト） 34
メイン画面 ..... 7、89
文字の挿入 36

ら

レーティング 23
連動表示 56

この使用説明書について

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- ソフトウェアの仕様および、本書の内容を予告なく変更することがあります。
- 本書に掲載しているソフトウェアの画面や表示文言は、実際のソフトウェアと微小に相違することがあります。
- ソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

登録商標について

- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標または商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

付属ソフトウェアに関するご相談窓口

お客様相談センター（全国共通番号）

050-555-90002

受付時間：平日 9：00 ～ 20：00
土・日・祝日 10：00 ～ 17：00
（1 月 1 日～ 1 月 3 日は休ませていただきます）

※ 上記番号をご利用いただけない方は、043-211-9556 をご利用ください。
※ IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによりつながらない場合があります。
※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。